

平成29年度

第2次宇和島市男女共同参画基本計画進捗状況調査結果

各課の具体的施策一覧は「概要」をご参照ください。
重複施策については、帳票を省略しています。

男女共同参画関連施策表

基本目標Ⅰ 男女がともに認め合う人づくり

推進方策1 広報・啓発の推進 P1

- ①男女共同参画についての広報・啓発活動の充実
- ②男女共同参画に関する情報の収集と調査・研究の推進

推進方策2 男女共同参画に関する教育・学習の推進 P5

- ①家庭における男女平等に関する教育・学習の推進
- ②教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
- ③地域における男女平等に関する学習の推進

基本目標Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり

推進方策1 政策・方針決定過程への女性の参画促進 P24

- ①市職員の能力開発・登用等の推進
- ②各種審議会等における女性の参画促進
- ③企業・地域団体等における女性の参画促進
- ④地域社会への男女の参画促進
- ⑤市政への関心の高揚

推進方策2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保 P50

- ①企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
- ②母性健康管理対策の推進
- ③市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進

推進方策3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立 P62

- ①農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
- ②再就職や起業活動などへのチャレンジ支援

推進方策4 国際交流・協力の推進 P70

- ①国際交流の充実および国際感覚の向上

基本目標Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり

推進方策1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援 P73

- ①働き方の見直しの促進
- ②家庭生活における男女共同参画の推進

推進方策2 育児期・介護期における環境の整備 P81

- ①子育て支援の充実
- ②介護支援の充実

基本目標Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり

推進方策1 あらゆる暴力の根絶 P114

- ①あらゆる暴力の防止
- ②相談体制の充実と被害者保護の推進

推進方策2 生涯を通じた健康支援 P122

- ①市民の健康づくり支援
- ②教育・相談の充実
- ③保健・医療体制の整備

推進方策3 高齢者や障害者等がいいきと生活できる条件整備 P152

- ①社会参画の推進
- ②介護予防事業の充実
- ③貧困など生活上の困難に直面する男女への支援

【概要・各課施策関連事業】

基本目標Ⅰ 男女がともに認め合うひとづくり

推進方策1 広報・啓発の推進

1. 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実

※「計画(2次)での方向」欄について

- ・計画(1次)の事業を継続するもの … 継続
- ・計画(1次)の事業を充実させて行うもの … 充実
- ・計画(2次)で新たに加えたもの … 新規

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	男女共同参画セミナーの開催	生涯学習センターにおける男女共同参画セミナー	生涯学習課	2講座/年	1講座/年	2講座/年	継続	1
2	あらゆる機会における広報・啓発活動の充実	男女共同参画広報啓発事業	企画情報課				継続	2
		「議会だより」への掲載	議会事務局	0掲載	1掲載	0掲載	継続	3

2. 男女共同参画に関する情報の収集と調査・研究の推進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	情報の収集・発信の充実		企画情報課					
2	メディアにおける男女共同参画の推進	広報事業への女性参画(広報うわじま・HP作成等)	総務課	1人/2人	1人/3人	1人/2人	継続	4

推進方策2 男女共同参画に関する教育・学習の推進

1. 家庭における男女平等に関する教育・学習の推進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	家庭教育に関する学習機会の提供	生きる力を育む教育活動推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	94%	100%	95%	継続	5
		家庭教育推進事業(地区公民館)	生涯学習課	23館	30館 (延べ60回)	23館	充実	6
		校区別人権・同和教育懇談会	人権啓発課	4回	4回	4回	継続	7

2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	学校等における男女平等教育・啓発の推進	就学前教育における啓発の推進(実施している施設の割合)	福祉課				充実	8
			福祉課【教育総務課】				充実	9
		豊かな心を育む教育活動推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	95%	100%	95%	継続	10
		教職員人権・同和教育研修会(講演会)	人権啓発課				継続	11
2	多様な選択を可能にする教育の充実	特別支援教育推進事業	福祉課【教育総務課】				充実	12
			学校教育課				継続	13
		進路指導推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	92%	100%	93%	継続	14
3	学校等の運営における男女共同参画の推進	幼稚園運営における男女共同参画の推進(実施している施設の割合)	福祉課【教育総務課】	0%	100%		充実	15
		開かれた学校づくり推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	95%	100%	95%	継続	16
4	教育関係者への研修の推進	教職員の資質・能力の向上推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	92%	100%	93%	継続	17

3. 地域における男女平等に関する学習の推進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	地域や事業所における男女共同参画の推進	男女共同参画出前講座	企画情報課	1回	5回	2回	継続	18
		自治会別人権・同和教育学習会	人権啓発課	21回	35回	21回	継続	19
2	多様な学習機会の提供	生涯学習センターにおける男女共同参画セミナー (同一関連事業あり・調書省略)	生涯学習課				継続	1
		市民啓発事業(差別をなくする市民のつどい)	人権啓発課	1,780人	1,500人	1,800人	継続	20
3	学習活動への参加促進	臨時託児所設置事業	企画情報課				新規	21
		学習活動参加促進事業(生涯学習センター・地区公民館)	生涯学習課				充実	22
4	メディア・リテラシーの向上	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
		生きる力を育む教育活動推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	93%	100%	93%	継続	23

基本目標Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策1 政策・方針決定過程への女性の参画促進

1. 市職員の能力開発・登用等の推進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
		女性市職員の管理職への登用の推進(市の一般行政職における課長補佐級以上に占める女性割合)	総務課	5.7%	5.0%	6.0%	継続	24
		市職員のスキルアップ研修への参画促進	総務課				継続	25
		計画的な人事異動の実施	総務課				継続	26

2. 各種審議会等における女性の参画促進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	各種審議会における女性の参画促進	審議会における女性の参画促進(審議会・委員会等における女性の割合)	企画情報課	21%	35%	20.6%	継続	27
		選挙時の投票立会人における女性参画促進	選挙管理委員会	40%	38%	34%	継続	28
2	人材育成の充実	男女共同参画社会づくり活動補助金交付事業	企画情報課	平成27年度末で終了				

3. 企業・地域団体等における女性の参画促進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	事業者等への女性登用の働きかけ	農業協同組合等団体への女性登用の協力要請	農林課				継続	29
		商工会議所、商工会等への要請	商工観光課				継続	30
2	地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進	地域審議会への女性の参画促進	企画情報課	平成27年度末で終了				
		国民保護協議会及び防災会議における女性委員の登用	危機管理課				継続	31
		廃棄物減量等推進員への女性の参画促進	生活環境課	19%	30%	18%	充実	32
		宇和島市美化運動推進委員会への女性の参画促進	生活環境課	13%	25%	13%	充実	33
		まちづくり女性会議の設立	商工観光課				継続	34

4. 地域社会への男女の参画促進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	地域社会での男女共同参画意識の啓発	意識啓発促進事業	生涯学習課				継続	35
2	男性の地域活動への参画促進	男性料理教室(地区公民館)	生涯学習課	6館	30館	6館	充実	36
3	コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供	自治会単位での自主防災組織の育成	危機管理課	409組織	500組織	413組織	継続	37
		花いっぱい運動	生活環境課				継続	38
		まちづくりの主体となる組織・リーダー育成事業	商工観光課				継続	39
		青少年活動振興事業	生涯学習課	21,466人	20,000人	21,458人	充実	40
4	コミュニティ施設の整備・充実	インターネットによる施設予約の推進	企画情報課				継続	41
		集会所改修補助事業	企画情報課				新規	42
		市有施設における空きスペースの有効活用	財政課				継続	43
		交流拠点施設の女性の運営参画	商工観光課				継続	44
5	自主防災組織の育成	自治会単位での自主防災組織の育成(同一関連事業あり・調査省略)	危機管理課	409組織	500組織	413組織	継続	37
6	男女共同参画推進団体等のネットワークづくりの推進	男女共同参画推進団体連携事業	企画情報課				新規	45

5. 市政への関心の高揚

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	市民と行政との情報・意識の共有化	ホームページへのアクセス件数	総務課	1,299件/日	1,800件/日	2,441件/日	充実	46
2	多様な分野における市民及び民間の参画・協働の促進	パブリックコメントを求めた件数	総務課	8件/年	7件/年	9件/年	充実	47
3	ホームページを利用した議会情報の発信	議会インターネットライブ中継	議会事務局				継続	48
4	議会への関心の高揚	議場を活用したイベント等の開催	議会事務局	-	1回/年	-	継続	49

推進方策2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保

1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	就業環境の整備	商工会議所、商工会を通じ事業所等への啓発	商工観光課				継続	50
			病院局 (宇和島病院)				継続	51
2	雇用機会の確保と雇用の促進	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
		シルバー人材センター充実支援	高齢者福祉課				継続	52
		地域提案型雇用創造促進事業(セミナーの開催)	商工観光課				継続	53
3	男女雇用機会均等法等について事業所への啓発	団体を通じ、農林業従事者への啓発	農林課				継続	54
		商工会議所、商工会を通じ事業所等への啓発 (同一関連事業あり・調書省略)	商工観光課				継続	50
		団体を通じ、水産従事者への啓発	水産課				継続	55
4	男女雇用機会均等法等について市民への啓発	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
5	企業等における男女平等教育・啓発の推進	男女共同参画出前講座 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課	1回	5回	2回	継続	18
		男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
		商工会議所、商工会を通じ事業所等への啓発 (同一関連事業あり・調書省略)	商工観光課				継続	50
6	労働に関する相談や苦情への対応	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
7	セクシュアル・ハラスメントの防止	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
8	セクシュアル・ハラスメントの相談対応	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
9	男女どちらかの性の進出が遅れている分野への参画促進	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
10	市の契約手法の検討	入札(見積)参加資格業者登録への反映の検討	財政課				継続	56

2. 母性健康管理対策の推進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	女性就労者の健康管理の啓発	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
		商工会議所、商工会を通じ事業所等への啓発 (同一関連事業あり・調書省略)	商工観光課				継続	50

3. 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	市職員への啓発	市職員男女共同参画研修会	企画情報課				新規	57
2	働きやすい環境づくりとセクシュアル・ハラスメントの防止	市職員のセクハラ被害相談への対応のマニュアル化	総務課				充実	58
		セクハラ相談窓口設置	総務課				充実	59
		選挙時の開票作業における女性参画促進	選挙管理委員会	7%	10%	7%	継続	60
		病院局における各施設へのセクハラ相談窓口	病院局				継続	61

推進方策3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立

1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	農林水産業、商工業など自営業における男女共同参画の推進	家族経営協定締結の支援	農林課				継続	62
2	農業委員会等への参画支援	農業委員への女性の参画促進	農業委員会	4名	4名	4名	継続	63
3	家族経営協定の推進	家族経営協定締結の支援 (同一関連事業あり・調書省略)	農林課				継続	62
		家族経営協定締結の支援 (事業主管課は農林課・調書省略)	農業委員会	主管課農林課(調書省略)			継続	62
4	経営能力向上のための支援	高速インターネットの普及促進(地域情報化推進事業)	企画情報課				継続	64
		宇和島市生活研究協議会の活動支援	農林課				継続	65
		宇和島地域ブランド化事業	商工観光課				継続	66
		有用貝類・海藻類試験研究事業(特産品の開発)	水産課				継続	67
		農林漁業振興事業資金利子補給事業(経営体制の強化)	水産課				継続	68
5	快適に働くための条件整備	家族経営協定締結の支援 (同一関連事業あり・調書省略)	農林課				継続	62
6	都市と交流・共生する農山漁村づくり	シーカヤックによる交流人口拡大を目指す。	商工観光課				継続	69

2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	起業活動の支援		産業経済部各課					
2	女性の職業能力開発のための支援	地域提案型雇用創造促進事業(セミナーの開催) (同一関連事業あり・調書省略)	商工観光課				継続	53
3	起業家育成のための情報提供	地域提案型雇用創造促進事業(セミナーの開催) (同一関連事業あり・調書省略)	商工観光課				継続	53
4	再就職への支援	地域提案型雇用創造促進事業(セミナーの開催) (同一関連事業あり・調書省略)	商工観光課				継続	53

推進方策4 国際交流・協力の推進

1. 国際交流の充実および国際感覚の向上

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	国際ボランティア養成講座の開催	中国象山県との交流事業(中国語講座開催事業)	総務課	41人	70人	43人	継続	70
2	国際交流の充実	ハワイ交流事業	総務課				継続	71
		日韓友好支援事業	生涯学習課				継続	72
3	国際社会の動向の情報収集		企画情報課					

基本目標Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることのできる環境づくり
推進方策1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援

1. 働き方の見直しの促進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	事業所に対する働き方の見直しの意識啓発	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
		商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発 (同一関連事業あり・調書省略)	商工観光課				継続	50
2	労働時間短縮等の促進	市職員の年次有給休暇の取得促進	総務課	年平均9.0日	年平均10日以上	9.2日	継続	73
		市職員の休業・休暇制度の周知、環境整備	総務課				継続	74
		男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
		商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発 (同一関連事業あり・調書省略)	商工観光課				継続	50
3	在宅勤務等、新しい就業形態等の推進	市職員への短時間勤務制度の導入	総務課				継続	75
		市職員の時間外勤務時間の削減	総務課	1名超過	年間上限360時間	2名超過	継続	76
		高速インターネットの普及促進(地域情報化推進事業) (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	64
		男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
		商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発 (同一関連事業あり・調書省略)	商工観光課				継続	50
4	子育てを促進する職場環境の整備	高速インターネットの普及促進(地域情報化推進事業) (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	64
		男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
		商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発 (同一関連事業あり・調書省略)	商工観光課				継続	50

2. 家庭生活における男女共同参画の推進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	家庭での男女共同参画に関する意識啓発	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
		意識啓発促進事業 (同一関連事業あり・調書省略)	生涯学習課				継続	35
2	男女共同参画による子育ての促進	保育所・子育て支援センター事業	福祉課				継続	77
		幼稚園の情報機能の活用による意識の見直し	福祉課【教育総務課】	80%	100%	80%	充実	78
		おやじの会推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	91%	100%	92%	継続	79
3	男性の家事・育児等への参画促進	両親学級	保険健康課				充実	80
		男性料理教室(地区公民館) (同一関連事業あり・調書省略)	生涯学習課	6館	30館	6館	充実	36

推進方策2 育児期・介護期における環境の整備

1. 子育て支援の充実

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	育児休業制度の促進	市職員の仕事と子育ての両立等についての相談窓口での相談受付	総務課				継続	81
		市職員の育児休業等取得率の向上(少子化・子育て支援)	総務課	男性15% 女性100%	男性10% 女性100%	男性0% 女性100%	継続	82
		商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発 (同一関連事業あり・調査省略)	商工観光課				継続	50
2	子ども看護休暇制度の啓発	市職員への子どもの看護休暇等の特別休暇の周知と取得の促進	総務課				継続	83
		商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発 (同一関連事業あり・調査省略)	商工観光課				継続	50
3	男性の育児休業取得に向けた意識啓発	「えひめの保育」等を通じた情報提供・意識啓発	福祉課				継続	84
4	育児支援サービスの利用促進	保育サービスネットワーク事業	福祉課				充実	85
5	延長保育の充実	延長保育の充実	福祉課	6箇所	9箇所	7箇所	充実	86
6	休日保育の充実	休日保育の充実	福祉課	1箇所	1箇所	1箇所	継続	87
7	特定保育の実施	特定保育の実施	福祉課				充実	88
8	病後児保育の充実(施設型)	病後児保育の充実(施設型)	福祉課	1箇所	2箇所	1箇所	充実	89
9	一時保育の充実	一時保育の充実	福祉課	6箇所	6箇所	6箇所	充実	90
10	パソコンネットワークの構築	保育サービスネットワーク事業 (同一関連事業あり・調査省略)	福祉課				継続	85
11	放課後子どもプランの充実	学童保育の充実	福祉課	10箇所	10箇所	10箇所	充実	91
		放課後子ども教室推進事業	生涯学習課	11箇所	10箇所 (事業拡充)	11箇所	充実	92
12	地域子育て支援センター事業への支援 充実	地域子育て支援センター事業	福祉課	5箇所	5箇所	-	継続	93
13	ファミリー・サポート・センター事業の実施	ファミリー・サポート・センター事業	福祉課				継続	94
14	児童館設置の検討	児童館設置の検討	福祉課	-	1箇所	-	継続	95
15	育児支援等各種の情報提供	保育サービスネットワーク事業 (同一関連事業あり・調査省略)	福祉課				継続	85
16	乳幼児・児童を持つ家庭への各種手当・医療費の助成	乳幼児医療費助成・児童手当	福祉課				継続	96
17	ひとり親家庭への各種手当・医療費の助成	母子家庭医療費助成・児童扶養手当	福祉課				継続	97
18	ひとり親家庭への相談・支援活動の充実	家庭・児童相談室(相談員3人)	福祉課				継続	98
19	ひとり親家庭への就労支援	母子自立支援事業	福祉課				継続	99
20	子育て意識の啓発	子育て支援広報啓発事業	福祉課				継続	100
		健康衛生推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	92%	100%	93%	継続	101
21	子育てを支援する環境整備	歩道の切下げ及び点字ブロックの設置等	建設課	20%	22%	20%	継続	102
		都市公園における移動等円滑化への対応	都市整備課				継続	103
		公営住宅整備事業(バリアフリー型公営住宅数の拡大)	建築住宅課	-	128戸	-	継続	104
22	地域交流の推進	保育所地域交流事業	福祉課				継続	105
		幼稚園における地域交流	福祉課【教育総務課】				充実	106
		豊かな人間性育成推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	92%	100%	93%	継続	107
		地域交流推進事業	生涯学習課				継続	108

2. 介護支援の充実

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	介護休業制度の促進	市職員への休業・休暇制度の周知・環境整備	総務課				継続	109
		商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発 (同一関連事業あり・調査省略)	商工観光課				継続	50
2	介護支援の充実	家族介護支援事業(介護用品支給事業)	高齢者福祉課				継続	110
		在宅老人等介護手当事業	高齢者福祉課				継続	111
		地域支援事業(高齢者見守り配食事業(週3回以内配食、安否確認))	高齢者福祉課				継続	112
		やわらか食お料理教室	病院局 (宇和島病院)				継続	113

基本目標Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策1 あらゆる暴力の根絶

1. あらゆる暴力の防止

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	あらゆる人に対する暴力の防止	防犯灯設置補助金交付事業	企画情報課				継続	114
		児童虐待・DVに関する情報を広報に掲載	福祉課				継続	115
		「愛の一声」活動推進事業(少年センター)	生涯学習課				継続	116
		市民啓発推進事業	人権啓発課				継続	117
2	配偶者等からの暴力の防止	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
		DVに関する情報を広報に掲載	福祉課				継続	118
3	ストーカー行為防止対策	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
		婦人相談員事業	福祉課				継続	119
4	外国人労働者に対する暴力等の防止	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2

2. 相談体制の充実と被害者保護の推進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	相談事業の充実	婦人相談員事業 (同一関連事業あり・調書省略)	福祉課				継続	119
2	被害者保護の推進	DV被害者の申請による住民票等交付制限の取扱い等の徹底	市民課				継続	120
		相談体制の充実(週5日常勤の婦人相談員の配置)	福祉課				継続	121
3	雇用の分野以外でのセクシュアル・ハラスメントの防止・相談体制の充実	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
		婦人相談員事業 (同一関連事業あり・調書省略)	福祉課				継続	119

推進方策2 生涯を通じた健康支援

1. 市民の健康づくり支援

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	健康教育・健康相談	健康相談事業	保険健康課				充実	122
		健康教育事業	保険健康課				充実	123
		高齢者サロンへの医療出前講座	病院局 (古田病院)	0回	18回	0回	新規	124
		医療懇談会の実施(地域住民の健康増進)	病院局 (津島病院)	10回	50回	9回	継続	125
2	生活習慣病予防教室	特定保健指導の推進	保険健康課	36.1% (平成27年度)	60%	36.0% (平成28年度)	継続	126
		糖尿病教室	病院局 (宇和島病院)				継続	127
		心臓病教室	病院局 (宇和島病院)				継続	128
		肝臓病教室	病院局 (宇和島病院)				新規	129
		生活習慣病予防のためのお料理教室	病院局 (宇和島病院)				新規	130
3	壮年期からの健康づくり	心の健康相談事業	保険健康課				継続	131
4	男性に対する健康づくり支援	心の健康づくり教育事業	保険健康課				継続	132
5	喫煙・飲酒に対する対策	健全育成推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	90%	100%	93%	継続	133
		受動喫煙防止対策事業(公民館施設内禁煙)	生涯学習課				継続	134
		禁煙外来の開設	病院局(宇和島・津島病院)				新規	135
6	安心して子どもが産める環境づくり	妊婦健康診査(公費負担)	保険健康課	97.7%	100%	95.6%	継続	136
		母親学級・両親学級 (同一関連事業あり・調書省略)	保険健康課				充実	137
		妊産婦相談	保険健康課				充実	80
		母子健康手帳の交付事業	保険健康課				充実	138
		安産教室	病院局 (宇和島病院)				新規	139
		育児学級	病院局 (宇和島病院)				継続	140
7	生涯スポーツの推進	総合型スポーツクラブの組織充実への支援	生涯学習課	平成21年度廃止				

2. 教育・相談の充実

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	HIV／エイズや性感染症に関する知識の普及	HIV／エイズ・性感染症に関する正しい知識の普及・啓発 健康衛生推進事業・人権啓発推進事業(事業を実施している小中学校割合)	保険健康課				継続	141
			学校教育課	90%	100%	91%	継続	142
2	発達段階に応じた生命と人権を大切に する性教育の推進	生きる力を育む教育推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	92%	100%	92%	継続	143

3. 保健・医療体制の整備

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	健康診査	基本健康診査の推進(H19年度老人保健法→H20年度 特定健診の受診率)	保険健康課	30.0%	60%	29.5%	継続	144
		人間ドックの充実(施設設備・検査項目)	病院局 (宇和島病院)				継続	145
2	がん検診の体制整備	がん検診(胃がん・大腸がん・肺がん・前立腺がん・子宮 がん・乳がん)	保険健康課	7.5～20.9%	50%	7.5～21.7%	継続	146
3	地域医療の充実	国民健康保険直営診療所運営事業	保険健康課	9施設3医師	9施設5医師	8施設2医師	継続	147
		診療船うわじま維持管理事業	保険健康課				継続	148
		病院と診療所の連携強化	保険健康課				継続	149
			病院局 (宇和島病院)				新規	150
		地域がん診療連携拠点病院としての機能充実	病院局 (宇和島病院)				継続	151

推進方策3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備

1. 社会参画の推進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	地域生活支援体制の整備	コミュニティバス運行事業	企画情報課	34,161人	43,000人	34,157人	継続	152
		生活交通バス路線維持・確保事業	企画情報課				継続	153
		離島航路維持・確保事業	企画情報課				継続	154
		在宅福祉事業(宇和島市緊急通報装置貸与事業)	高齢者福祉課				継続	155
		家族介護支援事業(介護用品支給事業) (同一関連事業あり・調書省略)	高齢者福祉課				継続	110
		在宅老人等介護手当事業 (同一関連事業あり・調書省略)	高齢者福祉課				継続	111
2	地域生活の支援	地域支援事業(高齢者見守り配食事業(週3回以内配食、安否確認)(同一関連事業あり・調書省略)	高齢者福祉課				継続	113
		コミュニケーション支援事業→意思疎通支援事業	福祉課	409人	500人	525人	充実	156
		移動支援事業	福祉課				継続	157
		地域活動支援センター	福祉課	8,891人	延利用人数 9,500人	8,662人	継続	158
		日常生活用具医療等事業	福祉課	573人	350人	572人	継続	159
		相談支援事業	福祉課				継続	160
		自立支援医療事業	福祉課				継続	161
		重度心身障害者医療事業	福祉課				継続	162
		特別障害者(児)福祉手当事業	福祉課				継続	163
3	教育・育成の充実	特別支援教育推進事業	福祉課				継続	165
			福祉課【教育総務課】				充実	166
			学校教育課				継続	167
4	消費者対策の充実	消費者教育事業(消費者講座)	企画情報課	45人	500人	77人	継続	168
		消費者啓発事業	企画情報課				継続	169
5	高齢者の生きがいづくり	老人クラブ育成事業	高齢者福祉課				継続	170
		老人福祉事業(シルバー人材センター充実支援) (同一関連事業あり・調書省略)	高齢者福祉課				継続	53
		高齢者の生きがいづくり推進事業(地区公民館)	生涯学習課	12館	30館	12館	充実	171
6	高齢者や障害者等にやさしいまちづくり	歩道の切下げ及び点字ブロックの設置等 (同一関連事業あり・調書省略)	建設課	20%	22%	20%	継続	102
		都市公園における移動等円滑化への対応 (同一関連事業あり・調書省略)	都市整備課				継続	103
		公営住宅整備事業(バリアフリー型公営住宅数の拡大) (同一関連事業あり・調書省略)	建築住宅課	-	128戸	-	継続	104
		障害者用トイレ設置事業(中央・地区公民館)	生涯学習課	13館	15館	-	継続	172

2. 介護予防事業の充実

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	介護予防事業の実施	介護予防事業に係る二次予防事業	高齢者福祉課				継続	173
		介護予防事業に係る一般予防事業	高齢者福祉課				継続	174
2	地域包括支援センター事業の実施	介護予防ケアマネジメント事業	高齢者福祉課				継続	175
		総合相談・権利擁護事業	高齢者福祉課				継続	176
		成年後見人制度支援事業	高齢者福祉課				継続	177
		包括的・継続的ケアマネジメント事業	高齢者福祉課				継続	178
3	認知症高齢者への支援	介護予防事業に係る一次予防事業 総合相談権利擁護事業	高齢者福祉課				継続	179

3. 貧困など生活上の困難に直面する男女への支援

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H28)	目標値(H29)	実績値(H29)		
1	多重債務相談の実施	多重債務相談	企画情報課				新規	180

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	1 広報・啓発の推進	
施策の方向及び具体的施策	1 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実	(1) 男女共同参画セミナーの開催

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
生涯学習センターにおける男女共同参画セミナー	生涯学習課	2講座/年	1講座/年	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
講演会や研修会等あらゆる機会を通じて、男女共同参画の理念や内容についての啓発を行うために研修会を行う。									
平成29年度実績									
市民大学(中央・岩松) 参加者数60人								決算額	
								76千円	
								実績値	
								2講座	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
主催事業を実施し、後援、共催も継続して協力する。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									
平成30年度予定									
市民大学として公開講座2回(実施予定)								予算額	
								76千円	
								目標値	
								1講座/年	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	1 広報・啓発の推進	
施策の方向及び具体的施策	1 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実	(2) あらゆる機会における広報・啓発活動の充実

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規	
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課								
事業の概要									
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。									
平成29年度実績									
特になし。								決算額	
								-	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								-	
事業に対する評価・課題等									
今まで開催していた「男女共同参画講演会」を開催しなくなったため、講演会やイベントは開催できなかった。今後、市民の方が参加できるような講演会やイベントを行うことが課題だと思う。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
広報に基本計画の策定について掲載する。								予算額	
								-	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	1 広報・啓発の推進	
施策の方向及び具体的施策	1 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実	(2) あらゆる機会における広報・啓発活動の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
「議会だより」への掲載	議会事務局	0掲載	1掲載	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
年4回発行している議会だよりの紙面の一部を利用して男女共同参画啓発に関する文面を掲載する。									
平成29年度実績									
実績なし									決算額
									－
									実績値
									－
									進捗状況
－									
事業に対する評価・課題等									
現在は題材的に乏しいが、女性議員特集などを検討していく必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								－	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								－	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								－	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								－	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								－	
平成30年度予定									
実施を検討する。									予算額
									－
									目標値
									1掲載

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	－

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	1 広報・啓発の推進	
施策の方向及び具体的施策	2 男女共同参画に関する情報の収集と調査・研究の推進	(2) メディアにおける男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
広報事業への女性参画(広報うわじま・HP作成等)	総務課	1人/2人	1人/3人	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
市の広報紙、ホームページ等について男女双方から見ても違和感、疎外感のない表現となるよう点検し、必要に応じて見直しを行ないます。また、刊行物等に関する表現についてガイドラインの作成を検討します。									
平成29年度実績									
市の広報紙、ホームページなどについて、男女双方から見ても違和感、疎外感のない表現となるよう点検している。								決算額	
								実績値	
								1人/2人	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
市の広報紙、ホームページなどについて、男女双方から見ても違和感、疎外感のない表現となるよう点検を継続する。								予算額	
								目標値	
								1人/2人	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり									
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進									
施策の方向及び具体的施策	1 家庭における男女平等に関する教育・学習の推進				(1) 家庭教育に関する学習機会の提供					
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
生きる力を育む教育活動推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	94%	100%	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
家庭学習の習慣化、早寝・早起き・朝ごはん運動を、学校と家庭との連携を強化して推進する。 学級PTAや参観日の話し合いの場で、家庭教育のあり方について考えるなど、家庭教育に関する学習の機会を多く持つ。										
平成29年度実績										
家庭学習の手引きや家庭学習がんばりカードを配付・活用し、家庭学習の習慣化を図った。 学校行事を工夫し、保護者に参加して良かったと思ってもらうよう運営を考えた。 ホームページでの発信を活性化させ、学校の取組について保護者の協力が得られるよう工夫を図った。									決算額	
									実績値	
									95%	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
学校のホームページの更新に努めた結果、学校からの情報発信が増えた。 学校行事・PTA行事への父親の参加者が多く、男親も家庭学習について話し合う機会が増えている。 学習の手引きについて紹介する機会を増やしたが、保護者への啓発が弱く家庭に浸透しづらかったため、さらに工夫が必要である。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
各種通信やホームページの更新の回数を増やし、情報をさらに発信して啓発に努める。 家庭学習の習慣化等、学校と家庭との連携を図る。 学校行事を精選し、保護者や地域との連携を活発にする取組を工夫する。									予算額	
									目標値	
									100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅰ 男女がともに認め合う人づくり									
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進									
施策の方向及び具体的施策	1 家庭における男女平等に関する教育・学習の推進				(1) 家庭教育に関する学習機会の提供					
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
家庭教育推進事業(地区公民館)	生涯学習課	23館	30館 (延べ60回)	①充実	●	②継続		③新規		
事業の概要										
家庭教育力の向上を目指し、保護者会などの機会を活用して思春期の子どもをもつ親を対象に公民館で家庭教育に関する講座を実施するもの。										
平成29年度実績										
【家庭教育講座】 実施公民館数 : 25館 講座実施回数 : 67講座 延べ時間数 : 125時間 参加者数 : 1,500人									決算額	
									443千円	
									実績値	
									25館	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
実施公民館数は、平成27年度から3館減少したままになっている。 講座の内容として、子育て・食育等が中心となっているため、参加者がどうしても女性中心になる。 職をもつ親が参加しやすいように夜間(18:00以降)の開講も積極的に進めていきたい。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
【家庭教育講座】 実施公民館数 : 30館 講座実施回数 : 80講座 延べ時間数 : 130時間									予算額	
									614千円	
									目標値	
									30館	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅰ 男女がともに認め合う人づくり									
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進									
施策の方向及び具体的施策	1 家庭における男女平等に関する教育・学習の推進				(1) 家庭教育に関する学習機会の提供					
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
校区別人権・同和教育懇談会	人権啓発課	4回	4回	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
小学校・中学校ごとに実施している学習の機会。人権・同和教育人権の正しい知識の習得や、人権尊重意識の高揚をめざしている。テーマは、男女平等や命、共生、家庭生活、障がい、性など多岐にわたっている。方法も、講演、コンサート、公開授業など様々である。										
平成29年度実績										
日時	場所	講師	参加者	内容					決算額	
6月18日(日)9:00～11:20	立間小学校	塩見 志満子	90名	「みんなちがってみんないい」(講演)					57千円	
10月14日(土)8:30～11:55	立間小学校	塩見 志満子	470名	「みんなちがってみんないい」(講演)					実績値	
10月19日(木)13:30～15:30	蔦淵小学校	酒井 忠彦	30名	「自分らしく輝こう」(講演)					100%	
11月12日(日)10:30～11:30	成妙小学校	井上 千代	80名	「プラスの言葉は幸せを呼ぶ」(講演)					進捗状況	
									5	
事業に対する評価・課題等										
各学校において、様々なテーマ・取り組みにより実施できている。「小学生から保護者まで幅広い年代に伝わりやすい内容だった」「親子で学べるテーマで良かった」等の感想が出ている。一方、教育・啓発のためには、保護者や地域住民の方の参加率向上のため、運営方法等の工夫をさらに図っていくことが必要である。本企画は学校主導であるため、さらなる改善のために学校と当課がどのように連携していけるかが課題である。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									-	
平成30年度予定										
人権・同和教育の正しい知識の習得や人権尊重意識の高揚を目指した、各小学校・中学校ごとに実施している学習の機会であり、市内全小中学校(34校)それぞれで開催してもらう予定である。その中で、「男女共同参画に関する教育・学習の推進」に関するものを、年4回程度開催する。									予算額	
									50千円	
									目標値	
									100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅰ 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(1) 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
就学前教育における啓発の推進(実施している施設の割合)	福祉課			①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
学校等において、人権の尊重、男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなどの教育を充実させます。また、児童一人一人の特性に応じた生徒指導を行うことにより、いじめや不登校の未然防止に努めます。									
平成29年度実績									
認定こども園・幼稚園・保育所において、人権の尊重や男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなどの教育を実施している。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								100%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
前年度と同じ								予算額	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅰ 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(1) 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実	●	②継続		③新規	
就学前教育における啓発の推進(実施している施設の割合)	福祉課 【教育総務課】								
事業の概要									
学校等において、人権の尊重、男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなどの教育を充実させます。また、児童生徒一人一人の特性に応じた生徒指導を行うことにより、いじめや不登校の未然防止に努めます。									
平成29年度実績									
認定こども園・幼稚園・保育所等において、人権の尊重や男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなどの教育を実施している								決算額	
								0千円	
								実績値	
								100%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
前年度と同じ								予算額	
								0千円	
								目標値	
								100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(1) 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
豊かな心を育む教育活動推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	95%	100%	①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
学校等において、人権の尊重、男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなど教育の充実。 児童一人一人の特性に応じた指導を行うことにより、いじめや不登校の未然防止を図る。 男女平等の精神を学校教育全体を通して児童に指導していく。								
平成29年度実績								
学級活動や道徳の時間において、相手を思いやる心を育み、いじめや不登校の未然防止に努めた。 生徒と教師が向き合う時間の確保に努め、生徒の悩みや願いが相談しやすい関係づくりに努めた。								決算額
								実績値
								95%
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
児童同士がお互いを認めたり教師が称揚の言葉をかけたりすることで、お互いを尊重する気持ちが育っている。 生徒に向き合う時間を作るため、NO部活動デーなどを実施したことで、生徒からの相談を教師が受けやすくなっている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5
平成30年度予定								
児童と触れ合う機会を増やすために、今以上に業務改善を図っていく。 相手を思いやる心を育むとともに、互いの違いを認め尊重し合う教育を推進する。								予算額
								目標値
								100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅰ 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(1) 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
教職員人権・同和教育研修会(講演会)	人権啓発課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
人権教育の推進にあたっては、その担い手である教職員の方々の資質向上が不可欠である。そこで、教職員一人ひとりが、確かな人権意識や人権感覚(男女共同参画の意識を含む)を身につけることが必要であることから、教職員を対象とした人権・同和教育研修会を年1回実施するものである。								
平成29年度実績								
宇和島市教職員人権・同和教育研修会 日 時 平成29年8月10日(木)13:30～ 会 場 コスモスホール三間 内 容 講演会(長谷川 博之) 参加者 400名							決算額	
							231千円	
							実績値	
							400人	
							進捗状況	
							4	
事業に対する評価・課題等								
中学校教諭である長谷川氏を講師に迎え、教職員人権・同和教育研修会を実施した。講師の赴任した学校は、学級だけでなく、学年・学校が変わると言われている。現場を変えてきた、熱い志や指導法などについて聞いていただき、現場を担う教職員にとって充実した内容であった。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成30年度予定								
部落問題を考えるフォーラム 日時 平成30年8月21日 会場 コスモスホール三間 対象 教職員・幼稚園教諭・保育士・行政職員・一般市民 内容 実践報告・対談							予算額	
							18千円	
							目標値	
							500人	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅰ 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(2) 多様な選択を可能にする教育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
特別支援教育推進事業	福祉課 【教育総務課】			①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
子どもたちが将来の進路や仕事、家庭生活等について、性別にとらわれず主体的に多様な選択ができるよう、指導の充実を図ります。また、一人一人のニーズに合った特別支援教育の充実を図ります。									
平成29年度実績									
認定こども園・幼稚園・保育所に勤務する保育教諭・教諭・保育士は、特別支援教育に関わる研修等に積極的に参加し、特別な支援を要する児童一人一人のニーズに合った教育の充実を図っている。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								100%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
前年度と同じ								予算額	
								0千円	
								目標値	
								100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅰ 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(2) 多様な選択を可能にする教育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
特別支援教育推進事業	学校教育課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
一人一人のニーズにあった個別の教育支援計画を作成するなど、特別支援教育の充実を図る。 校内支援委員会において、全職員の共通理解を図り、より適切な支援ができるようにする。 一人一人の良さを生かす教育を推進する。								
平成29年度実績								
特別新教育コーディネーターが中心となり、配慮を要する児童に対して個別の支援計画を作成するとともに、教職員で共通理解を図り全校体制で取り組むようにした。 特別支援学級の生徒に対し、保護者との連携、支援員との協力体制により、適切な配慮と指導に努めた。								決算額
								実績値
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
ユニバーサルデザインの視点に立った授業を行うなど、日々の実践の中で研修を深めることができた。 支援員と連携した支援ができており、落ち着いた学習活動が実践されている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5
平成30年度予定								
ユニバーサルデザインの視点に立った、学級経営、授業づくりを行う。 関係機関との協力を得ながら専門的な知識を習得し、実践につなげる計画の立案をする。								予算額
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅰ 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(2) 多様な選択を可能にする教育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
進路指導推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	92%	100%	①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
将来の進路や仕事、家庭生活等において、性別にとらわれず主体的に多様な選択ができるよう指導の充実を図る。 キャリア教育の推進。発達段階に応じた職業意識を育てる。自己有用感を育てる。								
平成29年度実績								
体験活動を通じて、地域の園児やお年寄り等との交流の機会を設定することで、自己有用感を高めることができた。学力の個人差の対応するため、補充学習に力を入れた。 「総合的な学習の時間」や「学級活動」の時間をととして、生徒にいろいろな職業についての知識を身に付けさせた。								決算額
								実績値
								93%
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
体験学習の充実を図り、将来について夢をもち、生活できる態度の育成に努める。 職場体験等キャリア教育を通して、自分の進路について真剣に考えることができた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成30年度予定								
関係機関や地域の人材を活用した学習を計画的に実施し、郷土愛や自己有用感を育てる。 えひめジョブチャレンジU15を通して、5日間の職場体験学習を行い、自分進路や働くことの尊さなどを実感させる。								予算額
								目標値
								100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(3) 学校等の運営における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
幼稚園運営における男女共同参画の推進(実施している施設の割合)	福祉課 【教育総務課】	0%	100%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
幼稚園運営における男女の役割を見直すなど、男女共同参画を推進するとともに、これがPTA活動などにも浸透するよう努めます。									
平成29年度実績									
幼稚園運営における男女の役割として、男女共同参画を積極的に推進できているとはいえないため、浸透するよう努める。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								0%	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
幼稚園運営については、主に女性の役割となっている現状に変化はあまり見受けられないため、男性の参画の推進について効果的な啓発方法を探り、啓発回数等を増やすよう努めなければならない。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								2	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								2	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								2	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								2	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								2	
平成30年度予定									
特になし								予算額	
								0千円	
								目標値	
								100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅰ 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(3) 学校等の運営における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
開かれた学校づくり推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	95%	100%	①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
学校運営における男女の役割を見直すなど、男女共同参画を推進するとともに、PTA活動などにも浸透するよう努めている。 専門職としての資質・能力の向上と信頼される組織作り。 保護者や地域の人々と連携した学校づくり。								
平成29年度実績								
保護者や地域と連携した学校づくりと教職員の資質・能力の向上を図り、信頼される組織作りを推進した。 ホームページや学校だより等の発行により、保護者や地域への情報発信を進め、開かれた学校づくりを推進した。 生徒会活動による地域でのボランティア活動の充実を図ることができた。								決算額
								実績値
								95%
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
各種通信等を通して、児童の学習や生活の様子を伝えることができた。 学校関係者評価委員会において、課題を明確にし、具体的な改善や課題解決に取り組んだ。 生徒主体の取組を更に地域に届けながら、地域と学校による生徒の健全育成を図りたい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成30年度予定								
学校通信やホームページ等を利用し、更に啓発活動を進めていく。 学校評価アンケート、学校関係者評価委員会ほか、地域の方々との交流の中で、様々な意見を参考にする。								予算額
								目標値
								100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅰ 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(4) 教育関係者への研修の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
教職員の資質・能力の向上推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	92%	100%	①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
男女共同参画に関わる研修の充実。 教職員の資質・能力の向上、各種研修会への参加の充実。								
平成29年度実績								
学校運営における男女の役割を見直し、教職員一人一人の資質・能力の向上に努めた。 校内研修の質的充実を図るため、研修内容の多様化に努めた。 教職員の資質・能力の向上を目指し、授業研究や校内研修の充実を図った。								決算額
								実績値
								93%
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
各種研修会に参加した者が、伝達することで教職員に還元することができた。 男女共同参画に関する研修の機会をさらに充実させる。 研究授業、校内研修を通し、授業力の向上が図られた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成30年度予定								
研修会に積極的に参加し、教職員としての資質・能力の向上を目指す。 男女共同参画に関わる研修会への参加、および校内研修の実施に努める。								予算額
								目標値
								100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	3 地域における男女平等に関する学習の推進	(1) 地域や事業所における男女共同参画の推進

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
男女共同参画出前講座	企画情報課	1回	5回	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
市民が男女共同参画を理解し、職場・学校・地域・家庭、その他の社会のあらゆる分野において男女共同参画社会の形成が促進されることを目的として、各種団体等が主催する集会や研修会につき、講師派遣及び謝礼金などの支援を行うもの。									
平成29年度実績									
日 時:平成30年2月4日(日)10:00～10:45 第13回高光地区自主防災訓練及び産業祭り テーマ:災害時に起こりうる困難から男女共同参画を考える 講 師:(公財)えひめ女性財団 管理課長 門田 欣也 氏 申請者:宇和島市立高光公民館 日 時:平成30年3月8日(木)13:30～14:30 三間公民館・生きがい大学 テーマ:少子高齢社会の地域づくり・人づくり 講 師:(公財)えひめ女性財団 常務理事 越智 やよい 氏 申請者:宇和島市立三間公民館								決算額	
								32,760円	
								実績値	
								2回	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画に関する幅広いテーマでの出前講座を開催することで、男女共同参画について団体等が考えるきっかけづくりができ、理解を深める事ができた。今以上に多く利用したいたためにも周知に力を入れる必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
昨年と同様に広報への掲載、関係団体へのチラシ送付等により事業の周知を図り、団体等の実施する研修会等の支援を行う。								予算額	
								60千円	
								目標値	
								5回	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅰ 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	3 地域における男女平等に関する学習の推進	(1) 地域や事業所における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
自治会別人権・同和問題学習課	人権啓発課	21回	35回					

事業の概要
昨今、マスコミ等では日々悲惨な事件や事故等が報じられている。学校では、いじめ・不登校、家庭では、幼児虐待・引きこもり・ニート・DV、職場では、リストラ・セクハラ・パワハラ等の言葉が頻繁に聞こえるようになってきた。地域のコミュニティーも疎遠になりつつある。このような状況の中で、心通い合う明るい町を作ることは皆の願いである。その願いを実現するために、人権・同和問題学習会を通じて、地域の住民と一緒に毎日の暮らしを見つめ直しながら色々な問題について意見交換をすることを目的とするものである。

平成29年度実績						
事業名	実施日	会場	内容	講師	参加者	決算額
地域別人権・同和教育学習会 (吉田)	1月22日	吉田小学校	「出会いと表現」 ～人に興味を持ちなさい～	大湾 昇	75人	452千円
	1月23日	喜佐方小学校			42人	実績値
	1月24日	立間小学校			33人	19回
	2月13日	玉津小学校			42人	進捗状況
	2月14日	奥南小学校			45人	5
であい・ふれあい・みんなの人権講座 (三間)	10月10日	商工会館	差別の現実から深く学び、自分の問題として考えることのできる学習活動を実施	三間町人権教育推進委員31人	166人	
		宮野下村集会所				
	10月12日	北増穂集会所				
		小沢川集会所				
	10月13日	川之内集会所				
		元宗集会所				
	10月16日	中野中集会所				
		波岡集会所				
	10月17日	田川集会所				
		金銅集会所				
	10月19日	土居垣内集会所				
		是能集会所				
	10月20日	コスモタウン集会所				
		曽根集会所				

事業に対する評価・課題等	
男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5

平成30年度予定	
地域人権・同和教育学習会(吉田) 開催予定 平成30年10月・平成31年2月 対象者 各地区の住民・小学校5, 6年生	予算額
	832千円
	目標値
であい・ふれあい・みんなの人権講座(三間) 開催予定 平成30年10月1日～10月15日(16自治会)	21回

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅰ 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	3 地域における男女平等に関する学習の推進	(2) 多様な学習機会の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
市民啓発事業(差別をなくする市民のつどい)	人権啓発課	1,780人	1,500人	①充実		②継続	●	③新規	

事業の概要
すべての人の人権が尊重される社会の実現に向けて、あらゆる差別と偏見のない明るく住みよい町を実現するために、毎年人権の集いを開催するものである。

平成29年度実績						
事業名	実施日	会場	内容	講師	参加者	決算額
笑顔の集いinつしま	11月14日	津島中学校	講演・演奏	伊藤 真波	350人	1,395千円
人権を考える市民の集い	12月3日	城南中学校	講演・デモンストレーション	川野 将太	500人	実績値
三間町人権あったかコンサート	12月8日	コスモスホール三間	講演・コンサート・人権研修会報告	山下 純一	600人	1,800人
吉田町人権をまもる集い	2月9日	吉田公民館	講演	川口 泰司	350人	進捗状況
						4

事業に対する評価・課題等
どの集いも、講演・コンサート・演奏等工夫が凝らされている。それらを通して、人権について考える機会、理解を深める機会、意識する機会となっている。当事者の体験談や語りからは、勇気と感動をもらったという声も多く、ひとりひとりの胸に人権の大切さを伝えることができた。今後も、啓発効果をより高めるために参加者を増やしていけるような企画や工夫が必要である。

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	4

平成30年度予定					
事業名	実施日	会場	内容	講師	予算額
人権を考える市民の集い	10月28日	番城小学校	講演	辛島 美智子	1,409千円
笑顔の集いinつしま	11月4日	津島中学校	講演	竹内 和雄	目標値
三間町人権あったかコンサート	12月7日	コスモスホール三間	講演・コンサート・人権研修会報告	未定	1,500人
吉田町人権をまもる集い	未定	吉田公民館	未定	未定	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	3 地域における男女平等に関する学習の推進	(3) 学習活動への参加促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
臨時託児所設置事業	企画情報課			①充実		②継続		③新規 ●
事業の概要								
子育て中の市民の社会参加を支援するため、市が行うイベントや各種会議等に臨時託児所を設置します。								
平成29年度実績								
実施なし。							決算額	
							-	
							実績値	
							0回	
							進捗状況	
							-	
事業に対する評価・課題等								
子育て世代の方に参加していただくためには必要。他課の事業においても積極的に利用してもらいたい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-	
平成30年度予定								
特に予定なし。							予算額	
							40千円	
							目標値	
							-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅰ 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	3 地域における男女平等に関する学習の推進	(3) 学習活動への参加促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
学習活動参加促進事業(生涯学習センター・地区公民館)	生涯学習課			①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
「宇和島市生涯学習推進計画」を基本に、生涯学習推進体制の整備をはじめ、生涯学習社会を支える人づくりに努めるとともに、市民の学習ニーズを把握しながら、いつでも、どこでも、だれでも学ぶことができ、ますます高度化・多様化・専門化する学習ニーズに効果的に応えられるよう、生涯学習センターや公民館をはじめとする生涯学習関連施設を中心に、多様な学級・講座や各種事業を開催し、市民に学習の場を提供する。									
平成29年度実績									
【生涯学習センター】 1. 第25回生涯学習うわじまフェスティバル(参加人数) ①「戦場から見たメッセージをあなたに～ファインダー越しに見た命の現場～」:500人 ②第20回宇和島文学歴史講座:400人 ③第14回宇和島名作劇場:218人 他 2. 市民講座(実施人数) ①パソコン講座:309人 ②色鉛筆で塗り絵講座:28人 ③光る泥だんご教室:8人 ④癒しの苔玉講座:38人 ⑤クリスマスリース講座:37人⑥干支飾り講座:75人 ⑦アロマ講座:26人 ⑧こども将棋教室:11人 ⑨市民陶芸講座:13人 他								決算額	
								3,446千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								4	
『戦場から見たメッセージをあなたに～ファインダー越しに見た命の現場～』においては、戦場カメラマンの渡部 陽一氏を講師に迎え、戦場で生活している家族の絆や愛の深さ、命の大切さ、生きることの素晴らしさなど、現場で起こっている出来事や真実から学ぶことができ好評を得た。市民講座についても、市民の幅広いニーズに応えられるような事業展開ができたものとする。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成30年度予定									
29年度と同様のラインナップに加え、受講生からの要望を広く取り入れた講座・教室を開催予定								予算額	
								2,817千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅰ 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	3 地域における男女平等に関する学習の推進	(4) メディア・リテラシーの向上

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
生きる力を育む教育活動推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	93%	100%	①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
それぞれの個人が、さまざまな情報について取捨選択し、必要な内容については情報の共有化を図る。いろいろな情報に対して、自ら判断できるような資質の育成を図る。メディア・リテラシーの向上のための学習機会を確保する。								
平成29年度実績								
「宇和島SNS学習ノート」を活用し、SNSの利用する際には危険なこともあるということを理解させた。生徒のスマートフォンや携帯電話の利用について把握し、実態に応じた情報モラル教育を実施した。								決算額
								実績値
								93%
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
保護者に対する情報モラル研修を充実したい。メディア・リテラシー、情報セキュリティに関する教職員の意識が高まった。生徒のSNSの利用に対する意識の向上が必要である。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成30年度予定								
スマートフォンやタブレットなどを正しく利用できるような学習会を行う。「宇和島市SNS学習ノート」を活用し、スマートフォン・携帯・ブログ・ラインの利用方法やマナーについて指導を行う。校内研修についてメディア・リテラシーの研修をする。								予算額
								目標値
								100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり									
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進									
施策の方向及び具体的施策	1 市職員の能力開発・登用等の推進									
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
女性市職員の管理職への登用の推進(市の一般行政職における課長補佐級以上に占める女性割合)	総務課	5.7%	5.0%	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
平成23年度における一般職員(保育士、幼稚園教諭、診療所職員、病院局職員(事務職は除く。))及び派遣職員は除く。)に占める女性職員の割合は27.8%であり、女性管理職(課長補佐級以上)の割合は4.7%である。目標値だった3.5%はクリアできたが、今後においても、職員数が減少していくことで、管理職員数自体も減少することが予測される中、女性管理職割合5%を維持し、政策・方針決定過程への女性の参画促進を推進する。										
平成29年度実績										
管理職117人のうち女性職員7人 6.0% 〈内訳:部長9人(うち女性1人)、課長級38人(うち女性1人)、課長補佐級70人(うち女性5人)〉									決算額	
									-	
									実績値	
									6.0%	
									進捗状況	
									3	
事業に対する評価・課題等										
目標値は上回っているが、今後においても女性管理職の登用を進めていく方針であり、登用促進に向けては各種研修への参加やジョブローテーションによる多様な職務経験の付与等により、女性職員のキャリアアップを図ることが必要である。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									-	
平成30年度予定										
○平成30年度(H30.4.1現在) 管理職119人のうち女性職員7人 5.9% 〈内訳:部長9人(うち女性1人)、課長級38人(うち女性1人)、課長補佐級72人(うち女性5人)〉									予算額	
									-	
									目標値	
									5.0%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標		Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり									
推進方策		1 政策・方針決定過程への女性の参画促進									
施策の方向及び具体的施策		1 市職員の能力開発・登用等の推進									
関連事業		担当課		数値目標		計画(第2次)での方向					
				現状値(H28)	目標値(H29)						
市職員のスキルアップ研修への参加促進		総務課				①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要											
県研修所で行われるスキルアップ研修は、職員からの希望を募り参加させている。女性からの受講希望は希少であるが、女性の能力開発のため、人事係から女性職員を選定している。											
平成29年度実績											
○県内研修 県研修所:ステージアップ研修 受講者31人(うち女性職員8人) 県研修所:階層別研修 受講者10人(うち女性職員2人) 市町振興協会 受講者1人(うち女性職員1人) ○県外研修 市町村アカデミー 受講者5人(うち女性職員0人) 国際文化研修所 受講者2人(うち女性職員0人)										決算額	
										-	
										実績値	
										11人	
										進捗状況	
4											
事業に対する評価・課題等											
県内研修について、参加総数の増加(18人→31人)とともに女性の参加者数も大幅に増加(1人→8人)したことから、女性の研修参加率の目標値(20%程度)を達成した。育児等により女性職員の宿泊型の研修参加が困難な場合もあるが、個々の事情も踏まえながら今後も参加を促進したい。											
男女共同参画の視点での評価											
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										-	
平成30年度予定											
研修参加者に占める女性職員の割合について、20%以上を維持したい(29年度22.4%)。										予算額	
										-	
										目標値	
										-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり										
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進										
施策の方向及び具体的施策	1 市職員の能力開発・登用等の推進										
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向							
		現状値(H28)	目標値(H29)								
計画的な人事異動の実施	総務課			①充実		②継続	●	③新規			
事業の概要											
専門職を除く若手職員については、早い段階で多様な分野の職務を経験させるための「ジョブローテーション」を推進することとしているが、女性職員についても、固定的な性別役割分担をなくし、計画的な人事異動を推進する。											
平成29年度実績											
○平成29年4月定期人事異動の状況 病院局職員(事務職以外)及び県派遣職員を除く異動者 229人(異動率33.3%) うち女性 74人(32.3%)									決算額		
									-		
									実績値		
									-		
									進捗状況		
									4		
事業に対する評価・課題等											
定期人事異動の際、男女を問わず、若手職員は採用後10年間で「窓口部門」「管理部門」「事業部門」の3部門を経験できるよう配慮しているが、中堅職員の配属先についてもキャリアアップに繋がるよう配慮する必要がある。											
男女共同参画の視点での評価											
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									-		
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4		
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									-		
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									-		
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									-		
平成30年度予定											
○平成30年4月定期人事異動の状況 病院局職員(事務職以外)及び県派遣職員を除く異動者 192人(異動率28.1%) うち女性 57人(29.7%)									予算額		
									-		
									目標値		
									-		

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	2 各種審議会等における女性の参画促進	(1) 各種審議会における女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
審議会における女性の参画促進 (審議会・委員会等における女性の割合)	企画情報課	21.1%	35%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
政策・方針決定過程への女性の参画を推進するため、地方自治法180条の5に基づき設置する委員会(教育委員会、選挙管理委員会等)、202条の3または、要綱等に基づき設置する審議会・委員会等、政策又は方針の立案及び決定に際して意見を述べ、または審査、審議等を行なう各種審議会等への女性の登用を促進しようとするもの。									
平成29年度実績									
【H29.4.1現在の女性の登用率】 ○地方自治法180条の5に基づき設置する委員会 3/6(女性のいる委員会/委員会総数)、7/63(女性委員数/総委員数)→女性比率11.1% ○地方自治法202条の3に基づき設置する委員会、要綱等による委員会 31/40(女性のいる委員会/委員会数)、156/727(女性委員数/総委員数)→女性比率21.4% ○地方自治法202条の3以外により設置する委員会等 13/21(女性のいる委員会/委員会数)、50/242(女性委員数/総委員数)→女性比率20.6%								決算額	
								-	
								実績値	
								20.6%	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
各種団体や各課の長が委員となっている組織が多いことから、自ずと登用が進んでいないのが現状である。条例、要綱等の改正も視野に入れ登用の促進を図っていく必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成30年度予定									
H30.4.1現在の女性の登用率については現時点で未調査。								予算額	
								-	
								目標値	
								35%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	2 各種審議会等における女性の参画促進	(1) 各種審議会における女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
選挙時の投票立会人における女性参画促進	選挙管理委員会	40%	38%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
「男女共同参画社会」を進めていくため、選挙において投票当日及び期日前投票所の管理執行に立会う投票立会人に女性の比率を高めていこうとするものである。									
平成29年度実績									
宇和島市長選挙・宇和島市議会議員選挙	投票日(8/27)	152人中		20人	13.16%	決算額			
	期日前投票	88人中		54人	61.36%				
小計	240人中	74人	30.83%	実績値					
衆議院議員総選挙	投票日(10/22)	152人中		21人	13.82%	34%			
	期日前投票	128人中		81人	63.28%	進捗状況			
小計	280人中	102人	36.43%	【2選挙総計】		520人中	176人	33.85%	2
事業に対する評価・課題等									
女性立会人の総員を積極的に促進します。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
愛媛県知事選挙									予算額
									目標値
									38%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	3 企業・地域団体等における女性の参画促進	(1) 事業者等への女性登用の働きかけ

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
農業協同組合等団体への女性登用の協力要請	農林課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
女性委員を積極的に登用するよう依頼し、女性の社会進出を図ると共に、農業経営を家族の一員として共に支えることができるよう支援するものである。								
平成29年度実績								
女性のみで構成されている団体においては、女性の視点から農業分野に積極的にかかわっていくための活動を展開した。各種団体等に対しては、女性委員の登用の必要性の意識づけを図った。								決算額
								実績値
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
女性が積極的に参画できる場を提供し、活動が展開できるように推進できた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3
平成30年度予定								
今後もあらゆる機会を通して、女性が積極的に農業分野に参画できるよう推進していきたい。								予算額
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	3 企業・地域団体等における女性の参画促進	(1) 事業者等への女性登用の働きかけ

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
商工会議所、商工会等への要請	商工観光課							
事業の概要								
会議所、商工会等を通じて、事業者等への女性登用の働きかけを依頼する。								
平成29年度実績								
会議所・商工会会員を中心に啓発。								決算額
								実績値
								2回
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
女性の社会進出が進んでおり、役職に女性が登用されつつある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成30年度予定								
会議所・商工会会員を中心に啓発。								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	3 企業・地域団体等における女性の参画促進	(2) 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
国民保護協議会及び防災会議における女性委員の登用	危機管理課							
事業の概要								
各種会議に女性委員を登用することにより、計画策定等に女性の意見も取り入れていくもの。								
平成29年度実績								
女性の新規登用なし。 (条例で規定している委員構成の中に、新たな女性の役職者等がいなかったため。)								決算額
								-
								実績値
								-
								進捗状況
								1
事業に対する評価・課題等								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								2
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成30年度予定								
国民保護協議会、防災会議ともに法律及び基本法をもとに、市の条例で委員の構成について規定しているため、各種組織等の役職者に女性が就かなければ変更は難しい。								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり		
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進		
施策の方向及び具体的施策	3 企業・地域団体等における女性の参画促進	(2) 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進	

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
廃棄物減量等推進員への女性の参画促進	生活環境課	19%	30.0%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
一般廃棄物の減量化再生利用を促進し、地域の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るために設置される、廃棄物減量等推進員への女性の参画を促進しようとするものである。									
平成29年度実績									
廃棄物減量等推進員(全体)・・・114名 うち女性・・・21名 割合・・・21/114 = 18.42%(小数点以下第3位を四捨五入) 内訳 30代・・・ 0名 60代・・・ 6名 40代・・・ 1名 70代・・・ 9名 50代・・・ 1名 80代・・・ 4名								決算額	
								41千円	
								実績値	
								18%	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
全体数に対する女性の割合は18%である。 年齢層は40代50代が1名ずつ、60代6名、70代9名、80代4名という内訳になっている。 推進員の業務については、ごみ収集ステーションへの排出指導や資源物回収の普及推進等があり、子育て、仕事に忙しい20代～40代の割合が低いことが見受けられる。時間的制約が多い世代(20代～40代)の参加確保が課題である。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								2	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								2	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								2	
平成30年度予定									
廃棄物減量等推進員(全体)・・・108名 うち女性・・・20名 割合・・・20/108 = 18.52%(小数点以下第3位を四捨五入) 内訳 30代・・・ 1名 60代・・・ 6名 40代・・・ 1名 70代・・・ 7名 50代・・・ 2名 80代・・・ 4名								予算額	
								41千円	
								目標値	
								30%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり		
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進		
施策の方向及び具体的施策	3 企業・地域団体等における女性の参画促進	(2) 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進	

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
宇和島市美化運動推進委員会への女性の参画促進	生活環境課	13%	25.0%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
宇和島市美化運動推進委員会は、本市における美化運動の推進についても協議し、もって生活環境の保全と文化の向上に資する事を目的とする組織で、本委員会の委員として、女性の登用を促進しようとするものである。									
平成29年度実績									
[美化運動推進委員会における女性の登用状況] 委員8名の内女性1名(登用率12.5%)、副会長:宇和島市女性団体連絡協議会会長(女性) [会議の開催状況] 平成29年5月31日(水)美化運動推進委員会開催(議事) ○花いっぱい運動推進重点地区事業としての花いっぱい運動推進について ○環境美化推進を図るための団体・個人へのゴミ袋支給 ○国道沿線等美化清掃活動としての「クリーン新宇和島」実施について ○美化推進に寄与した団体・個人の表彰実施について 平成29年11月20日(月)美化表彰式								決算額	
									-
								実績値	
								13%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
○委員会は各団体の代表で構成されているため、男性である場合が多い。 ○市民の意識向上により環境問題及び美化推進にも賛同していただき、美化推進活動については男女の区別なく参加いただいている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成30年度予定									
○美化運動推進委員会における女性の登用状況は29年度と同様 ○美化推進活動については30年度も計画実施し、内容的にも各種事業につき「男女共同参画」を意識して展開する								予算額	
									-
								目標値	
								25%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	3 企業・地域団体等における女性の参画促進	(2) 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
まちづくり女性会議の設立	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
女性の視点による中心市街地の活性化を試みるため、女性を中心とするまちづくり会議「Beppin塾」を設立。								
平成29年度実績								
・定例会の開催(月1回) ・宇和島まち通信「Beppin」発行(年2回各5,000部) ・「宇和島Beppinまつり」主催。 ・平成29年度ふるさとづくり大賞(団体表彰)受賞。							決算額	
								-
							実績値	
								-
							進捗状況	
								5
事業に対する評価・課題等								
・女性による町づくり団体として、一貫して女性視点での地域おこしに尽力している。 ・情報誌の作成やイベントの開催等を継続した10年間の活動を評価され、平成29年度ふるさとづくり大賞を受賞。 ・まちづくりBeppin塾会員の減少が課題として挙げられる。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成30年度予定								
・定例会の開催(月1回) ・宇和島まち通信「Beppin」発行(年2回各5,000部) ・「宇和島Beppinまつり」主催。							予算額	
								-
							目標値	
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(1) 地域社会での男女共同参画意識の啓発

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
意識啓発促進事業	生涯学習課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
地域における各種事業について、性別にとらわれず誰でも気軽に参加でき、様々な計画にも女性が主体的に関わることができるよう、公民館の広報活動を通して意識啓発を図る。									
平成29年度実績									
【啓発紙原案の協議】 他県、他市の啓発紙を参考に、原案の方針を継続して協議中。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
原案の方針・方向性を決定した段階で、今後は詳細部分について各地区公民館と協議する予定。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
原案の方針・方向性を決定し、各地区公民館と詳細を協議し、原案を完成させる。								予算額	
								0千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(2) 男性の地域活動への参画促進

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
男性料理教室(地区公民館)	生涯学習課	6館	30館	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
高齡化や核家族化が進む中、地域の男性を対象に料理教室を開催することにより、夫婦がともに協力し合うことの大切さや男性が積極的に家事に参画する意識の向上を図る。									
平成29年度実績									
【男性料理教室】 開催公民館数 : 6館 開催回数 : 23回 参加者数 : 368人(うち、男性300人)								決算額	
								33千円	
								実績値	
								6館	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
実施回数が平成28年度よりも増加した。 公民館として、当該事業に対する取り組み姿勢が依然消極的なため、各地区公民館に対して積極的な開催を促す必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
【男性料理教室】 開催公民館数 : 6館 開催回数 : 25回								予算額	
								40千円	
								目標値	
								30館	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(3) コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
自治会単位での自主防災組織の育成	危機管理課	409組織	500組織	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
男女がともに地域での防災活動へ参画できるよう自主防災組織の育成を促進し、参画機会を提供します。									
平成29年度実績									
・平成30年3月31日現在 自主防災組織413組織(組織率91.4%) ・自主防災組織による防災訓練 37回 180組織参加 ・自主防災組織結成支援事業補助金支給数 4組織(防災資機材整備) ・自主防災組織育成事業(防災資機材整備)								決算額	
								2,421千円	
								実績値	
								413組織	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
この事業は防災組織の育成、防災活動の積極的参加の推進であり、男女の割合等の区別はないが、組織の代表者の女性の比率は少なく、同様の事業である防災士の確保・育成においても、平成30年3月31日現在で、598人が防災士として認証登録しているが、その内女性は119人である。各種機会を通じて防災活動においての女性の参加を働きかけたい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
自主防災組織の必要性和防災意識を高めるため防災訓練・研修を実施し、その中で、災害時において女性の役割・必要性を説明し、自主防災組織・防災士の女性の割合を高めていく。								予算額	
								2,500千円	
								目標値	
								500組織	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(3) コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
花いっぱい運動	生活環境課							
事業の概要								
花いっぱい運動推進重点地区事業として宇和島市の駅前、港の玄関口及び公共施設を市内各種団体の協力を得て、花壇・プランターに四季の花の植栽・灌水・除草除去等の管理をしていただき花いっぱい運動の推進に努めた。								
平成29年度実績								
〔花づくりボランティア実施団体(地域環境づくり団体)〕 (旧市内)中組老人クラブ、住吉美化推進グループ、明倫環境美化推進グループ、宇和津校区老人クラブ連合会、宇和島市社会福祉協議会、保田自治会、ハッピーサロン島津、ほか (旧津島)増穂老人クラブ、若葉会、於泥いきいきサロン、はまゆう会、てんやわんや王国、津島町商工会女性部、連合婦人会津島支部 (旧吉田)御殿内集会所運営委員会、御殿内ファミリー、ニューモラル宇和島、本町会、吉田商工会本町会、白浦三つ葉会、吉田町手をつなぐ育成会他 (オレンジロード分)藤堂組、畑地小学校、浅田組、丸之内歩道橋ファミリー、栄町Fガーデン、富士建設コンサルタント、立間婦人会、少林寺拳法宇和島支部、亀岡建設、松広造園								決算額
								2,373千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
緑化推進事業として年2回実施しているが、ボランティアで各団体に管理運営をしていただいており、市民からも好評を得ている。男女がともに参加できる事業であるが、女性の方が多く、また高齢者の方の参加協力が多いという傾向もある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3
平成30年度予定								
平成29年度も計画実施し、各種団体などに協力を得ながら花いっぱい運動を展開する。								予算額
								2,813千円
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(3) コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
まちづくりの主体となる組織・リーダー育成事業	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
女性の視点による中心市街地の活性化を試みるため、女性を中心とするまちづくり会議「Beppin塾」を設立。								
平成29年度実績								
・定例会の開催(月1回) ・宇和島まち通信「Beppin」発行(年2回各5,000部) ・「宇和島Beppinまつり」主催。 ・平成29年度ふるさとづくり大賞(団体表彰)受賞。								決算額
								-
								実績値
								-
								進捗状況
								5
事業に対する評価・課題等								
・女性による町づくり団体として、一貫して女性視点での地域おこしに尽力している。 ・情報誌の作成やイベントの開催等10年間の活動を評価され、平成29年度ふるさとづくり大賞を受賞。 ・まちづくりBeppin塾会員の減少が課題として挙げられる。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成30度予定								
・定例会の開催(月1回) ・宇和島まち通信「Beppin」発行(年2回5,000部) ・「宇和島Beppinまつり」主催。								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(3) コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
青少年活動振興事業	生涯学習課	21,466人	20,000人	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
公民館や愛護会、青少年育成団体など、行政、地域、家庭、学校が連携し、青少年が新時代の本市の担い手として心身ともに健全に育成されるような様々な体験活動やボランティア活動、交流活動への参加を促進する。									
平成29年度実績									
【事業】総数：111事業（市民運動会、納涼祭を除く） 【内容】①スポーツ・レクリエーション活動（子どもスポーツ大会、クロッケー大会） ②文化活動（虫送り、門松作り等） ③自然体験活動（野外活動等） ④その他の活動（地域清掃活動、環境美化活動等） 【参加者】総数：21,458人								決算額	
								1,556千円	
								実績値	
								21,458人	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
地域の公民館が、愛護会等の社会教育関係団体と連携し、青少年の体験活動や世代間交流の事業を行っているが、団体の活動が縮小する中で、事業内容も低下の傾向にある。このため、地域総ぐるみで青少年の育成活動に取り組むための枠組みが必要とされている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
【事業】総数：115事業 【内容】①スポーツレクリエーション活動 ②文化活動（虫送り、しめ飾り作り等） ③自然体験活動（野外活動等） ④その他の体験活動（地域清掃活動、環境美化活動等） 【参加者】総数：21,000人								予算額	
								1,390千円	
								目標値	
								20,000人	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(4) コミュニティ施設の整備・充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
インターネットによる施設予約の推進	企画情報課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
体育施設等の公共施設について、インターネットを使ってオンライン予約や予約状況の確認ができるようシステムを整備し、利用者の利便性向上を図った。									
平成29年度実績									
システム整備済み(平成22年9月) 【空き状況の公開施設】 46施設(総合体育館、丸山公園、石丸公園、三間町運動公園、三間町国民体育館、宮下ふれあい広場、保手公園運動広場、津島勤労者体育センター、第4号南予レクリエーション都市内の施設) 【予約可能施設】 17施設(丸山公園、石丸公園、宮下ふれあい広場、保手公園運動広場内の施設)								決算額	
								-	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									
平成30年度予定									
								予算額	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(4) コミュニティ施設の整備・充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
集会所改修補助事業	企画情報課			①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
地域住民のコミュニティ活動の場となる集会所において修繕を必要とする場合に補助金を交付するもの。									
平成29年度実績									
補助件数:9件								決算額	
								5,178千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								-	
事業に対する評価・課題等									
修繕及び整備を行うことで、年代や男女を問わず地元住民の使用するコミュニティ施設として永く使用できる。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
総合戦略の地域コミュニティ施設整備事業として予算を計上。								予算額	
								21,146千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(4) コミュニティ施設の整備・充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規	
市有施設における空きスペースの有効活用	財政課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
市有施設の効率的な運用を図り、空きスペースについては、コミュニティ活動への場の提供の可能性を検討します。									
平成29年度実績									
具体的な実績なし								決算額	
								-	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								-	
事業に対する評価・課題等									
空きスペースの有効活用については、継続して検討していく必要がある。 場の提供を求めているコミュニティ活動の存在等、実態把握が必要。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
具体的な予定なし。								予算額	
								-	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(4) コミュニティ施設の整備・充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
交流拠点施設の女性の運営参画	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
宇和島地域及び姉妹都市の農林水産物、加工品等の販売、真珠の展示販売・加工体験、郷土料理レストランにおける宇和島の食文化の普及、米粉パンの製造販売による米消費拡大などによって産業を振興するとともに、イベントによる地域間交流の促進を図り、宇和島市のイメージアップにつなげることを目的とした施設である。この施設において、女性の運営への参画及び雇用を促進しようとするもの。【宇和島きさいや広場】								
平成29年度実績								
【宇和島きさいや広場】平成29年度、レジ通過客数は1,231,507人となり、前年度対比99.4%であったが、売上は施設全体で1,187,142千円、前年度対比103.5%と上昇した。 周年記念イベントや自主企画イベントなど各種イベントを実施し、地域間交流を促進した。 特に、自主企画イベントにおいてきさいや広場の女性職員が積極的に企画・商品開発を行った。 【女性の参画状況】 運営に関わっている女性の人数12人(総人数14人)							決算額	
								-
							実績値	
							12人	
							進捗状況	
							4	
事業に対する評価・課題等								
女性の感性を生かした商品開発等への参画や運営が行われている。 また、パン工房みなみや、企画組合あこやひめ等の女性が活躍している団体とともに積極的な関わりがなされた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成30年度予定								
イベント等における女性の参画推進を図りながら、施設運営を行っていく。 【女性の参画状況】 運営に関わっている女性の人数:13人(総人数15人)							予算額	
								-
							目標値	
							13人	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(6) 男女共同参画推進団体等のネットワークづくりの推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
男女共同参画推進団体連携事業	企画情報課			①充実		②継続		③新規 ●
事業の概要								
男女共同参画推進団体相互の連絡協調と連携の強化を図ろうとするものである。								
平成29年度実績								
宇和島市女性団体連絡協議会の役員会・理事会・総会等における連絡協調を図る。							決算額	
							-	
							実績値	
							-	
							進捗状況	
							3	
事業に対する評価・課題等								
宇和島市女性団体連絡協議会開催の各種会議等において、男女共同参画についての啓発等を行うとともに、より一層の協力体制を築いていく必要がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3	
平成30年度予定								
例年同様連絡協調を図っていく。							予算額	
							-	
							目標値	
							-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	5 市政への関心と高揚	(1) 市民と行政との情報・意識の共有化

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実	●	②継続		③新規	
ホームページへのアクセス件数	総務課	1,299件/日	1,800件/日	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
市ホームページの充実を図ることにより、市民への行政情報の発信に努める。									
平成29年度実績									
平成27年10月の市ホームページリニューアル後も、見やすく、わかりやすいホームページになるよう、情報の整理を継続した。 トップページ閲覧者数:2,441件/日(2017.4.1～2018.03.31のアクセス件数÷365日)								決算額	
								実績値	
								2,441	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
アクセシビリティに留意し情報の整理を行い、誰もが利用しやすいホームページを目指す。								予算額	
								目標値	
								2,600件/日	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	5 市政への関心と高揚	(2) 多様な分野における市民及び民間の参画・協働の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
パブリックコメントを求めた件数	総務課	8件/年	7件/年	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
市の施策に関する基本的な計画等の立案にあたり、その目的、内容その他必要な事項を公表して、広く市民からの意見を求め、提出された意見等を考慮して意思決定を行うことにより、市の施策形成過程における公平性の確保及び透明性の向上を図るとともに、市民の積極的な市政参加の推進を図る。									
平成29年度実績									
周知期間及び募集期間が短く、十分な意見の反映ができていない。								決算額	
								-	
								実績値	
								9件/年	
								進捗状況	
3									
事業に対する評価・課題等									
引き続き、パブリックコメント制度の活用を進める。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
パブリックコメントを予定している計画等を取りまとめ、事前に市ホームページで周知するなど、市民の市政参加の推進を図る								予算額	
								-	
								目標値	
-									

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	5 市政への関心と高揚	(3) ホームページを利用した議会情報の発信

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
議会インターネットライブ中継	議会事務局			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
宇和島ケーブルテレビ(株)協力のもと、リアルタイムで議会の様子が見られるようにする。								
平成29年度実績								
3月、6月、9月、12月の本会議を、宇和島ケーブルテレビ(株)の協力のもと、リアルタイムで放送した。							決算額	
							-	
							実績値	
							年4回	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
インターネットにより、家庭等で議会がリアルタイムで傍聴できることで、より多くの市民等に情報発信できる。議会に関心を持っていただくために必要なことである。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-	
平成30年度予定								
引き続き実施する。							予算額	
							-	
							目標値	
							-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり		
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進		
施策の方向及び具体的施策	5 市政への関心と高揚	(4) 議会への関心の高揚	

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
議場を活用したイベント等の開催	議会事務局	0回/年	1回/年	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
議場において、合唱などのミニコンサートや模擬議会など、議場を利用したイベント等を開催することで、広く市民に開かれた議会、親しまれる議会を目指す。									
平成29年度実績									
実績なし									決算額
									-
									実績値
									-
									進捗状況
-									
事業に対する評価・課題等									
広く市民に開かれ親しまれる議会を目指すことは、議会改革の中でも重要なテーマであるため、工夫をして取り組んでいく必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
実施を検討する。									予算額
									-
									目標値
									1回/年

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	1 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進	(1) 就業環境の整備

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
商工会議所、商工会を通じ事業所等への啓発	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。								
平成29年度実績								
企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進に関連したチラシ、冊子等を、会議所・商工会を通じて会員向けに配布。 (特に予算は生じない)							決算額	
							-	
							実績値	
							-	
							進捗状況	
							-	
事業に対する評価・課題等								
女性の社会進出が進んでおり、役職に女性が登用されつつある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-	
平成30年度予定								
企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進に関連したチラシ、冊子等を、会議所・商工会を通じて会員向けに配布。 (特に予算は生じない)							予算額	
							-	
							目標値	
							-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	1 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進	(1) 就業環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
院内保育所の運営	病院局 (宇和島病院)			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
登院に勤務する医師や看護師、各種医療従事者に対し働きやすい環境を整えるための一環として、病院隣接地において院内保育所(さくら保育園)を設置運営している。								
平成29年度実績								
利用職員数 : 24.5人(月平均) 利用園児数 : 32.67人(1日平均) 年間開所日数 : 293日 保育士 : 8人(H29.4.1)							決算額	
							47,915千円	
							実績値	
							1施設	
							進捗状況	
							5	
事業に対する評価・課題等								
当保育園は病院に隣接しているため、利便性がよく、保育サービス等に関する保護者からの評判も良い状況にある。そのため、昨年に続き、多数の職員が利用している。課題としては「病時保育や病後時保育、夜間保育の実施」である。課題に対して必要保育士の確保が厳しい状況にある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5	
平成30年度予定								
保育サービスを提供するために保育士数の維持や保育環境の向上に努める。							予算額	
							32,600千円	
							目標値	
							-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	1 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進	(2) 雇用機会の確保と雇用の促進

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
シルバー人材センター充実支援	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
定年退職者その他の高齢者の就業において、臨時的かつ短期的なもの又はその他軽易な業務の機会を確保し、その就業を援助、または能力の積極的な活用を図るため、シルバー人材センターに対し補助金を交付している。									
平成29年度実績									
事業受託件数　： 2,851件 就業実人員　： 313人 就業延人員　： 22,423人								決算額	
								14,000千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
高齢者の就業機会の確保や能力の積極的な活用を図るための支援ができた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成30年度予定									
事業受託件数　： 3,000件 就業人員　　： 380人 就業延人員　： 23,000人								予算額	
								14,000千円	
								目標値	
								－	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	1 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進	(2) 雇用機会の確保と雇用の促進

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調査以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
地域提案型雇用創造促進事業(セミナーの開催)	商工観光課							
事業の概要								
事業拡大を支援し、雇用の受け皿を増やし、人材育成のための各種セミナーを開催し、労働者のスキルアップを図る。また、就職支援事業として、宇和島地域合同就職面接会を開催し、直接的な雇用増加を目指す。								
平成29年度実績								
平成26年度末をもって事業終了の為、実績なし。								決算額
								-
								実績値
								-
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成30年度予定								
								予算額
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり		
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保		
施策の方向及び具体的施策	1 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進	(3) 男女雇用機会均等法等について事業所への啓発	

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
団体を通じ、農林業従事者への啓発	農林課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
従来から男社会と考えられていた、農林業の分野において、女性の積極的な進出を図り、男女が共に協力し合ってよりよい職場づくりを行う。								
平成29年度実績								
研修等あらゆる機会において、積極的に女性の参加を呼びかけ、農林業への理解を深めた。 また、新規事業として、南予地方局産業経済部、宇和島市、宇和島市農業委員会、JAえひめ南で構成する宇和島地区農業改良普及事業推進協議会を設立、若い柑橘女性農業者活躍モデル事業を実施し、女性農業従事者の交流を促進・作業環境を改善した。主な事業概要は下記のとおり。 ・ワークショップの開催(2回) ・女性の労働環境の向上・改善を目的とした講習会の開催(2回) ・農作業現場改善プロジェクト→樹園地に簡易水洗トイレを設置し、農業・農村環境の改善を図った(1箇所) ・視察研修(1回)								決算額
								実績値
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
女性のネットワークの構築を図り、女性が積極的に農業の場で活躍する機会を設けることができた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成30年度予定								
引き続き、あらゆる機会を捉えて、女性の参加を推進していきたい。								予算額
								目標値
								—

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり		
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保		
施策の方向及び具体的施策	1 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進	(3) 男女雇用機会均等法等について事業所への啓発	

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
団体を通じ、水産業従事者への啓発	水産課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
男女雇用機会均等法や育児・介護休業法など労働に関する各種法律について事業所や団体等への啓発に努めようとするものです。									
平成29年度実績									
漁業協同組合関係団体等へ男女共同参画関係のイベント等の告知を実施した。								決算額	
								-	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
		2							
事業に対する評価・課題等									
イベント参加には協力の意向であったが、啓発不足であった。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									
平成30年度予定									
男女雇用機会均等法等、労働に関する各種法律について、事業所及び各種団体等への啓発に努めたい。								予算額	
								-	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	1 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進	(10) 市の契約手法の検討

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
入札(見積)参加資格業者登録への反映の検討	財政課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
市が発注する工事や購入する物品等において、契約相手となる企業等の男女共同参画推進への取組状況(男女雇用機会均等法やパートタイム労働法などの遵守やポジティブ・アクション(積極的改善措置)、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進など)の評価について、その可能性を検討します。								
平成29年度実績								
平成29・30年度宇和島市建設業者格付事務取扱要領において、「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」に規定する育児休業制度を就業規則で定めている建設業者に対しては、格付の加点要素としている。								決算額
								-
								実績値
								-
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
平成29・30年度の市内土木・建築工事登録業者107者のうち、「就業規則への育児休業制度」を規定している業者は45者となっており、格付けの加点要素であることから、今後「就業規則への育児休業制度」を規定する業者の増加が期待できる。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成30年度予定								
具体的な予定なし。								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	3 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進	(1) 市職員への啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続	③新規
市職員男女共同参画研修会	企画情報課						
事業の概要							
男女共同参画社会形成促進のため、関係各課等で様々な施策を行っており、男女共同参画社会の実現のため、市民の模範となるべき市職員の知識向上を図るため研修を行うもの。							
平成29年度実績							
愛媛県が実施する「愛媛県版イクボス『ひめボス』実践研修」を利用し実施。 日 時：平成29年12月5日(火)13:30～15:00 場 所：市役所2階大会議室 講 師：Amano Aim Office 代表 天野 淑子 氏 演 題：ひめボス研修～愛媛県版イクボスをめざして～ 参加者：市職員95名							決算額
							-
							実績値
							-
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
市職員を対象とした研修を開催し、宇和島市における男女共同参画をより一層推進する必要がある。今後も県の制度を活用し、啓発を行っていきたい。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成30年度予定							
愛媛県実施の男女共同参画推進支援事業を活用し実施希望。							予算額
							-
							目標値
							-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	3 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進	(2) 働きやすい環境づくりとセクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
市職員のセクハラ被害相談への対応	総務課			①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
市職員のセクハラ被害相談への適切な対応のため、セクハラ被害相談対応マニュアルを作成するもの。									
平成29年度実績									
人事院の「セクシャル・ハラスメントに関する苦情相談に対応するに当たり留意すべき事項についての指針」等を参考に相談対応している。(平成29年度の相談件数:0件)								決算額	
								-	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
相談の受付は人事担当職員2名、保健師1名、教育委員会職員1名で対応している。適切に対応できるよう、専門的知識の習得や相談員同士の連携も含め、相談体制の充実を図る必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
セクシャル・ハラスメントのみならず、ハラスメント全般について適切な対応ができるようなマニュアル作成を検討したい。								予算額	
								-	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	3 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進	(2) 働きやすい環境づくりとセクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
セクハラ相談窓口設置	総務課			①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
セクハラ相談窓口を設置し、相談しやすい体制を整える。									
平成29年度実績									
「宇和島市職員のハラスメントの防止等に関する要綱」に基づき、セクハラも含めたハラスメント全般についての相談窓口を設置している。								決算額	
								-	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
担当者の育成を行うとともに、相談の対象となる事例等を周知することにより、相談しやすい環境の整備を図ることが必要である。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
相談窓口(4名)については、年度当初に庁内掲示板により周知しており、メール等で相談受付を行っている。								予算額	
								-	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	3 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進	(2) 働きやすい環境づくりとセクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
選挙時の開票作業における女性参画促進	選挙管理委員会	7%	10%	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
「男女共同参画社会」を進めていくため、選挙の開票作業に女性の比率を高めていこうとするものである。										
平成29年度実績										
宇和島市長選挙・宇和島市議会議員選挙 衆議院議員総選挙	投開票日(8/27)	75人中	5人	6.67%	決算額					
	投開票日(10/22)	82人中	6人	7.32%						
					実績値					
					7%					
	【2選挙合計】	157人中	11人	7.01%	進捗状況					
					2					
事業に対する評価・課題等										
開票終了が24時を超えるような深夜・長時間かつ労働密度の濃い作業であり、女性職員比率の飛躍的な向上は困難であったが、今後とも女性職員の参画希望も考慮しつつ、増加を図りたい。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4		
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4		
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4		
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4		
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4		
平成30年度予定										
愛媛県知事選挙									予算額	
									目標値	
									10%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	3 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進	(2) 働きやすい環境づくりとセクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
病院局における各施設へのセクハラ相談窓口	病院局			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
病院局の各施設(医療行政管理部、3病院、2老健)に、セクシャルハラスメントの被害者を支援するため、相談窓口を設置し情報の提供を行う。								
平成29年度実績								
病院局全職員に対して、書面や院内ネットワークを活用して、ハラスメント相談窓口について周知を行い、問題解決に向けて相談しやすい環境づくりを継続して行っている。 相談件数： 0件(平成29年度)								決算額
								-
								実績値
								左記のとおり
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
ハラスメントの防止及び問題が生じた場合に、迅速かつ適切な対応ができるよう体制の確立と周知に努める。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成30年度予定								
相談窓口の周知に加え、ハラスメント防止のための研修会についても検討していく。								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立	
施策の方向及び具体的施策	1 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進	(1) 農林水産業、商工業など自営業における男女共同参画の推進

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
家族経営協定締結の支援	農林課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
農家の家族関係を近代化し、農業後継者の確保や女性の地位向上を目指す。									
平成29年度実績									
家族経営協定締結数:98家族 ※新規締結は、2家族								決算額	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
経営面や生活面でのルールを文書化することで、妻や後継者も経営参画することができている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
今後も家族経営協定締結を推進していきたい。								予算額	
								目標値	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立	
施策の方向及び具体的施策	1 農林水産業、商工業などの自営業における 男女共同参画の推進	(2) 農業委員会等への参画支援

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
農業委員への女性の参画促進	農業委員会	4名	4名	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
現在宇和島市農業委員会農業委員の定数は47名で、うち4名が女性委員となっている(議会推薦枠)。平成28年4月1日には法改正が施行され、農業委員に加えて、農地利用最適化推進員(以下:推進委員)を農業委員会が委嘱するようになった(農業委員と推進委員の定数の和は47)。その改正法を適用する平成29年11月改選時にも、女性委員が選出されるように「男女共同参画社会」について理解を深めていこうとするものである。									
平成29年度実績									
平成29年10月31日に宇和島市農業委員会の委員任期が満了となり、平成29年11月1日から法改正後初の農業委員・推進委員が選出された。農業委員は24人中2人、推進委員は23人中2人が女性委員あり、愛媛県女性農業委員の会長からの推薦を受けての選任となった。 また、愛媛県女性農業委員の会においては、当市より1名副会長が選出されている等、精力的に活動している。								決算額	
								-	
								実績値	
								4名	
								進捗状況	
3									
事業に対する評価・課題等									
数値目標の4名を達成した。3年後の改選時も、人数の現状維持を確保するとともに、引き続き増員を図りたい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成30年度予定									
今後は、人数の現状維持を確保するとともに、引き続き増員を図りたい。								予算額	
								-	
								目標値	
								4名	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立	
施策の方向及び具体的施策	1 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進	(4) 経営能力向上のための支援

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
高速インターネットの普及促進(地域情報化推進事業)	企画情報課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
宇和島市地域情報ネットワーク施設の完成により、採算性の問題等により民間通信事業者による整備が困難だった地域でも高速インターネットの利用ができるようになり、情報通信格差是正を実現した。引き続き、施設指定管理者と共に、安定かつ利用しやすいサービス提供を継続します。									
平成29年度実績									
※平成21年度に民間の通信事業者のサービスを含め、市内全域の高速インターネット環境整備は完了した。今後は、宇和島市のサービス地域については、指定管理者により加入促進を行っていく。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								100%	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									
平成30年度予定									
								予算額	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立	
施策の方向及び具体的施策	1 農林水産業、商工業などの自営業における 男女共同参画の推進	(4) 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
宇和島市生活研究協議会の活動支援	農林課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
宇和島市の農山漁村において、農漁家生活の研究と農業改良を学習実践している女性の自主的なグループが、情報や技術等を研究しあい、グループの健全な発展を図っている。								
平成29年度実績								
研修会の開催や地産地消活動、食文化の伝承・普及活動を行った。 主な活動として、 ・えひめ国体で鯛そうめん提供 ・わくわく交流フェスタ(宇和島市・鬼北地区生活研究協議会交流大会) ・小学生を対象としたえひめ食文化普及講座 3回 ・愛媛県農山漁村ふるさとづくり推進大会参加 ・機関誌の発行 ・郷土料理CD保存版の発行							決算額	
							350千円	
							実績値	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
女性農業者として自主的、積極的に活動している。 今後も、メンバーの高齢化と共に活動が衰退していかないように、新たな会員の勧誘など指導していきたい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成30年度予定								
同様の活動を展開する。							予算額	
							350千円	
							目標値	
							-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立	
施策の方向及び具体的施策	1 農林水産業、商工業などの自営業における 男女共同参画の推進	(4) 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
宇和島地域ブランド化事業	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
真珠を核とした宇和島地域のブランド化に取り組み、地域産業の活性化と交流人口の拡大を目指す。									
平成29年度実績									
女性団体の有志のよる、企業組合が継続運営されている。 企業組合が提供しているご当地エステ「パールエステ」が順調に事業を継続している。								決算額	
								-	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								-	
事業に対する評価・課題等									
女性が中心となり、地域の活性化に取り組む中で、企業組合を立ち上げ継続して事業を行えていることは大きな成果である。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
パールエステのますますの普及拡大を図る。								予算額	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立	
施策の方向及び具体的施策	1 農林水産業、商工業などの自営業における 男女共同参画の推進	(4) 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
有用貝類・海藻類試験研究事業(特産品の開発)	水産課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
生産技術向上や水産加工品の販売など、女性の自営業への参画促進するため、技術に関する学習会開催や情報提供を行うものである。									
平成29年度実績									
実績なし									決算額
									-
									実績値
									-
									進捗状況
-									
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									
平成30年度予定									
事業予定なし									予算額
									-
									目標値
									-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立	
施策の方向及び具体的施策	1 農林水産業、商工業などの自営業における 男女共同参画の推進	(4) 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
農林漁業振興事業資金利子補給事業(経営体制の強化)	水産課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
農林漁業者等に対し、低金利の融資を円滑にする措置を講じて農林漁業の経営の近代化と合理化等を図り、その振興に資する。									
平成29年度実績									
漁業共同化資金 142,269円 漁業近代化資金 12,101,815円 漁業者緊急支援資金 13,463,450円 漁業経営維持安定化資金 260,821円 漁協経営改善推進資金 1,374,999円								決算額	
								27,343千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
景気の低迷は今後とも長期化することが予想され、漁業を取り巻く環境は厳しい状況にあたるため、資金の返済方法(回数、金利)等の変更を要すると思われる。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
農林漁業者等に対し、低金利の融資を円滑にする措置を講じて農林漁業の経営の近代化と合理化等を図り、その進捗に資する。								予算額	
								27,119千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立	
施策の方向及び具体的施策	1 農林水産業、商工業などの自営業における 男女共同参画の推進	(6) 都市と交流・共生する農山漁村づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
シーカヤック関連事業	商工観光課							
事業の概要								
体験型観光メニューとして、シーカヤック事業を実施することにより、交流人口の拡大と観光振興を図る。								
平成29年度実績								
宇和島シーカヤッククラブを主体とし、講習会や親子ふれあい体験教室等を開催した。							決算額	
							80千円	
							実績値	
							27回	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
利用者・クラブの活動メンバーともに女性の参画がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3	
平成30年度予定								
宇和島シーカヤッククラブを主体とし、講習会や親子ふれあい体験教室等を開催する。							予算額	
							80千円	
							目標値	
							—	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	4 国際交流・協力の推進	
施策の方向及び具体的施策	1 国際交流の充実及び国際感覚の向上	(1) 国際ボランティア養成講座の開催

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
中国象山県との交流事業(中国語講座開催事業)	商工観光課	41人	50人	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
中国象山県との友好交流の一環として、宇和島市国際交流員を講師とし、週1回公民館で開催するものであり、市民が語学を学ぶことにより相互理解や友好親善が推進されることを目的としている。									
平成29年度実績									
中国語講座 講師 王 姿研 週1回(木)19:00～21:00 吉田公民館で開催 開催実日数46日(初級・中級の2講座) 受講者数 43名(男16日名、女27名)述べ受講者1,104名								決算額	
								5千円	
								実績値	
								43人	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
受講者の多くは中国交流に大変熱心であり、象山県からの農業技術研修生と積極的な交流を図る等活発に活動している。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
受講生が継続的且つ楽しく語学を学べるように、テキストのみでなく、中国全土の地図、絵付きカードの使用及び象山県の農業技術研修生を講座に参加させ、生きた中国語を実感させる。								予算額	
								12千円	
								目標値	
								50人	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	4 国際交流・協力の推進	
施策の方向及び具体的施策	1 国際交流の充実及び国際感覚の向上	(2) 国際交流の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
ハワイ交流事業	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
国際交流団体や住民との連携を深め、国際化に対応した地域づくりの活性化を図る。 愛媛とハワイの子供たちが一堂に会し、交流の意味を込めた野球大会を隔年でハワイ、愛媛県(松山・宇和島)で開催されている。 また、えひめ丸の不幸な事故を風化させることなく後世に伝えとともに、姉妹都市ホノルル市との友好関係をより深める目的もある。									
平成29年度実績									
ハワイと愛媛県で隔年で野球大会を開催していることから、平成29年度は宇和島での開催、交流は実施していない。 ハワイでの野球大会へは宇和島から選手が参加しているが市からの補助及び助成などの支援は行っていない。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								0%	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
愛媛県とハワイ間の恒例行事となっており、えひめ丸の不幸な事故を風化させることなく後世に伝えとともに、姉妹都市ホノルル市との友好関係をより深めることに貢献している。平成30年度は宇和島での野球大会及び交流レセプション等を予定しているため、滞りなく実施し交流を深めることとする。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
第16回 愛媛・ハワイ少年野球交流大会 開催 実行委員会と協力し、宇和島市での交流少年野球大会や歓迎レセプションの開催を予定。 通訳などにおいて女性の参画を予定している。								予算額	
								600千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	4 国際交流・協力の推進	
施策の方向及び具体的施策	1 国際交流の充実及び国際感覚の向上	(2) 国際交流の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
日韓友好支援事業	生涯学習課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
【目的】 国際感覚を持った有為な人材育成に寄与するとともに、国際親善、国際交流を推進する。									
【内容】 宇和島市内の小学生と、韓国浦項市の小学生がお互いの国を訪問して、ホームステイや交歓会を行うことにより相互理解と日韓親善を深める。									
平成29年度実績									
中止(国際情勢や日韓の外交上の都合により)								決算額	
								-	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
国際情勢や日韓の外交上の影響を受けやすく、突然の中止を余儀なくされる場合がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
中止								予算額	
								-	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援	
施策の方向及び具体的施策	1 働き方の見直しの促進	(2) 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
市職員の年次有給休暇の取得促進	総務課	年平均 9.0日	年平均 10日以上	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
市職員の年次有給休暇の取得を促進し、職業生活と家庭・地域生活のバランスの取れた、健康的な生活を支援する。									
平成29年度実績									
平成29年4月～平成30年3月までの年次有給取得日数(病院局除く) 平均9.2日(前年度 9.0日)								決算額	
								-	
								実績値	
								9.2日	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
目標値を大幅に上回っている部署もある一方で、その半分である5日に達していない部署もあるなど、部署間での偏りが大きい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
夏期休暇との併用による連続休暇の取得や月1日ペースの計画的な取得を呼びかけるなど、取得促進の啓発を図りたい。								予算額	
								-	
								目標値	
								年平均10日以上	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援	
施策の方向及び具体的施策	1 働き方の見直しの促進	(2) 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
市職員への休業・休暇制度の周知、環境整備	総務課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
休業・休暇制度について国に準じて制度を整備するとともに、制度の周知を行う。								
平成29年度実績								
育児・介護に係る休業・休業制度については、国に準じて制度の整備を行っており、29年度においても正規職員及び嘱託職員への介護時間導入、嘱託職員への長期介護休暇の導入や育児(部分)休業取得要件の緩和、育児休業延長期間の緩和など、拡充を図っている。 また、これら休業・休業制度の全容をまとめた「両立支援ハンドブック」を作成し、30年度当初よりその周知を行っている。							決算額	
								-
							実績値	
								-
							進捗状況	
								4
事業に対する評価・課題等								
「両立支援ハンドブック」については、休業等取得の要件・手続等だけでなく、休業中の給与・社会保険料の取扱いといった経済的支援に関する具体的な解説や質疑応答集なども掲載しており、制度を利用しようとする職員にとって把握しやすい内容となっている。制度の利用促進に向けては、当事者である職員だけでなく、所属長の認識や必要性に対する理解が重要だと考えている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成30年度予定								
今後も、国に準じて制度の拡充を行うとともに、制度に関する管理職の理解促進など、より実体的な制度の運用が図られるよう努めたい。							予算額	
								-
							目標値	
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援	
施策の方向及び具体的施策	1 働き方の見直しの促進	(3) 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
市職員への短時間勤務制度の導入	総務課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
平成20年度より、職員の職業生活と家庭生活との両立を支援するため、職員が職務を完全に離れることなく育児を行うことができるよう、正職員に育児のための短時間勤務制度を導入した。 勤務形態：3時間55分/日×週5日(週19時間35分)、4時間55分/日×週5日(週24時間35分)、 7時間45分/日×週3日(週23時間15分)、7時間45分/日×週2日+3時間55分/日×週1日(週19時間25分)									
平成29年度実績									
平成29年度の育児短時間勤務者：なし(育休からの復職者3名)								決算額	
								-	
								実績値	
								0名	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
育児の状況や家族の協力体制、働き方に対する希望などは職員個々で異なり、それに応じて短時間勤務の要否も左右される。一方で、29年度までは制度の周知が不足していたことから、復職するに当たって多様な働き方の中から選択が可能となるよう、利用可能な制度として浸透させる必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
育休からの復帰予定者に対して面談を行い、必要に応じて短時間勤務を勧めるなど、本人のニーズに沿った働き方を提案したい。また、短時間勤務の請求があった場合には、取得にあたり本人及び所属課ともに支障がないよう配慮に努める。								予算額	
								-	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援	
施策の方向及び具体的施策	1 働き方の見直しの促進	(3) 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
市職員の時間外勤務時間の削減	総務課	1名超過	年間上限 360時間	①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
ワーク・ライフ・バランスを推進するため、市職員の時間外勤務時間の削減を行う。								
平成29年度実績								
31,682時間(病院局以外) 前年度比8,477時間増 年間360時間超過職員:2名(前年度比 +1)								決算額
								-
								実績値
								左記参照
								進捗状況
								2
事業に対する評価・課題等								
時間外勤務を行った職員の平均時間数は月6時間程度であった。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成30年度予定								
時間外勤務の要否の精査、働き方の見直しによる効率化・省力化、業務の平準化など、時間外勤務の縮減に向けて所属ごとに主体的かつ具体的な取組みが図られるよう、研修等を通じて意識啓発に努めたい。								予算額
								-
								目標値
								年間上限360時間

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援	
施策の方向及び具体的施策	2 家庭生活における男女共同参画の推進	(2) 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
保育所・子育て支援センター事業	福祉課							
事業の概要								
保育所(園)・地域子育て支援センターなどの情報提供機能を活用し、父親の子育て参加に対する意識啓発を促進していきます。								
平成29年度実績								
認定こども園や保育所、地域子育て支援拠点事業を行っている園にて、イベント等における協力など父親の子育て参加に対する意識啓発を実施							決算額	
							0千円	
							実績値	
							80%	
							進捗状況	
							4	
事業に対する評価・課題等								
意識して啓発を実施し、男女共同参画ができている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成30年度予定								
特になし							予算額	
							0千円	
							目標値	
							100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援	
施策の方向及び具体的施策	2 家庭生活における男女共同参画の推進	(2) 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
幼稚園の情報機能の活用による意識の見直し	福祉課 【教育総務課】	80%	100%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
保育所(園)・地域子育て支援センター・幼稚園・小学校などの情報提供機能を活用し、父親の子育て参加に対する意識啓発を促進していきます。									
平成29年度実績									
保育所や地域子育て支援拠点事業を行っている園にて、イベント等における協力など父親の子育て参加に対する意識啓発を実施								決算額	
								0千円	
								実績値	
								80%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
意識して啓発を実施し、男女共同参画ができています。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成30年度予定									
前年度と同じ								予算額	
								0千円	
								目標値	
								100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援	
施策の方向及び具体的施策	2 家庭生活における男女共同参画の推進	(2) 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
おやじの会推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	91%	100%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
父親の子育て参加に対する意識啓発の促進。 学校行事、PTA活動等、学校教育活動への父親参加の呼びかけ。 よりよい子育てを目指しての研修啓発活動の実施。									
平成29年度実績									
通信等で、学校行事や参観日、PTA活動への積極的な参加を呼び掛けた。 父親が参加できるよう、日曜日に授業参観日を多く実施した。 参観日、市PTA親善球技大会、親子奉仕活動等の行事への父親の参加を呼び掛けた。								決算額	
								実績値	
								92%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
資源回収・日曜参観日・PTA学級対抗レクリエーションバレーボール大会では、男性保護者の参加が多かった。 父親の学校行事への参加も増えつつあるが、さらに参加しやすい企画も考えていきたい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
防災教育に力を入れ、父親を巻き込んだ家庭と合同の訓練を計画していく。 学校通信等を利用して、父親に学校行事への参加を積極的に呼び掛け、家庭の教育力向上に向け啓発を継続して行う。								予算額	
								目標値	
								100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援	
施策の方向及び具体的施策	2 家庭生活における男女共同参画の推進	(3) 男性の家事・育児等への参画促進

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
両親学級	保険健康課			①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
妊婦及びその家族に対し、子どもを健康に産み育てるための知識・技術について支援し、母子保健の向上に努める。また、妊娠・出産に対する不安の軽減を図り、仲間作りの場とするものである。									
平成29年度実績									
【パパママスクール】								決算額	
(対象)宇和島市に居住地を有する妊婦及びその配偶者		回数	延人数	(再掲)妊婦	(再掲)夫	(別掲)子等	32千円		
(場所・従事者)宇和島保健センター・保健師、栄養士		5	113	58	55	0	実績値		
(回数)年5回(日曜3回・平日夜間2回)							5講座		
(内容)栄養についての講話、試食、夫の妊婦体験、父親の役割								進捗状況	
妊婦体操、沐浴実習、育児についての講話等								5	
事業に対する評価・課題等									
・マタニティー編と育児編を合体させ、目的を「妊婦及び夫が親になる意識を高める」ととし、育児面を重視した内容とした。 ・毎回ほぼ定員いっぱいの参加で、全員が夫婦での参加であり、満足度も高い。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成30年度予定									
・年5回、参加しやすい日曜日と平日の夜間開催予定。定員オーバーしてもキャンセル待ちを控え、出来るだけ参加出来るよう工夫する。 ・育児面を重視し、虐待予防や母親の自己肯定感についての内容を取り入れる。								予算額	
								20千円	
								目標値	
								－	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(1) 育児休業制度の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規	
市職員の仕事と子育ての両立等についての相談窓口での相談受付	総務課								
事業の概要									
市職員の仕事と子育てについて相談を受ける窓口を設置し、仕事と子育ての両立ができるよう職員のサポートを行うもの。									
平成29年度実績									
主に産前休暇願の申請時、相談があった場合に個別に対応することとしている。								決算額	
								-	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
両立支援ハンドブックにより制度の周知を行っており、復職後の配属先についても配慮はしているが、職員本人に対し、希望する勤務形態や業務の内容等について確認する機会を設けていないため、職員個々のニーズに即していない可能性も考えられる。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								2	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								2	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
産前休暇の前及び復職前に配属先等の希望について確認する機会を設けることにより、支援体制の充実を図りたい。								予算額	
								-	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(1) 育児休業制度の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
市職員の育児休業等取得率の向上(少子化・子育て支援)	総務課	男性15% 女性100%	男性10% 女性100%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
市職員が育児休業を取得しやすい職場環境を整えるとともに、男性職員の取得を促進していく。									
平成29年度実績									
○平成29年度中に新たに育児休業が取得可能になった職員数と取得実績 対象者 男性15人 女性1人 取得者 男性0人(0%) 女性1人(100%)								決算額	
								-	
								実績値	
								男性0%、女性100%	
								進捗状況	
								1	
事業に対する評価・課題等									
28年度は男性職員19人中2人が育児休業を取得したことで目標値を上回ったが、29年度については皆無であり、後退する結果となった。制度の周知不足と育児休業を取得しづらい職場環境(風土)が要因であると考えられる。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								2	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								2	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								2	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
30年度当初に「両立支援ハンドブック」によって、育児休業を含む休暇等制度の周知を行った。今後においては、制度の利用が図られるよう、育児休業を取得しやすい職場環境づくりに努めたい。								予算額	
								-	
								目標値	
								男性10% 女性100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(2) 子ども看護休暇制度の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
市職員への子どもの看護休暇等の特別休暇の周知と取得の促進	総務課							
事業の概要								
「子の看護のための休暇」は、職員が負傷又は病気の小学校就学の始期に達するまでの子の看護を行なう場合で、その勤務しないことが相当と認められるときを対象とする特別休暇で、1年において5日(2人以上は10日)の範囲内で認められる。子どもの看護休暇等の子育てを支援する特別休暇制度の周知を行い、取得の促進を図る。								
平成29年度実績								
子の看護休暇 取得職員13人(うち男性職員7人)								決算額
								-
								実績値
								7人
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
休暇を取得した職員の男女比がほぼ同じであり、休暇の性質上、男性であっても比較的取得しやすい状況にあると考えられる。一方、妻の出産に係る子の養育休暇の取得職員は2人(取得可能者17名中)であり、あまり取得が進んでいない状況である。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成30年度予定								
30年度当初に「両立支援ハンドブック」によって、子の看護休暇ほか特別休暇含む休暇等制度の周知を行った。より制度の利用が図られるよう、育児に係る特別休暇を取得しやすい職場環境づくりに努めたい。								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(3) 男性の育児休業取得に向けた意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
「えひめの保育」等を通じた情報提供・意識啓発	福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
「えひめの保育」や各種情報誌など、あらゆる機会を活用し、男性の育児休業取得に向けた意識啓発を行う。									
平成29年度実績									
各種情報誌などを窓口や保育所などに配布設置している。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								80%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
そのほかの啓発方法の検討の余地あり									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
前年度と同じ内容の啓発にとどまるが、積極的な啓発に取り組む必要あり								予算額	
								0千円	
								目標値	
								100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(4) 育児支援サービスの利用促進

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
保育サービスネットワーク事業	福祉課			①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
各種保育サービスや地域支援体制など支援サービスや制度について周知に努め、公的サービスの利用を促進します。 ・地域内における保育サービスに関するパソコンネットワークを構築し、病後児保育・一時保育・認可外保育施設などの空き状況の情報提供 ・育児休業取得者、育児を行う就業者に対する育児支援等の、国・県の関係諸施策や各種制度の広報・情報提供、関係団体と連携して啓発に努める									
平成29年度実績									
宇和島市ホームページにて、「うわじま市子育て情報」により情報提供に努めている。 子育てガイドブックを作製し、子育て世帯に配付を行っている。 愛媛県の子育て支援アプリ「きらきらナビ」への情報提供を行っている。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								100%	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
情報媒体の充実化、さらなる周知に努める必要あり									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成30年度予定									
子育て支援アプリを開発する予定である。								予算額	
								4,844千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(5) 延長保育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
延長保育の充実	福祉課	6箇所	9箇所	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
開園時間を超える保育ニーズに対応するため、延長保育を充実する。									
平成29年度実績									
延長保育事業実施施設が6施設から7施設へ増加(みゆき保育園が新たに延長保育事業に着手し実施)								決算額	
								12,039千円	
								実績値	
								7カ所	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
実施園の拡大の必要性の検討									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
特になし								予算額	
								12,105千円	
								目標値	
								9箇所	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(6) 休日保育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
休日保育の充実	福祉課	1箇所	1箇所	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
保護者の日曜・祝日の勤務などの理由によって保育ができない場合の対応を充実します。									
平成29年度実績									
休日保育事業を法人保育園1園において実施								決算額	
								-	
								実績値	
								1ヵ所	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
特に施設数を増やす必要性(ニーズ)が見受けられない									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
前年度と同様に1法人保育所にて実施								予算額	
								-	
								目標値	
								1箇所	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(7) 特定保育の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
特定保育の実施	福祉課			①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
就労形態等の多様化に伴い、家庭での保育が一時的に困難となる場合など、様々な保育ニーズに対応するため、週2・3回程度、また、午前か午後のみなどの柔軟な保育事業を実施する。									
平成29年度実績									
類似した内容の事業へ一本化したため、平成25年度より実施していない								決算額	
								0千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								-	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
なし								予算額	
								-	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(8) 病後児保育の充実(施設型)

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
病後児保育の充実(施設型)	福祉課	1箇所	2箇所	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
現在、実施されている病後児保育に対して支援を行い、保護者の就労などにより、病気回復期に家庭での保育が困難な乳幼児の保育を充実する。									
平成29年度実績									
こおり小児科にて実施								決算額	
								11,035千円	
								実績値	
								1ヵ所	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
施設数の拡大の検討									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成30年度予定									
前年度同様に桑折小児科1ヵ所のみで実施								予算額	
								11,132千円	
								目標値	
								2箇所	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(9) 一時保育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
一時保育の充実	福祉課	6箇所	6箇所	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
保護者の就労形態の多様化や疾病等の緊急時に対応するため、また、保護者の心理的・肉体的負担の解消を図るためにも一時保育を充実する。									
平成29年度実績									
公立認定こども園1園、私立保育所6園、私立幼稚園1園において実施								決算額	
								14,599千円	
								実績値	
								6カ所	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
保護者の就労形態の多様化や疾病等の緊急時に対応できた									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
特になし								予算額	
								13,771千円	
								目標値	
								7箇所	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(11) 放課後子どもプランの充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
学童保育の充実	福祉課	9箇所	10箇所	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
地域の実情に合わせて子育て支援を充実させるため、小学生の放課後の居場所を確保する放課後児童プラン(放課後児童クラブ)を充実する。(対象者1～6年生)									
平成29年度実績									
11箇所の放課後児童クラブの運営を行った。 なお、平成29年4月より鶴島放課後児童クラブを開設した。								決算額	
								91,513千円	
								実績値	
								11箇所	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
前年度と同じ								予算額	
								95,687千円	
								目標値	
								10箇所	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(11) 放課後子どもプランの充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
放課後子ども教室推進事業	生涯学習課	11箇所	11箇所 (事業拡充)	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
放課後に小学校の余裕教室や公民館等を活用して、子ども達の安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、地域住民の参画を得て、子ども達とともに勉強やスポーツ、地域住民との交流活動等に取り組むことにより、子ども達が地域社会の中で心豊かで健やかにはぐくまれる環境作りを推進する。									
平成29年度実績									
【天神放課後こども教室】 ①実施日数： 4日 ②参加児童(平均)：15人/回 ③対象校区：天神小学校 【和霊放課後こども教室】 ①実施日数： 6日 ②参加児童(平均)：33人/回 ③対象校区：和霊小学校 【高光放課後こども教室】 ①実施日数：187日 ②参加児童(平均)：12人/回 ③対象校区：高光小学校 【住吉放課後こども教室】 ①実施日数：189日 ②参加児童(平均)：21人/回 ③対象校区：住吉小学校 【三間放課後こども教室】 ①実施日数：187日 ②参加児童(平均)：16人/回 ③対象校区：三間小学校 【二名放課後こども教室】 ①実施日数：188日 ②参加児童(平均)：11人/回 ③対象校区：二名小学校 【成妙放課後こども教室】 ①実施日数：188日 ②参加児童(平均)： 1人/回 ③対象校区：成妙小学校 【畑地放課後こども教室】 ①実施日数：192日 ②参加児童(平均)： 9人/回 ③対象校区：畑地小学校 【宇和津放課後子ども教室】 ①実施日数：192日 ②参加児童(平均)： 8人/回 ③対象校区：宇和津小学校 【清満放課後子ども教室】 ①実施日数：188日 ②参加児童(平均)： 4人/回 ③対象校区：清満小学校 【美沼こども教室】 ①実施日数：100日 ②参加児童(平均)：10人/回 ③対象校区：三間、二名、成妙小学校									決算額
									8,580千円
									実績値
									11箇所
									進捗状況
									4
校									
事業に対する評価・課題等									
平成28年度との比較で1箇所増え、合計11箇所で開催している。 学校日の開催を基本としている7教室については、学童保育のニーズの高い地域における児童クラブを補完する形での放課後対策事業として一定の評価ができる。長期休業期間や土曜日の学校休業日への対応については、平成25年度に美沼子ども教室(三間地区対象)を開設した。 公民館で不定期に開催している2教室については貸館の都合上実施回数に限りがあり、地域の教育力を生かした児童の居場所づくりという観点からは十分評価できるものの、学童保育の普及を求める保護者のニーズには十分対応できていない。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4
平成30年度予定									
【天神放課後子ども教室】 実施日数： 10日 【和霊放課後子ども教室】 実施日数： 10日 【高光放課後子ども教室】 実施日数：188日 【住吉放課後子ども教室】 実施日数：188日 【三間放課後子ども教室】 実施日数：188日 【二名放課後子ども教室】 実施日数：188日 【成妙放課後子ども教室】 実施日数：188日 【畑地放課後子ども教室】 実施日数：188日 【宇和津放課後子ども教室】 実施日数：188日 【清満放課後子ども教室】 実施日数：188日 【北灘放課後子ども教室】 実施日数：188日(新規) 【美沼子ども教室】 実施日数：102日									予算額
									14,400千円
									目標値
									11箇所 (事業拡充)

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり		
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備		
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(12) 地域子育て支援センター事業への支援充実	

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
地域子育て支援センター事業	福祉課	5箇所	5箇所	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
地域子育て支援センターを設置し、保護者の育児相談、保育サービスの利用相談等に対応できる体制を整備する。									
平成29年度実績									
地域子育て支援拠点事業を法人保育園5園で実施するとともに、他の保育所や公民館などでも対応できる体制が整っている								決算額	
								39,210千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
類似した相談体制等を該当6箇所以外にも実施している。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
前年度と同じ								予算額	
								39,210千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(13) ファミリー・サポート・センター事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
ファミリー・サポート・センター事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
子育て中の保護者が急な仕事・用事により、子どもの世話ができないとき、一時的に地域住民が子育ての手伝いをおこなう。									
平成29年度実績									
利用会員のスキルアップを目的に、市立宇和島病院で実施される子育てセミナーの参加								決算額	
								2,369千円	
								実績値	
								1箇所	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
サポート会員に対する効果的な研修を実施するとともに、会員の確保に努めたい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
利用会員の確保及び効果的な研修を実施する。								予算額	
								2,563千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(14) 児童館設置の検討

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
児童館設置の検討	福祉課	-	1箇所	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
地域において健全な子どもを育成し、情報交換やふれあいの場を提供していくために、児童館の設置を検討する。									
平成29年度実績									
宇和島市子育て世代活動支援センターの整備を進めた。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
前年度と同じ								予算額	
								0千円	
								目標値	
								1箇所	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(16) 乳幼児・児童を持つ家庭への各種手当・医療費の助成

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規	
乳幼児医療費助成・児童手当	福祉課								
事業の概要									
児童手当をはじめとする各種手当の支給や医療費の助成を行い、乳幼児、児童を養育している家庭の福祉の増進を図る。									
平成29年度実績									
市単独事業として、子育て応援給付金・乳児養育手当を支給した。 新規事業として、小学生に係る通院費助成の拡充及び紙おむつ応援券の交付を行った。 子育て応援給付金の支給 36,500千円 乳児養育手当の支給 25,990千円 児童手当の支給 98,130千円 乳幼児医療費の助成 118,807千円 児童医療費の助成 9,895千円 愛顔の子育て応援事業 3,741千円								決算額	
								1,176,203千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
総合戦略事業に係る事業効果の分析が要する。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
平成30年8月診療分から、小中学生に係る歯科通院費を助成 子育て応援給付金の支給 37,000千円 乳児養育手当の支給 28,000千円 児童手当の支給 970,000千円 乳幼児医療費の助成 120,000千円 児童医療費の助成 18,900千円 愛顔の子育て応援事業 11,000千円								予算額	
								1,184,900千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(17) ひとり親家庭への各種手当・医療費の助成

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
ひとり親家庭医療費助成・児童扶養手当	福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
児童扶養手当をはじめとする各種手当の支給や医療費の助成を行い、ひとり親家庭の福祉の向上の増進をはかる。									
平成29年度実績									
児童扶養手当の支給 451,011千円 ひとり親家庭医療費の助成 73,926千円								決算額	
								524,937千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
前年度と同じ 児童扶養手当の支給 470,000千円 ひとり親家庭医療費の助成 80,000千円								予算額	
								550,000千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(18) ひとり親家庭への相談・支援活動の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
母子父子自立支援員	福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
ひとり親家庭に対して、民生児童委員、主任児童委員等との連携を図りながら、生活一般及び自立生活に必要な相談・支援活動を充実させていく。									
平成29年度実績									
母子父子自立支援員による相談業務を行った。また、小口資金の貸付や愛媛県母子父子寡婦福祉資金貸付相談並びに就労支援を実施した。								決算額	
								2,160千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
前年と同じ								予算額	
								2,614千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(19) ひとり親家庭への就労支援

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規	
母子自立支援事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
母子家庭の社会的、経済的自立を推進していくため、国や県と連携を取りながら推進する。									
平成29年度実績									
高等職業訓練促進給付金の支給により、ひとり親家庭の就職支援を行う。								決算額	
								6,996千円	
								実績値	
								6件	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
前年度と同じ								予算額	
								9,431千円	
								目標値	
								－	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(20) 子育て意識の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
子育て支援広報啓発事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
子育て支援の充実および子育て意識の啓発									
平成29年度実績									
子育て相談窓口を開設するとともに、絵本の読み聞かせ会を行った。								決算額	
								4,969千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
子育て支援事業所と連携を図りながら、子育て相談体制の構築に努める。								予算額	
								5,824千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(20) 子育て意識の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
健康衛生推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	92%	100%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
生命の尊さや親となる喜びを学ぶ機会の充実・子育てに喜びを感じる社会づくり。 自他の生命尊重の大切さを学校・家庭が共有。 社会全体で子育てを支える必要性などについての啓発活動の推進。 生命尊重を基盤とした教育の実施。									
平成29年度実績									
学校だより・学級通信・保健だよりを通して、連携して命の大切さを伝えていこう呼び掛けた。 交通安全教室を実施するとともに、避難訓練を確実に行之い、命を守るために必要な学習をした。 人権・同和教育の充実により、命の尊さについて考えることができた。								決算額	
								実績値	
								93%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
健康・安全・思いやり等の内容を徹底して指導することが必要である。 避難訓練や交通安全教室実施の際に、振り返りカードに保護者のコメントを書いてもらい、家庭で児童と保護者が話し合う機会をつくった。 交通安全教室や性教育講演会、非行防止教室などを通して、生命尊重の意識を高めることができた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
子育て、人権感覚の高揚、生命尊重をテーマとした講演会を実施する。 学校ホームページや学校だよりなどを通して、情報を発信していく。 各教科、総合的な学習の時間等、全教育活動で機会を捉え、生命尊重の大切さを指導する。								予算額	
								目標値	
								100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(21) 子育てを支援する環境整備

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
歩道の切下げ及び点字ブロックの設置等	建設課	20%	22%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
交差点及び横断歩道の車道と歩道の段差をなくし、歩行者にやさしい道作りをするものです。 また、通学路を中心に歩行者に対して安全対策設備工事を実施する。									
平成29年度実績									
市道岩松近家線は岩松小学校の通学路に指定されているが幅員が狭い上に車両の交通量が多く、事故の危険性が高いため歩行者の安全を確保するためにグリーンラインを設置し総合的に交通事故抑制対策の向上を図った。								決算額	
								124千円	
								実績値	
								24%	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
近年の財政状況に対して、市内の補修箇所の増加により予算確保が困難になっている。しかしながら、交通弱者に対して最優先の道造りを行っていかねばならないと考えている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
市内一円の区画線整備								予算額	
								1,000千円	
								目標値	
								22%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(21) 子育てを支援する環境整備

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向							
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続		③新規			
都市公園における移動等円滑化への対応	都市整備課			①充実			②継続		●	③新規	
事業の概要											
出入口の段差解消やスロープの設置等により、高齢者や障がい者、ベビーカーを含む子ども連れの人などに優しい公園造りを目指すもの											
平成29年度実績											
都市公園、児童遊園内のトイレを和式から洋式へ改修。→児童遊園のトイレ1箇所(坂下津児童遊園)を様式へ改修										決算額	
										5,833千円	
										実績値	
										83%	
										進捗状況	
										3	
事業に対する評価・課題等											
坂下津児童遊園トイレ建設工事において、トイレの入り口にスロープを設置し段差を解消した。また、和式から洋式へ改修したことで、利便性の向上が図られた。											
男女共同参画の視点での評価											
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										-	
平成30年度予定											
都市公園、児童遊園内のトイレを和式から洋式へ改修										予算額	
										31,400千円	
										目標値	
										2箇所	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(21) 子育てを支援する環境整備

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
公営住宅整備事業(バリアフリー型公営住宅数の拡大)	建築住宅課	56戸	128戸	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
少子高齢社会に対応するため公営住宅等整備事業により、公営住宅のバリアフリー化を推進する。									
平成29年度実績									
公営住宅に係る予算は、公営住宅にかかる修繕に対するものが主となっており、その予算を全額使い切る状況となっていることから、上記関連事業に対応する予算が捻出できないため、実績がない状態である。								決算額	
								-	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								1	
事業に対する評価・課題等									
伊吹団地シルバーハウジング戸数(56戸)の他に、既存住宅のうち72戸をバリアフリー化しようとするものであるが、上記予算執行状況から、実行については、進捗が見込めない。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
昨年度と同様の実情により、今年度についても、既存住宅のバリアフリー化を進捗させることは困難と想定される。								予算額	
								-	
								目標値	
								128戸	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(22) 地域交流の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規	
保育所地域交流事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
様々な世代間の交流や中高生による体験学習、郷土芸能の伝承活動、保育所・幼稚園・小学校・中学校の連携など、地域・学校・家庭での交流を促進する。									
平成29年度実績									
公立認定こども園2園、公立保育所13園、私立保育所7園で実施								決算額	
								1,668千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
世代間の交流を促進することができた									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
公立認定こども園1園、公立保育園13園、法人保育園7園で実施予定								予算額	
								1,601千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(22) 地域交流の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実	●	②継続		③新規
幼稚園における地域交流	福祉課 【教育総務課】							
事業の概要								
様々な世代間の交流や中高生による体験学習、郷土芸能の伝承活動、保育所・幼稚園・小学校・中学校の連携など、地域・学校・家庭での交流を促進します。								
平成29年度実績								
幼稚園においても認定こども園・保育所と同様さまざまな交流事業が展開されている。							決算額	
							0千円	
							実績値	
							-	
							進捗状況	
							4	
事業に対する評価・課題等								
特になし								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成30年度予定								
前年度と同様の内容を展開する。							予算額	
							0千円	
							目標値	
							-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(22) 地域交流の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
豊かな人間性育成推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	92%	100%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
様々な世代間の交流や体験学習、郷土芸能の伝承活動、小中学校の連携など、地域・学校・家庭での交流の促進。 公民館活動を中心とした地域行事への積極的な参加。 低学年とお年寄りとの交流会の実施。 老人クラブとの交流や地域での体験活動。									
平成29年度実績									
保育所や自治会、老人クラブ等との交流会により、子どもと地域との結び付きをより強固なものにすることができた。 生徒が地域行事に参加できるよう、公民館との連携体制を整えた。 総合的な学習の時間において、地域学習や職場体験学習、福祉学習への取組を通して、地域の方々や学校外の方との交流を図ることができた。								決算額	
								実績値	
								93%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
学校と公民館が連携した活動、地域行事への児童の参加が続けられている。 地域行事の伝承活動や地域との交流・行事等への参加を通して、地域に愛着を感じることができた。 生徒会や関係機関との連携した活動や職場体験学習により、地域の様々な世代との交流ができた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
地域行事について公民館から情報を提供していただくとともに、学校だより等を通して保護者に発信し、世代間交流を促進する。 地域へ出向く機会や学習を計画的に行い、地域の自然や人、産業、文化等に対する理解を深めるとともに、郷土を愛する心を育てる。 総合的な学習の時間等において、地域や保護者との交流を図る。								予算額	
								目標値	
								100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(22) 地域交流の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実	●	②継続		③新規	
地域交流推進事業	生涯学習課								
事業の概要									
世代間交流や郷土芸能の伝承にかかる学級・講座及び、様々な体験学習を推進し、地域や学校、家庭での交流を促進する。									
平成29年度実績									
【公民館講座】 実施公民館数 : 30館 実施回数 : 110回 参加者数 : 4,652人 内容 : 郷土史学級・三世代交流、光る泥だんご作り・古典読書講座・パソコン教室等								決算額	
								940千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
限られた予算の中で、さまざまな学級・講座が実施できたことは評価できる。今後も多くの人が学べるよう、土日や日中、夜間等に分散して開催する努力が必要である。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
【公民館講座】 実施公民館数 : 30館 実施回数 : 165回								予算額	
								600千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	2 介護支援の充実	(1) 介護休業制度の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
市職員への休業・休暇制度の周知、環境整備	総務課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
職員が家族を介護しなければならなくなった場合には、肉体的、精神的に職業生活と介護の二重の負担がかかることとなり、離職に至ることとなりかねない。介護休暇は、このような事態を回避するため、長期の場合は一定期間の休暇(無給)、短期の場合は特別休暇を認めることにより職員の離職を回避するもの。 長期における取得可能期間:2週間以上6か月以下 短期における取得可能期間:1年のうち5日(要介護者が2人以上は10日)									
平成29年度実績									
育児・介護に係る休業・休業制度については、国に準じて制度の整備を行っており、29年度においても正規職員及び嘱託職員への介護時間導入、嘱託職員への長期介護休暇の導入や育児(部分)休業取得要件の緩和、育児休業延長期間の緩和など、拡充を図っている。 また、これら休業・休業制度の全容をまとめた「両立支援ハンドブック」を作成し、30年度当初よりその周知を行っている。 長期介護休暇 1人(正規職員) 短期介護休暇 1人(嘱託職員)								決算額	
								-	
								実績値	
								長期1人、短期1人	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
「両立支援ハンドブック」については、休暇等取得の要件・手続等だけでなく、休暇中の給与・社会保険料の取扱いといった経済的支援に関する具体的な解説や質疑応答集などを掲載しており、制度を利用しようとする職員にとって把握しやすい内容となっている。制度の利用促進に向けては、当事者である職員だけでなく、所属長の認識や必要性に対する理解が重要だと考えている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
今後も、国に準じて制度の拡充を行うとともに、制度に関する管理職の理解促進など、より実体的な制度の運用が図られるよう努めたい。								予算額	
								-	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	2 介護支援の充実	(2) 介護支援の充実

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
家族介護支援事業(介護用品支給事業)	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
居宅において要介護4以上の高齢者を介護している家族に対し、介護用品を支給することにより、経済的負担の軽減を図るとともに、要介護高齢者の在宅生活の継続及び向上を図る。									
平成29年度実績									
利用者数　： 123名 支給件数　： 1,000件 支給費総額　： 5,268,273円								決算額	
								5,269千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
ケアマネージャーや民生委員等に対して業務説明を行ったため、ある程度の周知は図られたが、市全体として更なる周知を行っていきたい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
支給件数　： 1,000件 支給費総額　： 6,000,000円								予算額	
								6,000千円	
								目標値	
								—	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	2 介護支援の充実	(2) 介護支援の充実

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
在宅老人等介護手当事業 (H29～在宅高齢者介護手当支給事業)	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
居宅において要介護3以上の寝たきり及び重度認知症の高齢者を介護している家族に対し、介護手当を支給することにより、経済的負担の軽減を図るとともに、要介護高齢者の在宅生活の継続及び向上を図る。									
平成29年度実績									
利用者数　： 6名 支給月数　： 72ヶ月 支給費総額　： 1,695,000円								決算額	
								1,695千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
地域支援事業実施要綱の改正にあわせて平成29年度より市の実施要綱も見直したところ、対象者の範囲が狭くなり実績が落ち込む原因となった。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
利用者数　： 10名 支給月数　： 120ヶ月 支給費総額　： 3,600,000円								予算額	
								3,600千円	
								目標値	
								－	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	2 介護支援の充実	(2) 介護支援の充実

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
地域支援事業(高齢者見守り配食事業(週3回以内配食、安否確認))	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
居宅において食事の調理等が困難な65歳以上の独居高齢者等に対し、配食サービスを行うことにより栄養状態の改善と健康の増進を図るとともに、利用者の安否確認を行う。									
平成29年度実績									
利用者数 : 737名(延) 配食件数 : 8,260件 支給費総額 : 2,256,680円								決算額	
								2,257千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
○H21年度から週1回→3回に利用回数上限を増やし、利用者の安否確認を行うことに重点を置いている。 ○宇和海地区で事業者不在の状態が続いていたが、平成30年度より2者が参入しサービスエリアが拡充した。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
利用者数 : 1,100名(延) 支給件数 : 11,000件 支給費総額 : 3,050,000円(委託料のみ)								予算額	
								3,050千円	
								目標値	
								—	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	2 介護支援の充実	(2) 介護支援の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
やわらか食お料理教室	病院局 (宇和島病院)			①充実		②継続		③新規 ●
事業の概要								
高齢化等に伴う嚥下機能低下に対応したレシピを栄養士が作成し、誤嚥防止のための調理実習を調理師とともにを行い、実践につながる学習機会の提供を行う。								
平成29年度実績								
○実施回数 4回 ○延参加者数 19人(入院0人 外来19人)							決算額	
							-	
							実績値	
							左記のとおり	
							進捗状況	
							5	
事業に対する評価・課題等								
・定期的に開催しており、事前に広報うわじまで周知することで、在宅や施設、病院など嚥下食が必要な患者・市民及び施設等の調理関係者に情報提供することができた。 ・参加者の希望する内容で調理実習を行い、実際作ること理解や自信につながり、他施設での嚥下食の発展に貢献することができた。 ・教室参加を通して、各施設や病院スタッフの情報交換の場を提供できた。 ・当院調理師の自己研鑽の場にもなっており、これまで嚥下食を作ったことがなかった調理師も嚥下食担当として取り組めるようになった。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5	
平成30年度予定								
○今後も定期的に実施する。 ○嚥下食地域連携勉強会と共同して、地域住民や他施設、他病院に調理実習を通して嚥下食の情報提供を行っていく。							予算額	
							目標値	
							-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶									
施策の方向及び具体的施策	1 あらゆる暴力の防止					(1) あらゆる人に対する暴力の防止				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
防犯灯設置補助金交付事業	企画情報課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
住民の防犯意識を高め、犯罪を未然に防ぐ地域社会づくりに寄与するため、宇和島市の自治会が防犯灯を新規設置する場合及び既存防犯灯照明器具を一式交換する場合に補助金を交付するもの。										
平成29年度実績										
地域づくり交付金事業で、各地域づくり協議会での対応となったため、平成25年度より事業費はなし。 防犯灯のLED化については、市の平成27年度事業にて実施。 (防犯灯数:7,751灯)維持管理については各自治会。									決算額	
									-	
									実績値	
									-	
									進捗状況	
事業に対する評価・課題等										
地域づくり交付金事業で、各地区地域づくり協議会での対応となったため、平成25年度より事業費はなし。 防犯灯のLED化については、市の平成27年度事業にて実施。(防犯灯数:7,751灯)維持管理については各自治会。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									-	
平成30年度予定										
地域づくり交付金事業で、各地区地域づくり協議会での対応となったため、平成25年度事業より事業費はなし。 防犯灯のLED化については、市の平成27年度事業にて実施。 維持管理については各自治会。									予算額	
									-	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶									
施策の方向及び具体的施策	1 あらゆる暴力の防止				(1) あらゆる人に対する暴力の防止					
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
児童虐待・DVに関する情報を広報に掲載	福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
乳幼児など児童に対する暴力を容認しない社会環境をつくるための啓発を推進するとともに、生涯を通じて暴力への加害者にも被害者にもなることがないよう、啓発、情報提供を行う。また、関係機関と連携し、女性に対する暴力を誘引する有害環境の浄化を推進する。										
平成29年度実績										
家庭児童相談員2名により、児童家庭相談活動を実施した。									決算額	
									0千円	
									実績値	
									-	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
特になし										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
前年度と同じ									予算額	
									0千円	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶									
施策の方向及び具体的施策	1 あらゆる暴力の防止					(1) あらゆる人に対する暴力の防止				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
「愛の一声」活動推進事業(少年センター)	生涯学習課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
街頭において声かけをすることによって、少年の非行を未然に防ぎ少年自身に自らの行為の過ちに気付かせるような補導活動を進める。 昼間補導 16:00～18:00 夜間補導 19:30～21:30										
平成29年度実績										
「愛の一声」年間対象者人数：760人 (内訳) 小学生 259人(男：150人 女：109人) 中学生 154人(男：89人 女：65人) 高校生 330人(男：169人 女：161人) その他 17人(男：16人 女：1人)									決算額	
									0千円	
									実績値	
									-	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
少年補導委員はあらゆる機会を通して、自らの補導委員としての資質を高め、日々の生活の中で青少年に「愛の一声」をかけられるよう研鑽を心がけることが大切である。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									-	
平成30年度予定										
ボランティア精神による各地区での「愛の一声」運動を推進し、前年度同様に積極的な声かけを実施する。									予算額	
									-	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶									
施策の方向及び具体的施策	1 あらゆる暴力の防止				(1) あらゆる人に対する暴力の防止					
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
市民啓発推進事業	人権啓発課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
市民を対象に、「人権啓発パネル展」を開催し、すべての人の人権が保障され、乳幼児から高齢者に至るまであらゆる人に対する暴力を容認しない社会環境をつくる啓発を推進する。										
平成29年度実績										
実施なし									決算額	
									-	
									実績値	
									-	
									進捗状況	
									-	
事業に対する評価・課題等										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										
平成30年度予定										
									予算額	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶									
施策の方向及び具体的施策	1 あらゆる暴力の防止					(2) 配偶者等からの暴力の防止				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
DVIに関する情報を広報に掲載	福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
講座の開催やパンフレットの作成配布など、配偶者等からの暴力についての認識を深め、配偶者等からの暴力防止に向けた啓発に努める。										
平成29年度実績										
県作成のパンフレットを関係機関等に配布した									決算額	
									0千円	
									実績値	
									-	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
特になし										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
前年度と同じ									予算額	
									0千円	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり	
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶	
施策の方向及び具体的施策	1 あらゆる暴力の防止	(3) ストーカー行為防止対策

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調査以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
婦人相談員事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
広報誌による啓発や、警察広報への協力などにより、つきまとい・待ち伏せなどのストーカー行為とそれに対する自己防衛策の周知に努めるとともに、相談体制の充実を図る。								
平成29年度実績								
県作成のパンフレットを関係機関等に配付した							決算額	
							0千円	
							実績値	
							-	
							進捗状況	
							4	
事業に対する評価・課題等								
特になし								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成30年度予定								
前年度と同じ							予算額	
							0千円	
							目標値	
							-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶									
施策の方向及び具体的施策	2 相談体制の充実と被害者保護の推進					(2) 被害者保護の推進				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
DV被害者の申請による住民票等交付制限の取扱い等の徹底	市民課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
ドメスティックバイオレンスやストーカー行為等の被害者から申請を受け、申出者の住民票・戸籍附表の発行交付を制限している。また、関係する課の協力を得て、各課が扱う住所情報の保護にも配慮している。										
平成29年度実績										
平成29年度申出数 46件 (窓口受付数 16件、他市区町村からの送付数 30件)									決算額	
									—	
									実績値	
									46件	
									進捗状況	
									5	
事業に対する評価・課題等										
特に問題なく運営された。制度の周知によって申出が増加している。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									—	
平成30年度予定										
昨年同様に継続して実施する。関係機関との連携を密接にする。									予算額	
									目標値	
									—	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶									
施策の方向及び具体的施策	2 相談体制の充実と被害者保護の推進					(2) 被害者保護の推進				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
相談体制の充実(週5日常勤の婦人相談員の配置)	福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
配偶者等からの暴力等の相談体制の充実を図るとともに、関係機関とのネットワークを確立し、被害者保護と自立を支援する取組を強化する。										
平成29年度実績										
婦人相談員2名を配置し、婦人相談活動を実施した。									決算額	
									0千円	
									実績値	
									-	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
特になし										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
前年度と同じ。									予算額	
									0千円	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(1) 健康教育・健康相談				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
健康相談事業	保険健康課			①充実	●	②継続		③新規		
事業の概要										
健康増進法に基づく健康増進事業による健康相談を実施する。 事業の対象年齢は、40歳から65歳未満とされているが、宇和島市健康づくり推進計画を基本として、成人期の健康づくりに役立てることとしている。 事業の主な内容は、血圧測定・体重の測定を始め、尿検査、保健師・栄養士による健康及び栄養に関するアドバイスを通して市民の健康づくりに寄与する。										
平成29年度実績										
1)総合健康相談・・・まちの健康相談室48回/年含む 実施内容:健康に関する相談、健診結果の説明、血圧・体重測定、尿検査(希望者のみ) 実施回数:延べ65回 参加者数:延べ 291人 2)重点健康相談 実施内容:病態及び歯周病疾患等に関する相談、血圧・体重測定 実施回数:延べ23回 参加者数:延べ52人 延べ343人 総計:88回									決算額	
									200千円	
									実績値	
									88回	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
・重症化ハイリスク者に対して、健診結果説明会の利用勧奨を実施することにより、健診受診後の治療放置予防に役立っている。 ・歯科相談と健診結果説明会を同時開催とし、来所者の待ち時間を利用しながら個々の状況に応じた相談・指導が実施できた。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
・まちの健康相談(健診結果説明会同時開催)の市役所会場2階大会議室が改築の都合で使用不可となり、庁舎内の別会場を使用する。会場広さ等に合わせて参加者に負担が生じないように留意する。 ・まちの健康相談開催日を各医療機関に掲示依頼を行い、様々な保健事業を通じて市民に広く周知し、活用を促進していく。 ・定例日以外にも、随時、来庁・電話相談等による相談が可能であることを周知していく。									予算額	
									256千円	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(1) 健康教育・健康相談				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
健康教育事業	保険健康課			①充実	●	②継続		③新規		
事業の概要										
健康増進法に基づく健康増進事業による健康教育を実施する。 事業の対象年齢は、40歳から65歳未満とされているが、宇和島市健康づくり推進計画を基本として、成人期の健康づくりに役立てることとしている。 事業の主な内容は、生活習慣病予防をはじめ市民の健康づくりを目的とした運動、栄養等に関する知識の普及と実践への支援を行う。										
平成29年度実績										
1)一般健康教育(生活習慣病予防、健康増進の方法等) 実施回数:44回 延べ人数:231人 2)重点健康教育(歯周疾患、ロコモティブシンドローム、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、病態別、薬) 実施回数:87回 延べ人数:2,150人 3)広報うわじま「健康づくり通信」掲載・・・毎月 4)健康づくりパネル展の実施 5)うわじま健康マイレージ事業「うわじま歩ポ」開始・・・登録者4,452人(対象者は18歳以上)									決算額	
									533千円	
									実績値	
									131回	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
・従前の実施に加え、健康づくり施策として「うわじま健康マイレージ事業」を開始し好評を得た。インセンティブであるクーポンや達成券を利用できる市内取扱店は252店舗あり、市民の健康づくりを行政や民間企業等で支援する循環型の新しい施策となった。 ・地域包括支援センターの介護予防事業にも協働で取組むことを始めた。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									5	
平成30年度予定										
・従来の健康教育・うわじま歩ポ・介護予防事業等の円滑な実施により、ライフステージに沿った健康づくりを展開する。									予算額	
									757千円	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(1) 健康教育・健康相談				
関連事業		担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
			現状値(H28)	目標値(H29)						
高齢者サロンへの医療出前講座		病院局 (吉田病院)	-	18回	①充実		②継続		③新規	●
事業の概要										
高齢者の健康支援のため、医師・看護師・栄養士・理学(作業)療法士・薬剤師等が地域の高齢者サロンに出向き、医療(健康)講座・相談を行う。(24年度より実施中)										
平成29年度実績										
平成29年度開催実績なし(高齢者サロンより依頼がなかったことも要因と言える)									決算額	
									-	
									実績値	
									左記のとおり	
									進捗状況	
									1	
事業に対する評価・課題等										
主となる担当者が3月末で退職したため、取りまとめる担当が不在であり、実施することができなかった。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									-	
平成30年度予定										
当年度は実施できるように計画中である。									予算額	
									-	
									目標値	
									18回	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(1) 健康教育・健康相談				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
医療懇談会の実施(地域住民の健康増進)	病院局 (津島病院)	10回	50回	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
地域住民の健康増進を図るため、自治会単位での医療懇談会の実施。										
平成29年度実績										
津島地区の各自治会集会所等において、病院長及びスタッフが住民と医療について懇談を行った。 実施回数 9回 出席者数 118人									決算額	
									-	
									実績値	
									9回	
									進捗状況	
									3	
事業に対する評価・課題等										
現院長就任から約10年間実施しているが、自治会の実施要望は思うように増加しない。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									3	
平成30年度予定										
自治会単位での実施を継続していき、ニーズに応えることができるように懇談を行っていく。									予算額	
									-	
									目標値	
									50回	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(2) 生活習慣病予防教室				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
特定保健指導の推進	保険健康課	36.2%	60%	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
内臓脂肪症候群に着目した特定健康診査の結果に基づく階層化により、生活習慣改善の必要度に応じた「積極的支援」「動機づけ支援」「情報提供」の分類を行い、それぞれに即応した特定保健指導を行う。 特定保健指導は、市民自らが生活習慣改善の目標を設定し、実践するものであり健康に関する自己管理ができ、結果として内臓脂肪症候群の改善を目的として実施する。										
平成29年度実績										
特定保健指導(県費実績報告H30.3月末暫定値) ※法定報告確定は11月頃 積極的支援 当該年度対象者 254人 実績:指導終了者40人、初回面接のみ終了36人、評価終了32人 動機づけ支援 当該年度対象者 570人 実績:指導終了者73人、初回面接のみ終了115人、評価終了120人									決算額	
									742千円	
									実績値	
									未確定	
									進捗状況	
										5
事業に対する評価・課題等										
・特定保健指導の目的と流れを可視化したカードを作成し、受講者と共有を図り指導の効果向上に役立てた。 ・指導用資料として、行動変容チェックシートやエネルギー早見表を作成し活用した。 ・記録用紙を簡略化し事務事業の効率化を図った。 ・特定健康診査等実施計画(第3期)をデータヘルス計画(第2期)と一体化して策定。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									5	
平成30年度予定										
・特定健康診査等実施計画(国:第3期)の特定保健指導に係る改定事項に準拠した実施体制の構築を行う。									予算額	
									877千円	
									目標値	
									60%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(2) 生活習慣病予防教室				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
糖尿病教室	病院局 (宇和島病院)			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
入院患者や外来患者を対象として、医師により糖尿病の基礎知識や治療法に関する講義を行うほか、発病または進行を予防するための食事栄養・運動等の療法について栄養士、リハビリ技師等が指導するなど、実践に繋がる学習機会の提供を行う。										
平成29年度実績										
○実施回数 33回(夜間糖尿病教室3回を含む) ○延参加者数 1084人(入院140人 外来944人)									決算額	
									-	
									実績値	
									左記のとおり	
									進捗状況	
									5	
事業に対する評価・課題等										
・定期的な開催が継続できている。広報うわじまや病院ホームページ、院内ポスター掲示、開催当日の院内放送などで、市民に広く浸透し、糖尿病予防の啓発が図れた。 ・内科のみならず皮膚科、歯科口腔外科、眼科、泌尿器科、整形外科などの医師や栄養士、理学療法士、薬剤師、臨床検査技師、看護師のコアスタッフに加え、臨床心理士、歯科衛生士、総務管理課、地域連携室職員による講話を実施し、多角的に糖尿病の理解を深めることができた。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									5	
平成30年度予定										
昼間糖尿病教室:年間30回 夜間糖尿病:3回開催 平成29年度同様に医師・コメディカル・事務部門の病院スタッフが講師となる予定。患者会(パール会)活動を通して世界糖尿病デーのイベントも実施予定である。									予算額	
									-	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(2) 生活習慣病予防教室				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
心臓病教室	病院局 (宇和島病院)			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
入院患者や外来患者を対象として、特に3大疾病の1つである心筋梗塞を引き起こす可能性のある心臓病に焦点をあて、生活習慣を改善することで予防に繋げるため、医師による病気の基礎知識及び治療法に関する講義、栄養士による栄養食事指導など実践に繋がる学習機会の提供を行う。										
平成29年度実績										
○実施回数 12回 延参加者数172人(入院患者:5人 外来患者:167人)									決算額	
									-	
									実績値	
									左記のとおり	
									進捗状況	
									5	
事業に対する評価・課題等										
定期的に開催しており、事前に広報うわじまでの周知や当日は随時院内放送を実施していることから、患者や市民に広く浸透し、心臓病予防に対する意識啓発が図れた。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									5	
平成30年度予定										
今年度も定期的に周知及び教室を開催し、円滑に運用できるよう努める。									予算額	
									-	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(2) 生活習慣病予防教室				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
肝臓病教室	病院局 (宇和島病院)			①充実		②継続		③新規	●	
事業の概要										
入院患者や外来患者を対象として、医師による肝臓病についての正しい知識や治療法に関する講義を行うほか、栄養士による栄養食事指導を行い、実践につながる学習機会の提供を行う。										
平成29年度実績										
○実施回数 4回 ○延参加者数 41人(入院患者:5人 外来患者:36人)									決算額	
									-	
									実績値	
									左記のとおり	
									進捗状況	
										5
事業に対する評価・課題等										
広報うわじまや院内掲示ポスター、他の教室参加者への声かけを実施することにより参加人数が増加し、患者の向上及び普及に取り組めた。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									5	
平成30年度予定										
内科医師、栄養士、薬剤師のほか、平成30年度より看護師、リハビリテーション技師も加えて、年間4回の実施を予定している。									予算額	
									-	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(2) 生活習慣病予防教室				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
生活習慣病予防のためのお料理教室	病院局 (宇和島病院)			①充実		②継続		③新規	●	
事業の概要										
生活習慣病予防のために、食事内容の改善につながることを目的に、栄養士が減塩や野菜たっぷりのレシピを作成し、調理師とともに実習を行い、実践につながる調理自習の機会を提供する。										
平成29年度実績										
○実施回数 10回 ○延参加者数 45人(入院患者:0人 外来患者数 45人)									決算額	
									-	
									実績値	
									左記のとおり	
									進捗状況	
									5	
事業に対する評価・課題等										
毎回のテーマに沿った献立を立案し、講義と調理実習を通して生活習慣病予防のため、日常的な実践に繋がる情報を提供した。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									5	
平成30年度予定										
月1回実施予定(ただし8月、1月は休み)									予算額	
									-	
									目標値	
									月1回実施	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(3) 壮年期からの健康づくり				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
心の健康相談事業	保険健康課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
心の健康に関する相談事業をいう。 当該事業は、個別の相談に対して、相談窓口の周知による情報提供及び必要な助言を行うことにより、個々のもつ悩みを軽減することを目的として実施する。近年は、うつ病に関する相談をはじめ精神障害に関する相談や社会復帰のための相談が多くなっている。 事業の従事者としては、精神科医師、保健師等で対応する。										
平成29年度実績										
実施場所 宇和島市役所 日 程 【精神科医師】偶数月 第2水曜日 【保健師】随時 利用状況 【精神科医師】実人数 8人 延人数 8人 相談内容…うつ病、統合失調症、発達障害、対人関係等 【保健師(来所相談)】実人数 103人 延人数 256人 相談内容…老人性精神病、アルコール依存症、薬物、ギャンブル、思春期、こころの健康づくり等 【保健師(電話相談)】延人数 161人									決算額	
									-	
									実績値	
									425人	
									進捗状況	
									5	
事業に対する評価・課題等										
・医師相談は、本人や家族からの相談だけでなく、近隣住民や支援者も利用。本人への間接的な支援の場にもなっている。 ・相談者の年齢は30～70歳代と幅広い年齢層に対応している。 ・相談後は、ほとんどのケースで継続支援を行っている。受診につながり改善しているケースもある。相談をきっかけに、「いつでも、相談できる。」という安心に繋っている。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									5	
平成30年度予定										
①相談や治療につながったケースについて、相談機関や医療機関等と連携し、継続的にフォローする。 ②相談者への情報提供を充実する。 ・相談機関や専門医療機関、治療に関する情報や本人・家族でできる具体的対処方法(気づく・つなぐ・見守るの具体的方法)の提示など									予算額	
									-	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(4) 男性に対する健康づくり支援				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
心の健康づくり教育事業	保険健康課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
心の健康づくりに関する知識の普及を図ることを目的として、全市民を対象とした各地区公民館、各種団体等に出向き保健師による健康教育を実施する。										
平成29年度実績										
心の健康づくり健康教育 年間計画に基づき健康教育を実施 年間回数 28回 延人数 328人 対象者 一般住民、食生活改善推進委員、児童 内 容 ①心の健康づくり ②ゲートキーパーになろう ③こころの病気にならないために ④自己肯定感を育てる									決算額	
									626千円	
									実績値	
									328人	
									進捗状況	
									5	
事業に対する評価・課題等										
・ライフステージに応じた内容や各地区の状況に合わせた内容で健康教育が実施出来た。 ・若い世代(小・中・高校生)に向けた「SOSの出し方」教育を検討する必要がある。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									5	
平成30年度予定										
・年間計画に基づいた健康教育の実施 ライフステージごとの保健事業を活用した教育、パネル展を開催し広く市民に心の健康づくりの啓発を予定									予算額	
									775千円	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(5) 喫煙・飲酒に対する対策				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
健全育成推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	92%	100%	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
喫煙、飲酒の健康被害について情報を提供する。 「心身ともに健康な子」の育成。										
平成29年度実績										
保健指導における喫煙・飲酒の健康被害について、理解・意識が高まるよう指導内容・方法の改善に努めた。 学校通信等により、保護者等への啓発を継続的に行った。 非行防止教室を実施し、学級指導の充実を図りながら、指導効果を高めた。									決算額	
									実績値	
									93%	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
生活習慣への関心が高まり、喫煙・飲酒の健康被害、薬物の恐ろしさについての理解が深まった。 校内だけでなく、家庭や関係機関と連携を密に取りながら、啓発活動に取り組む必要がある。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
薬物乱用防止教室を実施し、薬物乱用、喫煙、飲酒の危険性について正しい知識を身に付ける。 学校だより、学級通信、ほけんだより、ホームページ等で、家庭や地域へ、喫煙、飲酒等の健康被害についての情報を提供する。 保健の授業や学校掲示物での啓発、薬物乱用教室による意識向上を目指す。									予算額	
									目標値	
									100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(5) 喫煙・飲酒に対する対策				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
受動喫煙防止対策事業(公民館施設内禁煙)	生涯学習課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
不特定多数の住民が利用する公民館において受動喫煙防止策を推進するために、平成24年度までに全館施設内禁煙を実施し達成する事ができた。										
平成29年度実績										
平成24年度で全館施設内禁煙を達成することができた。									決算額	
									0千円	
									実績値	
									30館	
									進捗状況	
									5	
事業に対する評価・課題等										
市が管理している公民館は、市の方針として実施できているが、地元管理の集会所を兼ねた公民館については、建物全体の禁煙は困難。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									-	
平成30年度予定										
市が管理している公民館は目標を達成できたが、地元管理の集会所を兼ねた公民館についても施設内禁煙を目指したい。									予算額	
									0千円	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(5) 喫煙・飲酒に対する対策				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
禁煙外来の開設	病院局(宇和島・津島病院)			①充実		②継続		③新規	●	
事業の概要										
禁煙はこれまで個人の意志や努力の問題とされてきましたが、平成16年より厚生労働省は医師による禁煙指導を「ニコチン依存症」という病気に対する「治療」と位置づけ、公的医療保険の給付対象としました。 禁煙外来では、禁煙の実行・継続にむけてのアドバイスや治療薬の処方を行うことにより、禁煙をサポートすることを目的としています。 ○宇和島病院＝心臓血管外科外来にて。毎週金曜日午後1時30分～午後3時30分 ○津島病院＝内科外来にて。毎週火曜日午後2時～4時										
平成29年度実績										
○市立宇和島病院 ①ニコチン依存症管理料算定患者数 10名 ②上記のうち、禁煙治療を終了した者 9名 ③上記のうち、禁煙に成功した者 9名 ○津島病院 当年度実績なし									決算額	
									-	
									実績値	
									左記のとおり	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
患者総数は減少しているが、多くの患者が最後まで治療を行っている。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									5	
平成30年度予定										
今後も継続して検診時に案内等行い、患者数の増加を目指す。									予算額	
									-	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(6) 安心して子どもが産める環境づくり				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
妊婦健康診査(公費負担)	保険健康課	97.7%	100%	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
母子保健法の規定により、妊娠中の女性への健康保持増進を図るために、妊婦健康診査を実施し、その費用の全部または一部を助成することにより、妊婦の経済的な負担の軽減を図り、安心安全な妊娠・出産に資することを目的とするものである。										
平成29年度実績										
〈対象〉宇和島市に住民登録をしている妊婦 〈内容〉 ・昨年度と同様に妊娠期を通して公費負担回数を14回として実施。 ① 妊婦一般健康診査 (1) 5枚綴り分(A券)				(2) 9枚綴り分(B券)						決算額
				交付数	受診数	受診率(%)				34,914千円
		1回目	414	397	95.9%				実績値	
		2回目	419	401	95.7%					
		3回目	424	390	92.0%					
		4回目	427	381	89.2%					
		5回目	429	364	84.8%					
				交付数	受診数	受診率(%)				95.6%
		1回目	408	390	95.6%				進捗状況	
		2回目	417	409	98.1%					
3回目	417	404	96.9%							
4回目	424	414	97.6%							
5回目	429	387	90.2%							
		交付数	受診数	受診率(%)				5		
事業に対する評価・課題等										
・妊婦健診初回(5枚綴り1回目)の受診率は95.6%であり、昨年度よりも若干下がった。(H28年度97.7%) ・妊婦健診の結果から、高血糖妊婦の割合が県下で高い状況であるため、高血糖妊婦に対しては妊娠中より栄養指導等を行っている。朝食欠食率も 6.8%あり、妊娠期における食事指導を行う必要がある。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									-	
平成30年度予定										
・今後も母子健康手帳交付時に、妊婦健診受診の必要性や利用方法について説明し、妊娠期の栄養指導等健康管理を支援していく。									予算額	
									37,415千円	
									目標値	
									100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標		Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策		2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策		1 市民の健康づくり支援				(6) 安心して子どもが産める環境づくり					
関連事業		担当課		数値目標		計画(第2次)での方向					
				現状値(H28)	目標値(H29)						
妊産婦相談		保険健康課				①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要											
妊娠・出産及び産褥期における異常の予防及び健康増進に関し必要に応じて支援し、妊娠・出産・育児に対する不安を軽減する。また妊婦同士の交流の場とする。											
平成29年度実績											
(対象)宇和島に住民登録をしている妊産婦 (従事者)保健師・管理栄養士・助産師 (内容)個々の妊産婦に応じた相談 (場所・回数) ・母子健康手帳交付時における妊婦相談： 411人 ・定例妊産婦相談(育児相談と同時開催): 宇和島保健センター、吉田公民館、三間保健福祉センター、津島保健センター計48回 【妊婦】相談者(実) 7人、相談者数(延) 14人 【産婦】相談者(実) 47人、相談者数(延) 67人 ・随時妊産婦訪問 【妊婦】実人数 4人(延人数 8人) 【産婦】実人数 23人(延人数 48人)										決算額	
										0千円	
										実績値	
										48回	
										進捗状況	
										4	
事業に対する評価・課題等											
・定例日の妊産婦相談は、乳幼児の育児相談を兼ねて来所する人が多い。 ・特定妊婦については連絡票をもとに関係機関と連携し、児童虐待予防に取り組み、継続した支援を行っている。 ・母子健康手帳交付時には、妊娠中保健師や栄養士が相談に応じれることを説明し、出産に対する不安軽減に努めている。また、支援が必要な妊婦については地区担当保健師が対応、継続支援を行っている。											
男女共同参画の視点での評価											
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										－	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										－	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										－	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										－	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										－	
平成30年度予定											
・今後も、母子健康手帳交付時にアンケートや面接によりハイリスク妊婦を把握する。また、児童虐待予防の視点からも妊娠中から、関係機関との連携を強化し、支援を行う。 ・母子健康手帳交付時に、相談先を載せた連絡先カードを配布し、気軽に相談ができるようにする。また継続して妊産婦相談の周知も行う。										予算額	
										0千円	
										目標値	
										－	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり										
推進方策	2 生涯を通じた健康支援										
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(6) 安心して子どもが産める環境づくり					
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向							
		現状値(H28)	目標値(H29)								
母子健康手帳の交付事業	保険健康課			①充実		②継続	●	③新規			
事業の概要											
妊娠・出産・育児に関する一貫した記録と情報を提供し、安全で安心できる出産及び育児に役立てる。											
平成29年度実績											
(対象)宇和島市に住民登録をしており、妊娠届出書(妊娠証明書)を提出した妊婦 (場所)本庁及び支所窓口にて交付 (内容)母子健康手帳・妊婦一般健康診査受診票・妊婦歯科健康診査受診票交付、保健指導、ハイリスク妊婦の把握、妊婦アンケートの実施、母子保健事業の紹介、母性健康管理指導事項連絡カードの説明、出産後の諸手続きの説明 (従事者)保健師・助産師				① 交付数・フォロー実施数				決算額			
				交付数		(再掲)			92千円		
				411人		初産婦 167人 (40.6%)	未入籍 73人 (17.8%)	18歳以下 11人 (2.7%)	実績値		
				② 妊婦の喫煙状況 (妊婦アンケート回答427人)				411人			
				非喫煙	時々、毎日喫煙(率)	禁煙希望	進捗状況				
				401人	22人(5.5%)	8人	5				
				③ 同居家族の喫煙状況 (妊婦アンケート回答427人)							
非喫煙		喫煙(率)		禁煙希望							
246人		172人(40.3%)		53人							
事業に対する評価・課題等											
・母子保健のスタートである母子健康手帳交付時に保健師・助産師が関わることで、アンケートや面接によりハイリスク妊婦の把握を行い、虐待予防の視点から必要な支援へとつないでいる。特に支援が必要な妊婦については、地区担当保健師が母子手帳を交付するなど、保健師と妊婦がお互いの顔が分かる関係づくりを行っている。 ・母子健康手帳交付時、夫婦で来庁される場合も多く、妊娠・出産についての不安を夫婦で共有し、相談することができている。											
男女共同参画の視点での評価											
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									-		
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									-		
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									-		
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									-		
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									-		
平成30年度予定											
・母子保健のスタートである母子健康手帳交付時に保健師が関わり、ハイリスク妊婦の把握とともに、妊娠中から産後の関わりへと切れ目のない支援を行う。 ・喫煙習慣のある妊婦及び同居家族に対しては、母子健康手帳交付時に喫煙(受動喫煙含む)による胎児や母胎への影響についてパンフレット等を用いて情報提供を行い禁煙を勧める。 ・3ヶ月児健診時点で、喫煙している産婦の割合を調査し、禁煙への行動変容について分析していく。 ・母子手帳交付時、全ての妊婦へ市役所・各支所の連絡先カードを配布することで妊婦が1人で悩むことなく相談できる環境を提供する。									予算額		
									79千円		
									目標値		
									-		

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(6) 安心して子どもが産める環境づくり				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
安産教室	病院局 (宇和島病院)			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
妊婦の健康管理の必要性についての啓発や妊娠・出産に関する不安等に対応できる相談を行うもの。										
平成29年度実績										
・毎月第1、3、4火曜日に実施(第1火曜日は栄養指導も実施) ・栄養指導は管理栄養士による指導を行っている。 ・H29年度 実施回数 35回 参加延べ人数 106人									決算額	
									-	
									実績値	
									左記のとおり	
									進捗状況	
事業に対する評価・課題等										
該当者には検診時にお知らせしていることもあり、一定の参加者は確保できている。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									-	
平成30年度予定										
今後も案内を行い、定期的に開催し、妊娠や出産の不安等を解消できるよう努めていく。									予算額	
									-	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(6) 安心して子どもが産める環境づくり				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
育児学級	病院局 (宇和島病院)			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
産後の健康管理の必要性についての啓発や育児に関する不安等に対応できる相談を行うもの。退院時だけでなく、外来に来られた妊婦を対象として、参加を呼びかけている。										
平成29年度実績										
参加者なし									決算額	
									-	
									実績値	
									左記のとおり	
									進捗状況	
-										
事業に対する評価・課題等										
産婦の希望者も少なく、助産師不足のため、活動できていない状態である。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-		
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-		
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-		
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-		
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-		
平成30年度予定										
退院1週間後の電話訪問や産褥1ヶ月の検診時の保健指導と併せて、産婦の不安やストレスの軽減に努めていく。									予算額	
									-	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	2 教育・相談の充実					(1) HIV／エイズや相談の充実				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
HIV/エイズ・性感染症に関する正しい知識の普及・啓発	保険健康課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
全国における平成23年のHIV感染者及びエイズ患者の新規報告数(確定値)は1,529件であり、平成19年以降患者数の多い状態のまま推移している。平成23年の新規HIV感染者は1,056件で過去4位の報告数となり、また新規エイズ患者報告数は473件で過去最多の報告数となっている。そのため、早期発見のために、検査機会を提供する必要がある。愛媛県においては、保健所が検査・相談体制の構築を進めている。市においても、保健所が実施するHIV検査及び相談事業等について、ポスター、チラシ、広報等の手段により、市民へ広く周知するほか、健康教育において感染症の正しい知識の普及・啓発を図っている。										
平成29年度実績										
○「世界エイズデー」ポスター保険健康課窓口掲示 ○県「エイズ予防週間」・県「エイズ夜間相談検査」 ・リーフレット 各支所・各保健センター設置 ・12月広報に記事掲載									決算額	
									0千円	
									実績値	
									100%	
									進捗状況	
									3	
事業に対する評価・課題等										
HIV/エイズ・性感染症に関する正しい知識の普及・啓発に努めることにより、偏見・差別を解消し、拡大する感染の抑止となっている。また、HIV/エイズ・性感染症に関する偏見・差別のない社会を構築することにより、男・女・年齢にかかわらず検査を受けやすい環境を整備するため、今後も継続して啓発に努める必要がある。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									－	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									－	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									5	
平成30年度予定										
ポスター掲示 チラシ配布・設置 広報記事掲載									予算額	
									0千円	
									目標値	
									－	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	2 教育・相談の充実					(1) HIV／エイズや相談の充実				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
健康衛生推進事業・人権啓発推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	90%	100%	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
HIV/エイズや性感染症に関する正しい知識を普及する。 性に関する指導の充実。 「心身ともに健康な子」の育成。 学校での児童が、発達段階に応じた知識を身につけ、適切な行動が取れるようにするための教育の推進。										
平成29年度実績										
性に対する正しい知識や認識をもち、自他の性や命を大切にする態度を性教育を通して養った。 人権・同和教育の視点から、HIV/エイズ及びハンセン病への知識を身に付け、偏見をなくす学習をした。 保健の授業において、命の大切さ、性、HIVについて指導を行った。									決算額	
									実績値	
									91%	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
発達段階に応じた、系統的な指導を行うための研修が必要である。 専門的な知識を備えた養護教諭のアドバイスで、児童の理解が深まった。 生徒については、正しい知識を学ぶことはできているが、家庭への啓発も必要である。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
発達段階に応じた学習方法を工夫して、性に関する指導の充実を図る。 エイズやハンセン病患者の問題に関する人権学習を進めていく。 保護者への啓発や連携を強めていく。 養護教諭や人権委員会とも連携し、道徳・学活等での取り組みの検討をする。									予算額	
									目標値	
									100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	2 教育・相談の充実				(2) 発達段階に応じた生命と人権を大切にする 性教育の推進					
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
生きる力を育む教育推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	92%	100%	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
生命尊重・人格尊重・男女平等の精神に基づき自分自身を大切にし、相手の心身の健康についても思いやりを持つことができるよう、指導を推進する。 心身ともに健康な子の育成。										
平成29年度実績										
生命尊重・人権尊重・男女平等・国際理解の精神を育まれるよう、道徳全体計画及び年間指導計画の見直しを行った。 道徳・学級活動を中心に、相手を思いやる心情の大切さについて指導した。 心の教育の重要性を確認し、教科・道徳・特別活動において実践した。									決算額	
									実績値	
									92%	
									進捗状況	
										4
事業に対する評価・課題等										
縦割り班活動や全校給食など教育活動全体を通して、お互いの存在を認め合う行動が取られてる。 学習したことを学校・家庭・地域で実践していくことができるよう、保護者と協力しながら指導していきたい。 人権に関する意識が向上した。学習したことを学校生活で実践していく力を高めていきたい。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
自己有用感、自己肯定感が生まれるよう、学級活動や指導を続ける。 自分自身を大切にすることのみならず、相手の心身の健康についても思いやりを持つことができるよう、指導を推進する。									予算額	
									目標値	
									100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	3 保健・医療体制の整備					(1) 健康診査				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
基本健康診査の推進(H19年度老人保健法→H20年度特定健診の受診率)	保険健康課	30.0%	60%	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
宇和島市国民健康保険被保険者の内、40歳から74歳の者を対象として実施する健康診査をいう。 糖尿病等の生活習慣病が起因とされている内臓脂肪症候群の該当者を早期に発見し、特定保健指導につなげることを目的として健康診査を行う。市民の健診に関する関心度や仕事が忙しいなどの理由による健診離れが進んでおり、健診の重要性を周知徹底する必要があると感じている。 健康の基本は、健診からであることを周知することにより受診率アップに努める。										
平成29年度実績										
・特定健康診査及び後期高齢者健診 実施期間： 個別(6月～2月) 集団(6月～2月) ・受診実績(直近速報 暫定値) 特定健康診査： 4,896人(27.7%) 後期高齢者健診： 645人(4.1%) ・済生丸検診における特定健康診査費用決済の開始									決算額	
									46,564千円	
									実績値	
									29.5%	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
・特定健診の受診率は、H26年度自己負担無料化から飛躍的に向上しH27年度は30.0%に達したが、H28年度29.5%と停滞している。国の目標の60%に向けて引き続き受診率向上を図る必要がある。 ・健診の習慣化や不定期受診者へのアプローチにより、全受診者のうち継続受診者及び割合共に増加した。(継続受診H27と28比較:3,837人66.8%→4,000人74.3%) しかし、新規受診者数は減少しており受診率停滞の原因となっている。 ・次年度は、主たる健診会場の市庁舎大会議室が改築準備で使用不可のため受診率低下が予測される。受診しやすい環境を整え等の対策が必要										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									5	
平成30年度予定										
・市民が利用しやすい健診会場の確保、日程の設定 ・特定健康診査心電図検査の全員実施、受診率向上に係る効果的な勧奨通知等の委託、国保新規加入者への受診勧奨 ・若年者健診の開始(19～39歳で他に健診の機会がない者)									予算額	
									71,490千円	
									目標値	
									60%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	3 保健・医療体制の整備					(1) 健康診査				
関連事業		担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
			現状値(H28)	目標値(H29)						
人間ドックの充実(施設設備・検査項目)		病院局 (宇和島病院)			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要										
1日ドックを月～金曜日の各日で1日あたり5名まで、2日ドックを火・水曜日、木・金曜日の2クールで1クールあたり8名まで、脳ドックを火曜日、木曜日、金曜日に1名ずつ受け入れ、実施している。検査メニューは充実しており、また同程度の内容で実施している県内の他施設に比べて安価な料金設定を行っていることにより、圏域の受診率向上にも寄与している。また、受診時には、集団による健康管理指導も実施している。										
平成29年度実績										
一般個人の受診のみならず、企業等の契約を積極的に受け入れている。 ・ドック受信者数 1日ドック : 1,116人 2日ドック : 298人 脳ドック : 127人 合計 1,541人									決算額	
									-	
									実績値	
									左記のとおり	
									進捗状況	
									-	
事業に対する評価・課題等										
人間ドック全体の受診者数は前年とそれほど差はなく、2日ドックの減少が目立つ。今後も検診内容を検討しつつ動向を探っていく必要がある。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									5	
平成30年度予定										
平成30年度から利用者のニーズに対応していくため、2日ドックに通院コースを追加した。									予算額	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり											
推進方策	2 生涯を通じた健康支援											
施策の方向及び具体的施策	3 保健・医療体制の整備					(2) がん検診の体制整備						
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向								
		現状値(H28)	目標値(H29)									
がん検診(胃がん・大腸がん・肺がん・前立腺がん・子宮がん・乳がん)	保険健康課	7.5～20.9%	50%	①充実		②継続	●	③新規				
事業の概要												
健康増進法に基づき各種がん検診を実施する。 死亡原因の三大要因のうち、がん(悪性新生物)による死亡の減少は、全国と同様に当市においても急務であるとする。がんの早期発見・治療なくしてがん死亡を減少させることは困難であることから、市民が受診しやすい体制づくりに努めると同時に、検診項目及び検診の精度管理等の充実に努め受診率アップを図る。 【対象年齢とがん検診項目】 ・20歳以上女性:子宮がん検診 ・30歳代女性:乳房超音波検診 ・40歳以上:胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診・前立腺がん検診・乳がん検診(マンモグラフィ) ・50歳～60歳代女性:子宮体がん検診(経膈エコー検診) 【実施方法】 ・集団検診:胃がん(透視)・肺がん・肺CT・大腸がん・前立腺がん・子宮頸、体がん・乳がん・乳エコー ・個別検診:胃がん(透視、カメラ)・子宮頸がん												
平成29年度実績												
H29年度 がん検診実績							再掲)クーポン事業に係るがん検診受診状況				決算額	
	胃	肺	大腸	前立腺	子宮頸	乳		子宮頸		乳(マンモ)	65,390千円	
								受診者(人)	受診率(%)	受診者(人)	受診率(%)	実績値
受診者(人)	2,352	4,408	4,724	1,911	2,617	2,927	平成28年度	23	6.9	147	29.7	7.3～15.2%
受診率(%)	7.3	13.6	14.6	14.5	12.3	15.2	平成29年度	21	7.9	132	29.9	進捗状況
											5	
事業に対する評価・課題等												
1) 受診しやすい検診体制の整備 ・年度末40歳の一部がん検診無料継続 ・子育て中が受診しやすい検診体制の整備(ボランティアの協力等) ・子宮頸がん・子宮体がんセット検診の実施 ・子宮頸がん、乳がん検診の無料クーポン券送付(対象年齢者のみ) 2) 受診勧奨 ・特定健診の受診勧奨時にがん検診も勧奨した ・要精密検査者の受診勧奨を電話・訪問でタイムリーに行った												
男女共同参画の視点での評価												
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										5		
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										5		
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										5		
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										5		
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										5		
平成30年度予定												
・子宮頸、乳がん検診無料クーポン廃止。替わって、年度末年齢で自己負担無料年齢の拡充を行う。 子宮頸がん検診:20,21,40歳及び70歳以上 乳がん検診:40,41歳 (下線はH30年度のための経過措置)										予算額		
										80,516千円		
										目標値		
										50%		

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	3 保健・医療体制の整備					(3) 地域医療の充実				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
国民健康保険直営診療所運営事業	保険健康課	9施設3医師	8施設4医師	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
宇和島市国民健康保険直営診療所(8診療所(2出張所を含む))を安定的に運営し、地域住民に対する医療を充実させ、男女がともに安心して暮らすことができる地域づくりに寄与する。 平成28年度は医師(所長)3名体制であるが、平成29年7月末の戸島診療所長退任に伴い、以後は当面2名体制となる。引き続き各医師の確保に努めるとともに、各医師の兼任管理を適正化し、各診療所の診療体制を充実・継続させる。										
平成29年度実績										
平成28年度九島架橋完成にともない、平成28年4月1日から九島診療所を休止とし、平成29年3月31日を以て同診療所を廃止とした。 また、平成29年7月の戸島診療所医師退任に伴い、8施設2医師で医療体制を維持していくこととなり、蔦淵診療所長が遊子、下波、戸島を含めた4診療所を、日振島診療所長が喜路、能登出張所および嘉島診療所を兼任管理している。 今後も、各診療所が所在する地域の人口は減少傾向にあり、受診患者数も同様に減少していく見込みである。									決算額	
									195,503千円	
									実績値	
									8施設2医師	
									進捗状況	
									2	
事業に対する評価・課題等										
継続的に診療所医師募集は行っているが、医師の確保対策は非常に厳しい状況にある。給与等、報酬の増額は、制度・財政的に難しく、募集条件については現状を維持せざるを得ない。今後も継続して医師確保対策に努め、フルタイムでの勤務体制を維持していくことが求められる。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
平成29年7月の戸島診療所医師退職に伴い、1名欠員となっている医師について、強力に医師確保対策を推進し、直営診療所の診療体制の維持に努める。									予算額	
									227,221千円	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	3 保健・医療体制の整備					(3) 地域医療の充実				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
診療船うわじま維持管理事業	保険健康課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
宇和島市国民健康保険直営診療所で、診療船うわじまの維持管理(運航等)を行っている。この診療船を活用することにより、離島での医師の兼任管理、兼任管理中の緊急搬送等を行い、地域医療の充実を図るとともに、地域住民の生命の安全を確保している。										
平成29年度実績										
平成29年7月までは、月、水、金の午前中嘉島診療所の診療時間に合わせて運航。 平成29年8月から、月午後、金午前に医師渡航のため蔦淵⇄戸島間を定期運航、水午後に医師渡航のため宇和島港→嘉島→日振島を定期運航。 その他、施設修繕及び医療機器の導入等、診療所の維持管理に必要な事項について、不定期に運航している。 毎年度、年2回の定期ドックを実施し、診療船の維持管理を行っている。									決算額	
									5,736千円	
									実績値	
									1隻	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
宇和島市国民健康保険直営診療所は、民間医療機関の進出が望めない不採算性の高い地域に所在しているが、これらの地域は、民間交通機関の便数が少なく、診療所間の移動手段は、主に公用車や診療船を利用している。特に離島においては、定期連絡船の運行数が少ない、渡航時間が長い、台風等悪天候時の運行停止等、不測事態となる時があるなど、比較的安定した航行の出来る診療船の果たす役割が非常に大きくなっている。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									5	
平成30年度予定										
平成30年度も戸島・嘉島診療所の兼任管理に伴う診療船運航を実施する。また、年2回の定期ドックを実施する。今後、診療日程及び兼任管理診療所の変更が必要となるが、適宜、実情に則した対応を行う。									予算額	
									6,473千円	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	3 保健・医療体制の整備					(3) 地域医療の充実				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
病院と診療所の連携強化	保険健康課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
宇和島市国民健康保険直営診療所と市立宇和島病院との連携を強化し、診療所及び病院の役割を明確にし、疾病の段階や状態により住民(患者)にとっての最適な地域医療を提供する。 診療所は1次医療機関として、患者の診察治療に当たり、急性期等緊急性の高い患者を市立宇和島病院へ紹介する。また、市立宇和島病院は2次医療機関として急性期等を経過した患者の家庭・地域での生活のため、診療所へ紹介する。 診療所及び病院が相互に連携することで、患者のQOLを高め、地域医療の充実を図る。										
平成29年度実績										
「開放型病院」オープンシステムの導入により、診療所からの紹介・入院した患者を診療所医師が市立宇和島病院で診察することができる。診療所から市立宇和島病院への患者紹介及び、市立宇和島病院から診療所への患者紹介を実施し、患者の疾病段階や状態による最適な医療を提供している。									決算額	
									0円	
									実績値	
									進捗状況	
									3	
事業に対する評価・課題等										
離島であるため、患者の輸送手段が限定されるうえ、診療所医師の不在や診療所での受け入れ時の医療機器等設備不足の問題が生じ、市立宇和島病院からの患者受け入れに対応できない。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
									予算額	
									0円	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	3 保健・医療体制の整備					(3) 地域医療の充実				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
病院と診療所の連携強化	病院局			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
入院を必要としない程度の方を対象に医療を提供している診療所(クリニック)や、生命に危険のある方を助ける3次救急医療や高度専門医療を提供する市立宇和島病院のような急性期病院が、自らの施設の機能や規模、特色、宇和島圏域の医療の状況に応じて、医療の機能分担や専門化を進め、円滑な連携を図るとともに、それぞれの医療機関の有する機能を有効かつ迅速に活用することにより、一層、受診者の方々がシームレスで適切な医療を受けることができるようにする。また、県内初の地域医療連携システムを導入することによって、各種地域連携パスとともに上記地域医療連携を促進する。										
平成29年度実績										
・地域医療連携システム(きさいやネット)参加医療機関数 83施設(前年度44施設) 病院及び診療所 : 58施設 訪問看護ステーション : 14施設 調剤薬局 : 11施設 ・脳卒中連携パス運用件数 71件(前年度69件)									決算額	
									-	
									実績値	
									左記のとおり	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
○きさいやネットは病院や診療所だけではなく、訪問看護ステーションや調剤薬局とも積極的に連携したこともあり、昨年度から大幅に増加した。 ○脳卒中連携パスでは協議会で情報交換等を行い、連携強化に努めた。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
医療機能の分担を進め、円滑に医療が行えるよう連携を強化するとともに、きさいやネット参加施設の拡大を進めていく。									予算額	
									-	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	3 保健・医療体制の整備					(3) 地域医療の充実				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
地域がん診療連携拠点病院としての機能充実	病院局			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
全国どこでも適切ながん医療が受けられる体制の整備に向け、地域がん診療拠点病院として認定を受けている。以下の方針に基づき、圏域の医療機関とも連携を図りながら、手術、放射線療法、化学療法等による治療を行うとともに、患者または家族からの相談に対する情報提供や転院等の調整、早期発見を啓発するための広報活動を実施するなど、地域のがん医療水準の引き上げを目指す。										
○専門的ながん医療の提供を行う。 ○地域の医療機関の情報を把握し、連携の拠点として、地域におけるがん医療提供体制の構築に寄与する。 ○地域のがん医療を支える人材を育成する。										
平成29年度実績										
・年3回の市民公開講座や化学療法・緩和ケアなどの研修を実施した。 ・がん相談センター窓口として、患者や家族から相談を受け、がん治療に関する情報提供や心理面での支援を行った。 平成29年度 面談相談：1,996件 電話相談：1,001件 ・前年に続いて、がん患者とその家族を対象としたがんサロン(さくらサロン)を設けた。 毎月約8名ほどの参加があった。									決算額	
									-	
									実績値	
									左記のとおり	
									進捗状況	
									5	
事業に対する評価・課題等										
○研修を行うことでスタッフのスキルアップにつながった。 ○がん相談支援センター窓口として多数の患者または家族の支援ができた。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									5	
平成30年度予定										
前年度から継続してがん診療連携拠点病院として患者、家族を多方面から支援していく。									予算額	
									-	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(1) 地域生活支援体制の整備				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
コミュニティバス運行事業	企画情報課	34,161人	43,000人	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
事業者路線バスの廃止代替路線として3路線、交通空白地域への対策として8路線を運行している。										
平成29年度実績										
利用者 34,157人									決算額	
									37,649千円	
									実績値	
									左記参照	
									進捗状況	
									2	
事業に対する評価・課題等										
各路線とも利用者数は減少傾向か横ばいという状況であることから、利用者数の増加と収支率の向上を図るための方策はもちろんのこと、利用者の方々に、今後も継続して利用していただけるような取り組みが必要である。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									-	
平成30年度予定										
継続して実施。									予算額	
									40,278千円	
									目標値	
									43,000人	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(1) 地域生活支援体制の整備				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
生活交通バス路線維持・確保事業	企画情報課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
住民の生活交通を維持・確保するため、事業者が運行する路線バス運行に要する経費の一部を補助するもの。										
平成29年度実績										
国庫補助路線 40,565千円 8系統 県単補助路線 50,934千円 5系統 市町単独路線 22,122千円 23系統									決算額	
									113,621千円	
									実績値	
									-	
									進捗状況	
-										
事業に対する評価・課題等										
利用者の減少→路線廃止、減便等縮小→さらなる利用者の減少、といった悪循環に陥っており、路線再編、経費削減等、事業者の経営努力による対応は、既に限界にきている。路線バスの交通網は辛うじて維持されてはいるものの、補助金の負担も多額であり、市財政を圧迫している。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									-	
平成30年度予定										
継続して実施									予算額	
									113,000千円	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標		Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策		3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策		1 社会参画の推進				(1) 地域生活支援体制の整備					
関連事業		担当課		数値目標		計画(第2次)での方向					
				現状値(H28)	目標値(H29)						
離島航路維持・確保事業		企画情報課				①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要											
離島住民の生活交通を維持・確保するため、事業者が運行する離島航路運航に要する経費の一部を補助するもの。											
平成29年度実績											
九島航路 21,793千円(H27.9.1～H28.4.3運行分) 日振航路 84,988千円										決算額	
										106,781千円	
										実績値	
										-	
										進捗状況	
										-	
事業に対する評価・課題等											
離島航路においては、離島人口の減少を主な原因とする収入減により、欠損額は増加する一方であり、経費削減等、事業者の経営努力による対応も、既に限界にきている。航路はかろうじて維持されてはいるものの、補助金の負担も多額であり、市財政を圧迫している。											
男女共同参画の視点での評価											
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										-	
平成30年度予定											
九島航路は平成28年4月の架橋完成に伴って廃止されたため、平成29年度の補助(H27.9.1～H28.4.3運航分)で終了となる。 日振航路は継続して実施。										予算額	
										96,024千円	
										目標値	
										-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(1) 地域生活支援体制の整備				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
在宅福祉事業(宇和島市緊急通報装置貸与事業)	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
独居高齢者および重度身体障害者等に対し緊急通報装置を貸与することにより、急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図る。										
平成29年度実績										
利用者数 : 240人(3月末) 総事業費 : 1,790,263円(委託料1,539,703円、設置手数料250,560円)									決算額	
									1,791千円	
									実績値	
									左記参照	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
今後も制度の周知を図るなどして、要支援者に対する緊急時の通報体制を整備していきたい。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
利用者数 : 260人 総事業費 : 4,040,000円(委託料1,800千円、設置手数料840千円、機器購入費1,400千円)									予算額	
									4,040千円	
									目標値	
									—	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(2) 地域生活の支援				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
意志疎通支援事業(コミュニケーション支援事業)	福祉課	409人	事業利用者数 500人	①充実	●	②継続		③新規		
事業の概要										
聴覚、言語機能、音声機能その他の障害のため、意思疎通を図ることに支障がある障害者等の意思疎通の円滑化を目的に、手話通訳等の方法により障害者等とその他の者の意思疎通を仲介する手話通訳者等の派遣等を実施する。										
平成29年度実績										
手話通訳者派遣数 525回 要約筆記奉仕員派遣数 6回									決算額	
									4,585千円	
									実績値	
									525人	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
ニーズに対して必要な支援を実施。登録通訳者の高齢化や昼間活動できる登録者が限られており、長期にわたり昼間活動できる登録者の育成が今後必要。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
平成30年度より事業の利用対象を宇和島圏域の3町(松野・鬼北・愛南)に拡大して実施。									予算額	
									5,631千円	
									目標値	
									事業利用者数 500人	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(2) 地域生活の支援				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
移動支援事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
屋外で移動に著しい制限のある視覚障害者、全身性障害者、知的障害者、精神障害者及び障害児に対して、外出のための支援を行うことにより当該障害者等の移動に関する福祉の向上に寄与する。										
平成29年度実績										
実利用者数:10人 延利用者数:64人 延利用時間:535.3時間									決算額	
									908千円	
									実績値	
									10人	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
必要な支援を実施している。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
前年度と同様に実施する。									予算額	
									1,163千円	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(2) 地域生活の支援				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
地域活動支援センター	福祉課	8,891人	延利用人数 9,500人	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
障害者(児)及びその家族等に対して地域の実情に応じ、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与することにより、障害者等の地域生活支援の促進に寄与する。										
平成29年度実績										
(利用者数 延べ人数) 地域活動支援センターたちばな作業所 1,516人(委託料 6,360,000円/年) 地域活動支援センター柿の木 3,942人(委託料 10,860,000円/年) 地域活動支援センターグリーン工房 2,677人(指定管理 20,394,000円/年) 地域活動支援センター青空どりーむ 527人(直費 4,449,373円/年) 合 計 8,662人(委託料等計42,063,373円/年)									決算額	
									42,064千円	
									実績値	
									8,662人	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
必要な支援は実施している。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
前年度と同様に実施する。									予算額	
									42,417千円	
									目標値	
									延利用者数 9,500人	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(2) 地域生活の支援				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
日常生活用具医療等事業	福祉課	573人	600人	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
在宅の重度障害者(児)に対し、日常生活用具を給付又は貸与することにより、日常生活の便宜を図り、もって障害者の福祉の増進に寄与する。										
平成29年度実績										
給付件数 2,095件 事業利用者人数 572人									決算額	
									22,518千円	
									実績値	
									572人	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
必要な支援は実施していると思われる。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
前年度と同様に実施する。									予算額	
									24,500千円	
									目標値	
									600人	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(2) 地域生活の支援				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
相談支援事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
【目的】 障害者等、障害児の保護者又は障害者等の介護を行う者などからの相談に応じ、必要な情報の提供等の便宜を供与することや、権利擁護のために必要な援助を行うことにより、障害者等が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるようにする。										
【事業内容】 ①福祉サービスの利用援助 ②社会資源を活用するための支援 ③社会生活力を高めるための支援 ④権利の擁護のために必要な援助 ⑤専門機関の紹介 等										
平成29年度実績										
相談実人数:805人 相談延人数:7,064人 地域活動支援センター柿の木 :実人数 176人・延人数 3,362人 相談支援センター豊正園 :実人数 99人・延人数 868人 南愛媛療育センター :実人数 271人・延人数 1,312人 地域活動支援センターグリーン工房 :実人数 47人・延人数 221人 相談支援事業所八つ鹿工房 :実人数 20人・延人数 417人 福祉課 :実人数 192人・延人数 884人									決算額	
									28,878千円	
									実績値	
									7,064人	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
相談者の障害内容は、発達障害、高次脳機能障害、難病など多岐にわたり、相談内容も複雑で処遇困難ケースも多い。このため、相談支援従事者は、より高い専門性、関係機関との連携・調整等のコーディネート力が求められており、相談支援専門員等の質の向上を図っていく必要がある。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
相談支援専門員の増員の動きもみられ、今後も体制整備や質の向上に努めていく。									予算額	
									23,657千円	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(2) 地域生活の支援				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
自立支援医療事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
障害のため、医療を必要とする者に対し、医療費の助成を行うことにより、自立と日常生活の安定に寄与する。										
平成29年度実績										
自立支援医療(更生医療) 対象レセプト 3,423件(118,392,042円) 自立支援事業(育成医療) 対象レセプト 70件(1,055,614円)									決算額	
									119,448千円	
									実績値	
									3,493人	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
必要な医療助成を実施している。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
前年度と同様に、制度に基づき実施。 自立支援医療(更生医療) 125,000千円 (育成医療) 1,700千円									予算額	
									126,700千円	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(2) 地域生活の支援				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
重度心身障害者医療事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
重度心身障害者のため医療を必要とする者に対し、医療費の助成を行うことにより、医療費の無料化を実施し、重度心身障害者の生活の安定と福祉の増進に寄与する。										
平成29年度実績										
対象人員:2,174人 助成件数:61,260件 助成金額:306,374,813円 施行事務費:4,047,422円									決算額	
									310,423千円	
									実績値	
									2,174人	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
必要な医療助成を実施している。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										
平成30年度予定										
前年度と同様に実施予定。									予算額	
									324,115千円	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(2) 地域生活の支援				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
特別障害者(児)福祉手当事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
在宅重度障害者の福祉の増進を図るため、精神又は身体に重度の障害を有する在宅障害者の方に対し、その重度の障害によって生ずる特別な負担の一助として手当を支給する。										
平成29年度実績										
受給者数:102名 支給件数:1,256件 支給金額:29,397,100円									決算額	
									29,398千円	
									実績値	
									1,256件	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
着実に事務を実施している。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
前年度と同様に実施予定。									予算額	
									31,300千円	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(2) 地域生活の支援				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
特別児童扶養手当事務事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
精神又は身体に障害のある児童を家庭において看護している者に対して、国が特別児童扶養手当を支給し、その児童の福祉の増進を図るため、事務取扱を実施する。										
平成29年度実績										
受給者数:158名									決算額	
									283千円	
									実績値	
									158名	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
着実に事務を実施している。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
前年度と同様に実施予定。									予算額	
									283千円	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(3) 教育・育成の充実				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
特別支援教育推進事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
関係機関との連携のもと、障害児教育、特別支援教育の充実、就学・進路相談の充実など、一貫した教育・育成に努める。										
平成29年度実績										
宇和特別支援学校の進路学習会に参加(3回/年) 目的:卒業後の進路や福祉サービスに関する情報提供と関係機関の連携を図るため 7月 7日 高等部2年生(10名) 9月25日 高等部1年生(10名) 12月11日 高等部3年生(14名)									決算額	
									0千円	
									実績値	
									34名	
									進捗状況	
									3	
事業に対する評価・課題等										
進路の選択や福祉サービスの手続きなどについて、相談支援専門員と行政が助言等を行っている。福祉サービスを利用する場合にはどのような支援が必要か確認できる機会になっている。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
宇和特別支援学校の進路学習会に参加(3回/年) 日程未定									予算額	
									0千円	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(3) 教育・育成の充実				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
特別支援教育推進事業	福祉課 【教育総務課】			①充実	●	②継続		③新規		
事業の概要										
関係機関との連携のもと、障害児教育、特別支援教育の充実、就学・進路相談の充実など、一貫した教育・育成に努める。										
平成29年度実績										
認定こども園・幼稚園・保育所に勤務する教諭・保育士は、特別支援教育に関わる研修等に積極的に参加し、特別な支援を要する児童一人一人のニーズに合った教育の充実を図っている。									決算額	
									0千円	
									実績値	
									100%	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
切れ目のない支援に繋げるよう関係各機関の連携を強化 発達支援センターの開設に向けた協議の必要性										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
切れ目のない支援に向けどのような支援体制が望ましいか関係各課で協議を実施予定									予算額	
									0千円	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(3) 教育・育成の充実				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規		
特別支援教育推進事業	学校教育課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
関係機関との連携の下、特別支援教育の充実、就学・進路相談の充実など、一貫した教育・育成に努める。 高齢者や障害者についての理解を深める。 相手の立場と人格を尊重する態度を育成する。										
平成29年度実績										
宇和特別進学校に通う児童とのふれあい体験学習を実施した。 関係諸機関との連携の下、障がいに対する認識を深め特別支援教育の充実に努めた。 総合的な学習の時間において、福祉学習(聴覚障がい、視覚障がい、高齢者福祉、児童福祉)への理解を深めた。									決算額	
									実績値	
									進捗状況	
										4
事業に対する評価・課題等										
特別支援学級に在籍する児童、支援員を必要とする児童、配慮を必要とする児童への共通理解が深まった。 お年寄りとの交流を通して、相手の立場に立って考えることの大切さを学ぶことができた。 人権・同和教育における学習内容との関連性を踏まえ、学習機会の確保を図る。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
特別支援コーディネーターを中心とした、校内支援委員会やケース会議、研修会を実施する。 高齢者や障がい者と計画的・積極的に交流活動の充実を図り、理解を深めるとともに、その学びを校内及び家庭・地域に発信する。 専門的な知識を持っている講師等を招き、発達障がいを抱える生徒への理解を深めていきたい。									予算額	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進				(4) 消費者対策の充実					
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
消費者教育事業(消費者講座)	企画情報課	45人	500人	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
消費者支援講座の開催。										
平成29年度実績										
コープえひめ宇和島支所において一般組合員対象に、主な消費者トラブルと対処法、クーリングオフ、身近な方の小さな気づきが消費者トラブルを防ぐことなどを伝える。 日常生活圏地域ケア会議(包括支援センターの管轄)において、「高齢者を詐欺から守れ」という内容で事例検討など。									決算額	
									-	
									実績値	
									77人	
									進捗状況	
									3	
事業に対する評価・課題等										
市民に対して、自分自身で身を守る知識や判断能力を身につけることを目的とした講座を行った。今後においても、消費生活に関する正しい情報や知識を啓発することが大切と考える。ただし、消費生活相談員が1名体制のため窓口等での相談業務との両立が困難である。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
ロビー展等で消費生活出前講座及び悪徳商法等についてのパンフレットを配布し、啓発活動を行いながら実施。									予算額	
									-	
									目標値	
									500人	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(4) 消費者対策の充実				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
消費者啓発事業	企画情報課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
消費者に関する理解を広めるため、消費生活センターの周知を行なうとともに、意識啓発を図ろうとするもの。										
平成29年度実績										
広報うわじまへの差込印刷(啓発チラシ)3回/年 安心安全メール配信による注意喚起 19回(H30.3.23現在2,856名登録) ロビー展開催 H29年8月28日～9月1日 市役所1階ロビー 市民約500名									決算額	
									-	
									実績値	
									-	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
多くの市民に対して、最近多くみられる事例などを紹介することができ、消費者被害に遭わないように注意喚起・啓発を行うことができた。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
例年同様に各種手法を用いた注意喚起等を行っていく。									予算額	
									-	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(5) 高齢者の生きがいづくり				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
老人クラブ育成事業	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
高齢者の生きがいや健康づくりを推進するため、老人クラブ活動への補助金を交付している。										
平成29年度実績										
年間活動延月数：1,080ヶ月(90クラブ) ○社会奉仕活動事業(地域清掃活動、花づくり活動、独居高齢者訪問活動等) ○老人教養講座開催事業(介護講座、健康講座、防災講座等) ○健康増進事業(健康体操教室、グランドゴルフ、ペタンク等)									決算額	
									1,761千円	
									実績値	
									左記参照	
									進捗状況	
3										
事業に対する評価・課題等										
高齢者の生きがいや健康づくりの推進が図られた。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
年間活動延月数：984ヶ月(82クラブ) ○社会奉仕活動事業(地域清掃活動、花づくり活動、独居高齢者訪問活動等) ○老人教養講座開催事業(介護講座、健康講座、防災講座) ○健康増進事業(健康体操教室、グランドゴルフ、ペタンク等) ○三世代交流会、地域交流会、注連縄、門松作り									予算額	
									1,626千円	
									目標値	
									—	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(5) 高齢者の生きがいづくり				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
高齢者の生きがいづくり推進事業(地区公民館)	生涯学習課	12館	30館	①充実	●	②継続		③新規		
事業の概要										
高齢者が地域の活動に積極的に参加し、生き生きと暮らしていけるよう、各地区公民館において高齢者が気軽に参加できる学級・講座や学校の教育活動を支援するボランティア活動を実施するもの。										
平成29年度実績										
【高齢者学校】 実施公民館数 : 12館 実施回数 : 25回 高齢者参加者数 : 889人(うち、男性370人、女性519人)									決算額	
									45千円	
									実績値	
									12館	
									進捗状況	
										4
事業に対する評価・課題等										
各種学級・講座は、男女の別や年齢に関わらず、できるだけ多くの人が学べるように、土日や日中、夜間等に分散しており、内容もできるだけ住民の学習ニーズに応えられるように工夫している。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
【高齢者学級】 実施公民館数 : 15館 実施回数 : 30回 延べ時間数 : 75時間									予算額	
									190千円	
									目標値	
									30館	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進				(6) 高齢者や障害者等にやさしいまちづくり					
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
障害者用トイレ設置事業(中央・地区公民館)	生涯学習課	13館	15館	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
公民館33館(中央公民館、分館2館含む)のうち、障害者用トイレ設置館は13館で、将来的に全館設置を目指しているものの、多額の財源を必要とするため、長期的な計画として引き続き平成29年度までに2館増を目標とするもの。										
平成29年度実績										
公民館33館(中央公民館、分館2館含む)のうち、障がい者用トイレ設置館は13館で、将来的に全館設置を目指しているものの、多額の財源を必要とするため、長期的な計画として引き続き平成29年度までに2館増を目標とするもの。									決算額	
									0千円	
									実績値	
									-	
									進捗状況	
									1	
事業に対する評価・課題等										
障害者用トイレ設置済みの公民館からは、暖房便座、ウォシュレット等の設置希望があり、今後未設置の公民館の設置と併せて協議していく必要がある。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									-	
平成30年度予定										
障害者トイレ設置のための現地調査を継続する。									予算額	
									0千円	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	2 介護予防事業の充実					(1) 介護予防事業の実施				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
介護予防事業に係る二次予防事業	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態にあると認められた65歳以上の者(二次予防事業対象者)を、基本チェックリストで把握する。把握した二次予防事業対象者に、通所型介護予防事業や訪問型介護予防事業を実施する。事業の利用等により、要介護状態等となることを防ぎ、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるよう支援する。										
平成29年度実績										
29年度より事業廃止									決算額	
									実績値	
									進捗状況	
事業に対する評価・課題等										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										
平成30年度予定										
									予算額	
									目標値	
									—	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標		Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり								
推進方策		3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備								
施策の方向及び具体的施策		2 介護予防事業の充実				(1) 介護予防事業の実施				
関連事業		担当課		数値目標		計画(第2次)での方向				
				現状値(H28)	目標値(H29)					
介護予防事業に係る一般予防事業		高齢者福祉課				①充実		②継続	●	③新規
事業の概要										
地域において介護予防に資する自発的な活動が広く実施され、地域の高齢者が自ら活動に参加し、介護予防に向けた取組が主体的に実施されることを図る。 健康教育や健康相談等を通じて、介護予防を普及啓発したり、地域における活動の育成や支援を行う。										
平成29年度実績										
◎介護予防普及啓発事業 ○講演会……188回・4,436人 ○相談会……110回・955人 ○イベント(ガイヤカーニバル等)……3回・82人 ◎地域介護予防活動支援事業 ○ボランティア講座等……5回73人 ○自主グループ支援(うわじまガイヤ協力団体)……69団体・1,076人 ○介護予防講座(生き活き教室、サロン等)……2,214回・21,037人 ○介護予防講座(老人クラブ)……5回・86人									決算額	
									42,675千円	
									実績値	
									左記参照	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
◎介護予防普及啓発事業 ・生き活き教室、老人クラブ協働型介護予防教室を実施することにより、介護予防活動が市民に浸透してきている。 ・うわじまガイヤ健康体操を広く市民に普及するため、うわじまガイヤ協力団体(市民5人以上の団体)を市内隅々まで拡大する必要あり。 ◎地域介護予防活動支援事業 ・元気づくりサポーターの人材育成より、介護予防活動への参加や連絡会を開催する等、ボランティア養成の基盤整備を図ることができた。今度、拡大が必要。 ・サロン・老人クラブ等への介護予防講座の実施により、介護予防活動が市民に浸透してきている。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
◎介護予防把握事業 ・重症化予防対策 ・要介護認定非該当訪問 ◎介護予防普及啓発事業 ・生き活き教室の実施 ・うわじまガイヤ健康体操の普及啓発 ・ガイヤマイレージ制度の運用 ・介護予防講座(老人クラブ協働開催型、出前講座等)の実施 ・介護予防ボランティアの育成対策 ◎地域リハビリテーション活動支援事業の実施									予算額	
									67,437千円	
									目標値	
									—	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	2 介護予防事業の充実					(2) 地域包括支援センター事業の実施				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
介護予防ケアマネジメント事業	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態にあると認められた65歳以上の者(二次予防事業対象者)を、要介護状態となることを予防する為、心身や環境等の状況に応じて、対象者自らの選択に基づき、介護予防事業等その他の適切な事業が包括的かつ効率的に実施されるよう必要な援助を行うことを目的としてケアマネジメントを行う。										
平成29年度実績										
29年度より事業廃止									決算額	
									実績値	
									進捗状況	
事業に対する評価・課題等										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										
平成30年度予定										
									予算額	
									目標値	
									－	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標		Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり								
推進方策		3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備								
施策の方向及び具体的施策		2 介護予防事業の充実				(2) 地域包括支援センター事業の実施				
関連事業		担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
			現状値(H28)	目標値(H29)						
総合相談・権利擁護事業		高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要										
高齢者が安心して生活を続けていくために、介護保険サービスだけでなく関係機関のネットワークを活かしながら、総合相談支援を通じて、制度の垣根を越えた横断的・多面的な援助を目指す。 高齢者が認知症や要介護状態になっても、生命や財産が守られ、日常生活に支障をきたすことなく安心して暮らすことができるよう、個人の尊厳を保持するための権利擁護事業の効果的な活用を促進する。										
平成29年度実績										
◎総合相談事業 ○総合相談延べ件数……3,165件 ◎権利擁護事業 ○高齢者虐待通報件数……17件(内、虐待と認定した件数……6件) ○成年後見制度に係る相談件数実件数……25件(申立て件数3件)									決算額	
									21,738千円	
									実績値	
									左記参照	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
○個別訪問により実態把握を行うことで、支援を必要とする高齢者を発見し、適切な支援や継続的な見守りを行い、問題の予防的対応を図っていくことができた。 ○協力事業所や見守り推進員と連携して、地域全体で見守りや訪問等を行い、日常的な安否を確認するとともに、異常等を発見した時に迅速に対応できるよう努めた。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									3	
平成30年度予定										
◎総合相談事業 ○初期相談から、継続的・専門的な援助まで対応する総合的な相談支援 ○高齢者の実態把握のための個別訪問 ○高齢者地域見守りネットワークの運営 ◎権利擁護事業 ○高齢者虐待防止への取組 ○成年後見制度の活用 ○消費者被害の防止									予算額	
									18,422千円	
									目標値	
									—	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	2 介護予防事業の充実					(2) 地域包括支援センター事業の実施				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
成年後見人制度支援事業	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
①高齢者などからの権利擁護に関わる相談などに対応する。 ②成年後見人制度の利用が必要と思われる人について、その家族などに成年後見人制度の必要性や手続き等を説明し、申し立てにつなげる。 ③成年後見人制度が必要であるにも関わらず身寄りがないような人について、市長申し立てにつなげる事等の権利擁護に係る事業を行う。										
平成29年度実績										
○相談実件数……25件 ○申し立て件数……3件(うち市長申し立て件数 1件)									決算額	
									7千円	
									実績値	
									左記参照	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
成年後見人制度の利用に関する説明や助言を行い、申し立てにともなう支援を行った。又、成年後見人制度を広く普及させるための広報の利用、並びに地域の医療機関、権利擁護に関わる団体等との連携を図った。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
○相談・制度説明・手続支援									予算額	
									666千円	
									目標値	
									—	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	2 介護予防事業の充実					(2) 地域包括支援センター事業の実施				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
包括的・継続的ケアマネジメント事業	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
地域包括ケア体制ネットワークの構築 介護支援専門員の情報交換促進 介護支援専門員に対する日常的指導・相談 支援困難事例への指導										
平成29年度実績										
地域ケアネットワーク会議を構成する部会を定期的に開催することで、地域ケアネットワーク会議の強化を図った。 ◎地域ケアネットワーク会議……2回 ・認知症施策推進部会……2回 ・認知症ワーキング会議……2回 ・生活支援、介護予防部会……1回 ・在宅医療看護・介護連携部会……2回 ・看護連携推進会議……2回 ・個別地域ケア会議……8回 ・圏域別地域ケア介護……23回・延参加者数 701名									決算額	
									1,176千円	
									実績値	
									左記参照	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
市内40か所の居宅介護支援事業所の介護支援専門員100名からの相談は、年々支援困難事例が増加しているため、部会を定期的に開催し関係機関との繋がりを強化することで、個別の事例に対応できるネットワーク構築に力を入れている。今後は、日常生活圏域毎の地域ケア会議を開催し、独居高齢者の見守り、虐待、認知症等多様化する問題に対応できる様、地域ケア会議の充実を図り、運営協議会との繋がりを強めていく必要がある。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									3	
平成30年度予定										
◎介護支援専門員に対する個別支援 ①支援困難事例を抱える介護支援専門員への支援(窓口相談・同行訪問) ②サービス担当者会議の開催支援 ③ケアマネジメントの質の向上のための研修会開催 ◎包括的・継続的ケアマネジメントの体制構築 ①「地域ケア会議」を中心とした関係機関の連携体制づくり									予算額	
									981千円	
									目標値	
									—	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標		Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり							
推進方策		3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備							
施策の方向及び具体的施策		2 介護予防事業の充実			(3) 認知症高齢者への支援				
関連事業		担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
			現状値(H28)	目標値(H29)					
認知症施策		高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要									
「認知症になっても安心して暮らせる街・宇和島」を目指し、認知症高齢者や家族が安心して生活できる地域づくりを推進する。 認知症初期集中支援チームを始動し、認知症の早期発見、早期対応に努めるとともに、軽度認知障害への対応を強化する。さらに、サポーター養成講座、認知症ケアパスなどを通じて市民に広く認知症についての理解を促進する。									
平成29年度実績									
○認知症施策推進部会……宇和島市として取り組む認知症対策について、検討する。 ○認知症ケアパス普及啓発 ○認知症地域支援推進員養成 2名 ○徘徊SOSネットワークの構築事業……徘徊SOSネットワーク構築の為に協力者を確保するとともに、情報伝達のしくみを宇和島市全体で取り組む。だんだんネット協力事業所総数431事業所。 ○認知症学習会 ・映画上映 2会場3上映 971名 ・認知症講座(サポーター養成講座) 年14回・294人 ・キャラバンメイトフォローアップ研修……キャラバン・メイト連絡会の開催 年1回・18名参加(メイト登録者156名) ・認知症家族のつどいへの協力 年12回 ・介護教室……1回 58名 ・認知症初期集中支援チーム員会議…8回実人数6名								決算額	
								2,152千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
○認知症サポーター養成講座や研修会を通じて、認知症が病気であることの理解者や支援できる認知症サポーターの養成が推進できた。 ○徘徊SOSネットワークの構築については、警察、消防を含めた多機関との連携強化が重要である。オレンジネットワーク(広域ネットワーク)の充実も課題である。 ○映画上映により、若い世代(小中学生)に普及啓発を図ることができた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成30年度予定									
新オレンジプランに基づき認知症高齢者への対策に取り組む。(包括的支援事業の一環としての取組) ○認知症施策推進部会……適宜部会を開催し、認知症対策について、検討する。 ○徘徊SOSネットワークの構築事業……徘徊SOSネットワーク構築の為に協力者を確保し、情報伝達ルートの確立。 ○認知症医療・ケア研修会、ケアマネとの連携 ○認知症学習会 ・認知症の普及啓発……映画上映 ・認知症講座(サポーター養成講座) ・キャラバンメイトフォローアップ研修……キャラバン・メイト連絡会の開催 ・認知症家族のつどいへの協力 ○認知症ケアパス普及啓発 ○認知症初期集中支援チーム員会議								予算額	
								6,646千円	
								目標値	
								—	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	3 貧困など生活上の困難に直面する男女への支援				(1) 多重債務相談の実施					
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H28)	目標値(H29)							
多重債務相談	企画情報課			①充実		②継続		③新規		
事業の概要										
認定司法書士による多重債務相談を行ない、問題解決方法などの情報提供を行なう。										
平成29年度実績										
認定司法書士による無料多重債務整理相談を実施。(年6回開催)									決算額	
									90千円	
									実績値	
									-	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
債務問題を抱えた方に対して、専門家による問題解決方法などの情報提供を行うことができた。また、消費生活相談員による消費生活に関する問題に対する相談窓口の充実を図ることができた。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成30年度予定										
例年同様、認定司法書士による無料多重債務相談を6回開催予定。									予算額	
									90千円	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-